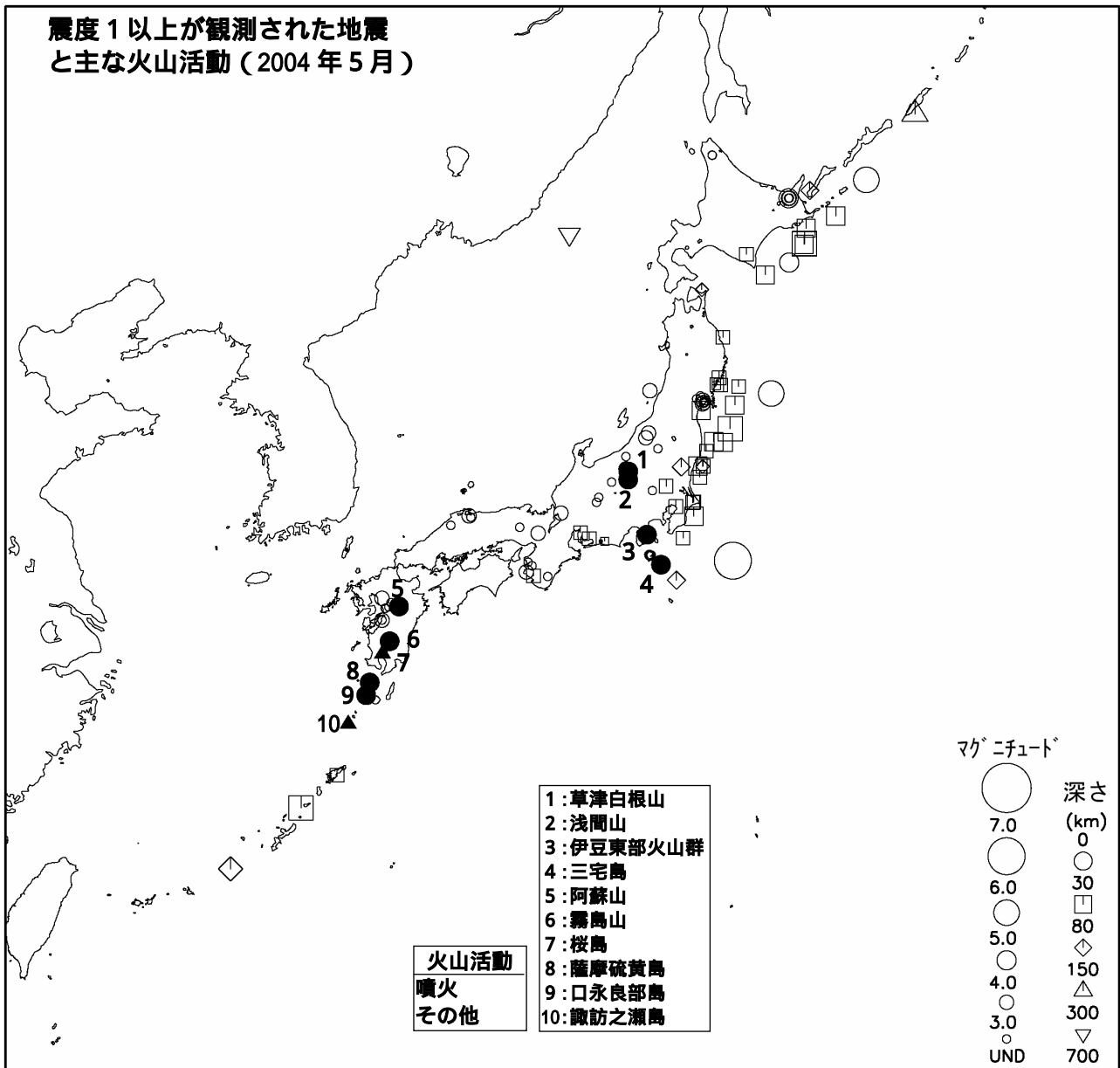


# 平成 16 年 5 月 地震・火山月報（防災編）

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

May 2004



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関\*\*から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 9 府県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 12 府県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 2 都県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）、北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 15 年 5 月 26 日から発表）。

注\*\* 平成 16 年 5 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

### 本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

#### ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については、「地震・火山月報（カタログ編）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

#### ・本書で使用した地図について

本書で使用した地図は、国土地理院発行『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を複製したものである（承認番号：平 14 総使第 330 号）。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79(47), pp.579, 1998) を使用した。

## 目 次

日本の地震活動	1
東海地域の地震活動	16
日本及びその周辺で発生した主な地震	22
世界の主な地震	25
日本の主な火山活動	26
付表	
1．震度 1 以上が観測された地震の表	31
2．過去 1 年間に震度 1 以上が観測された地震の最大震度別の月別回数	42
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	43

# 日本の地震活動

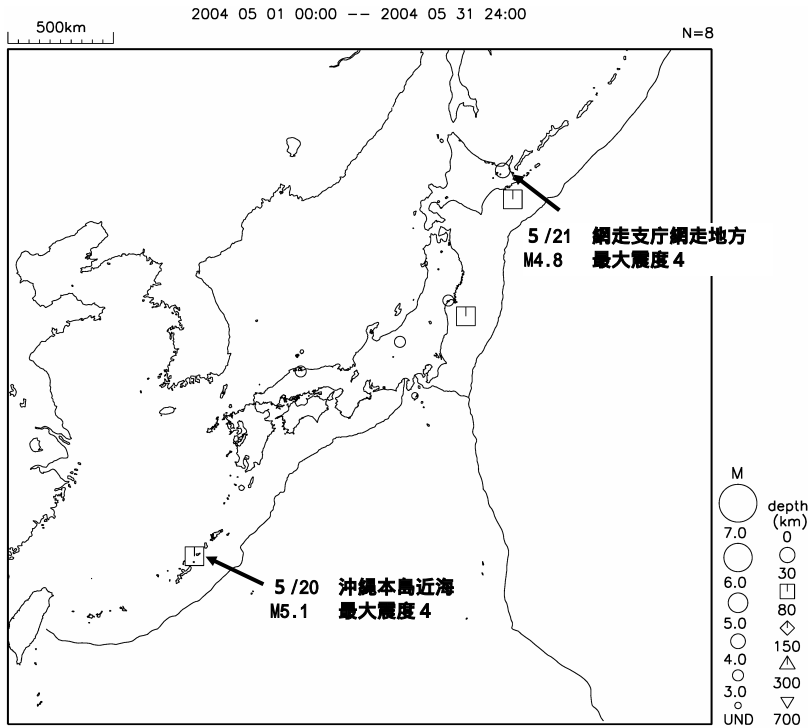


図 1 震度 3 以上を観測した地震

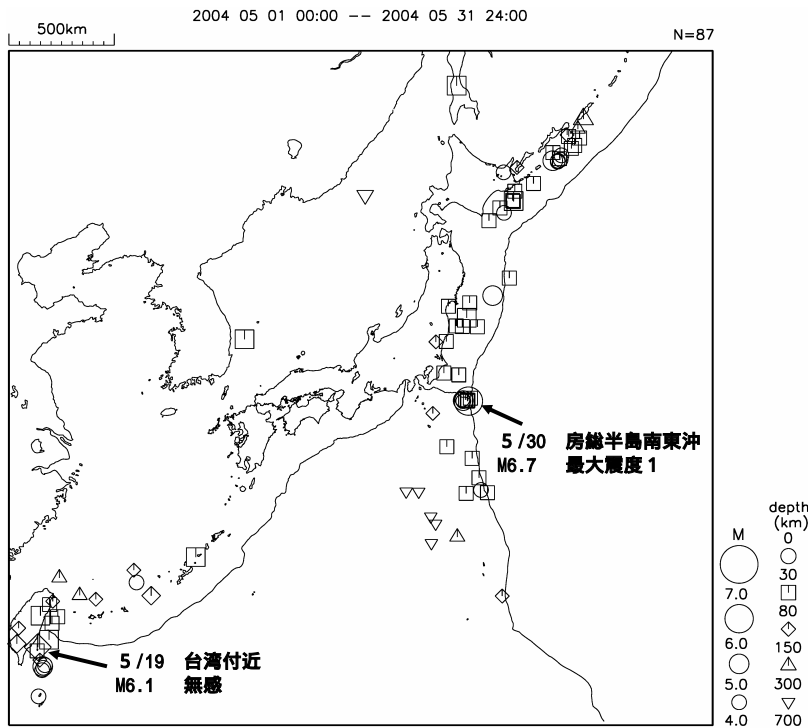


図 2 M4.0 以上の地震

## 【概況】

5月に日本及びその周辺で、震度3以上を観測した地震は8回（図1、表1：4月は15回）であった。このうち、震度4以上を観測した地震は20日の沖縄本島近海地震（M5.1、最大震度4）21日の網走支庁網走地方地震（M4.8、最大震度4）の2回であった。

図2の範囲において、M4.0以上の地震は87回（4月は82回）であった（表2）。5月の最大規模の地震は、30日に発生した房総半島南東沖地震（深さ23km、M6.7、最大震度1）であった。

表 1 . 震度 3 以上を観測した地震回数（最大震度別）

震度	3	4	5 弱	合計
回数	6	2	0	8

表 2 . M4.0 以上の地震回数（マグニチュード別）

M	4.0 ~ 4.9	5.0 ~ 5.9	6.0 ~ 6.9	7.0 以上	合計
回数	69	16	2	0	87

なお、次頁以降の「主な活動」とは原則として、M6.0 以上、内陸は M4.0 以上かつ震度 3 以上、海域は M5.0 以上かつ震度 3 以上の地震を指している。

## 北海道地方の地震活動

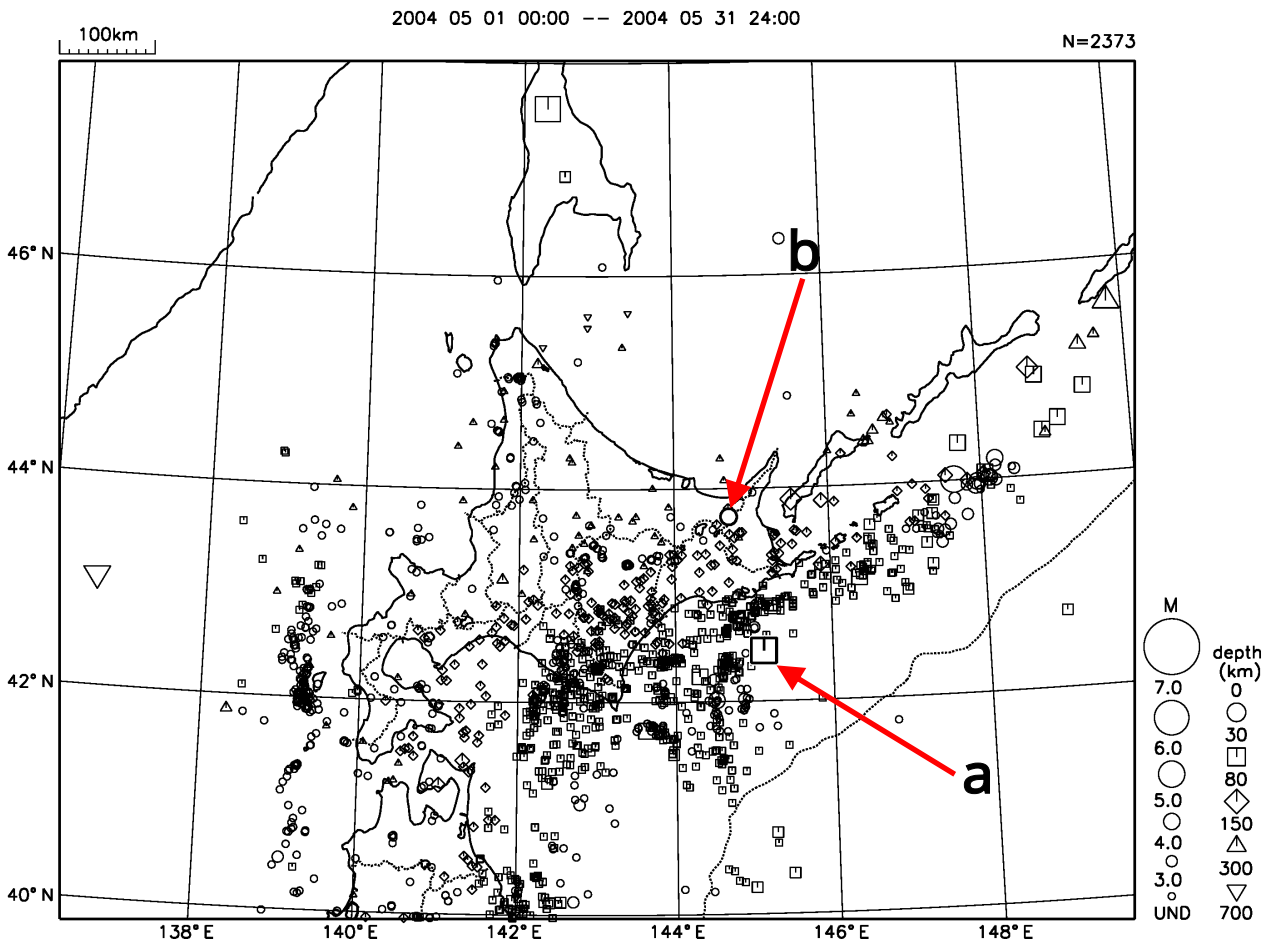


図 3 北海道地方の震央分布図

### 【概況】

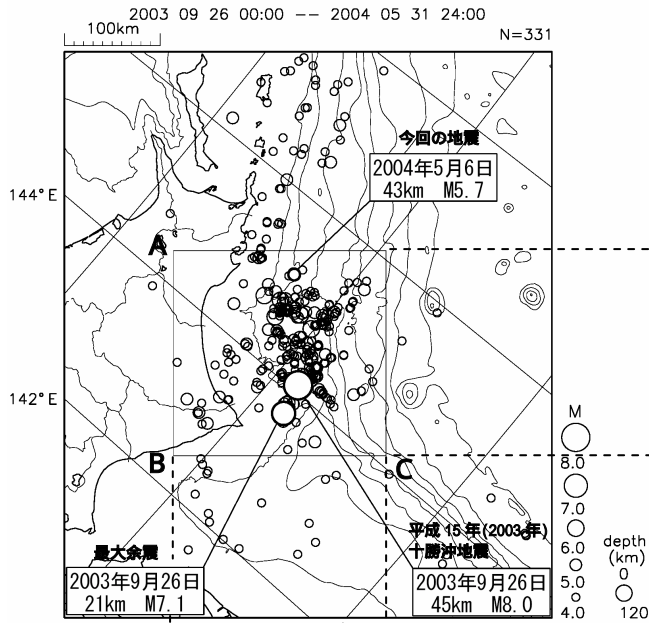
5月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は33回（4月は19回）であった。  
5月中の主な活動は次の通りである。

2003年9月26日に発生した「平成15年（2003年）十勝沖地震」の余震活動で、今期間の最大は、6日22時43分に釧路沖の深さ43kmで発生したM5.7の地震（図3中のa）であった。この地震により、北海道の5地点で震度3を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度1～2を観測した（p3参照）。

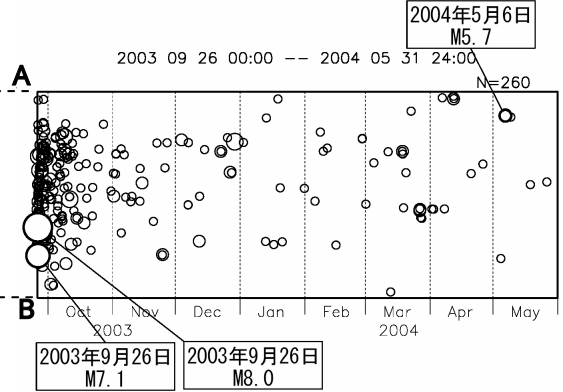
網走・根室支庁境界付近〔網走支庁網走地方〕（図3中のb）では、4月27日以降に規模の小さい地震が多発し、5月31日までに震度1以上を観測した地震が20回発生した。最大の地震は5月21日23時27分に発生したM4.8の地震で北海道の清里町で震度4を観測したほか、網走支庁・根室支庁・釧路支庁で震度1～3を観測した（p4参照）。

# 「平成 15 年（2003 年）十勝沖地震」の余震活動

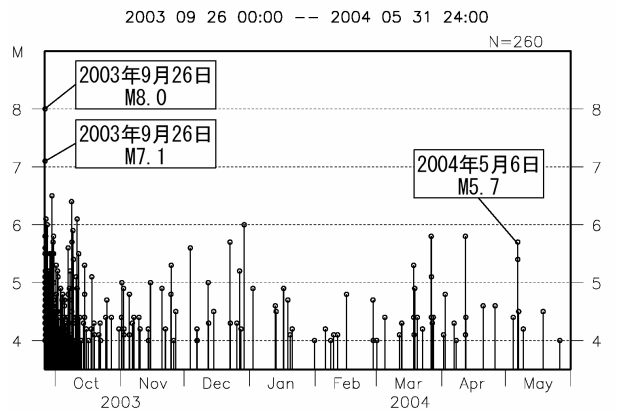
震央分布図（M 4.0）



矩形内の時空間分布図（M 4.0）



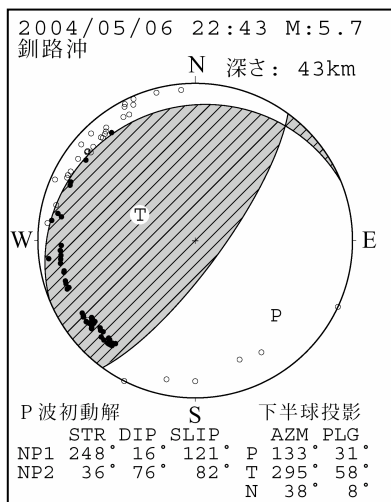
矩形内の地震活動経過図（M 4.0）



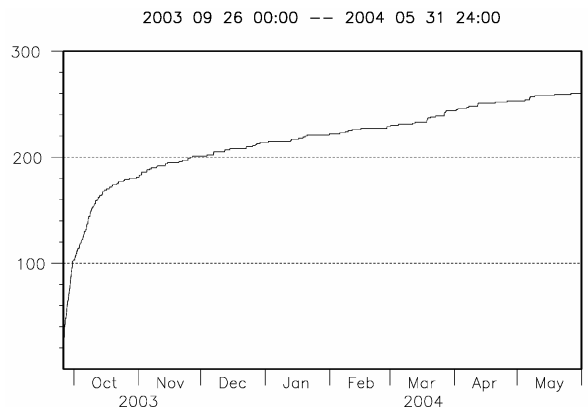
5月6日 22時43分に釧路沖の深さ43kmでM5.7（最大震度3）の地震が発生した。この地震は「平成15年（2003年）十勝沖地震」の余震で、発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

3月以降M5.0を超える地震が幾つか発生しているものの、余震活動は引き続き減衰傾向と考えられる。

5月6日の発震機構（P波初動解）

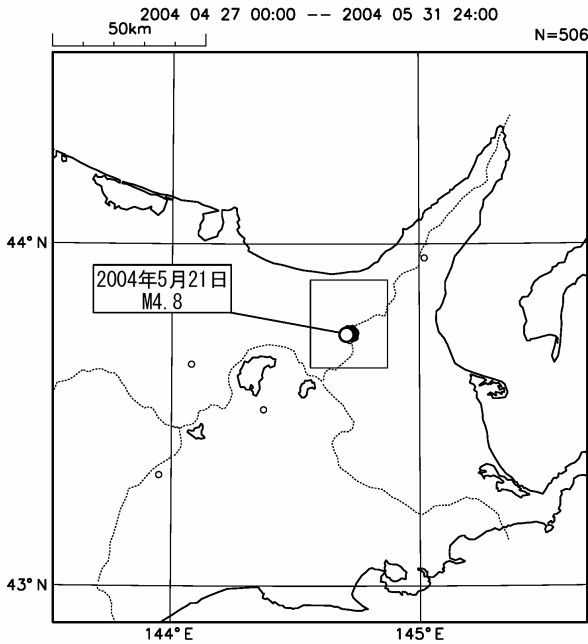


矩形内の地震回数積算図（M 4.0）

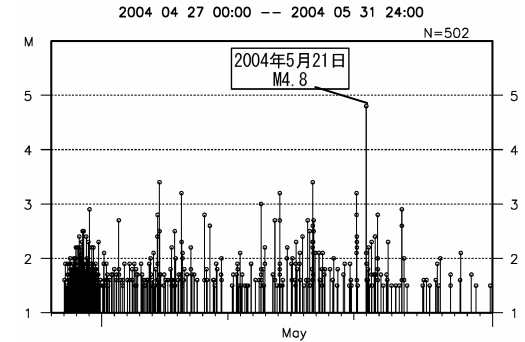


# 網走・根室支庁境界付近 [ 網走支庁網走地方 ] の地震活動

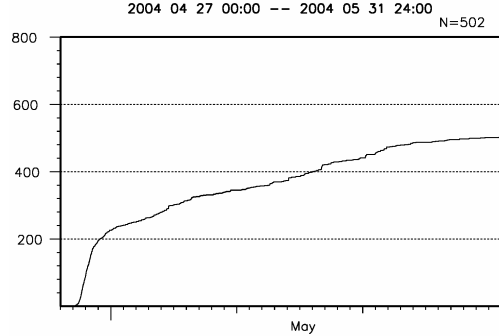
震央分布図 (M 1.5)  
(2004 年 4 月 27 日 ~ 2004 年 5 月 31 日)



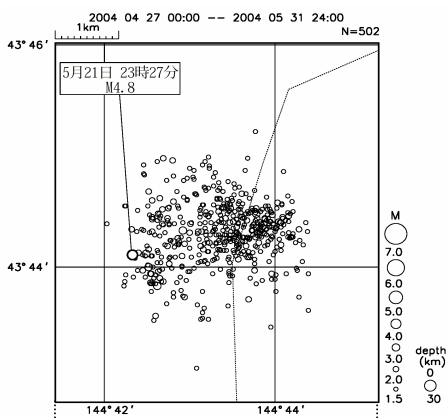
矩形内の地震活動経過図 (規模別: M 1.5)  
(2004 年 4 月 27 日 ~ 2004 年 5 月 31 日)



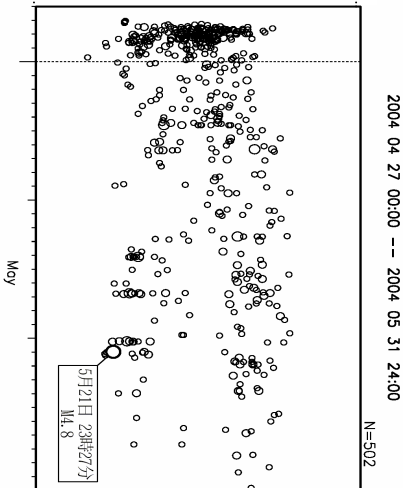
矩形内の地震回数積算図 (M 1.5)  
(2004 年 4 月 27 日 ~ 2004 年 5 月 31 日)



震央付近の拡大図 (M 1.5)



時空間分布図 (東西投影)

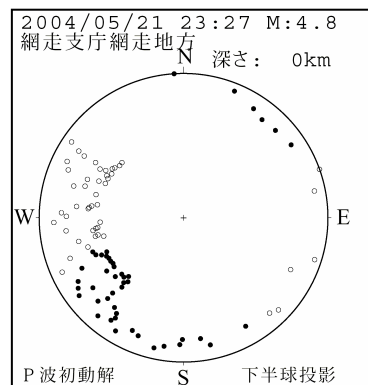


網走・根室支庁境界付近 [ 網走支庁網走地方 ] では、4 月 27 日 17 時頃から体に感じないような規模の小さな地震が発生し始めた。地震回数は 4 月 29 日をピークに徐々に減衰傾向にあるが、5 月以降 M 3 程度の地震が時折発生した。5 月 31 日までに震度 1 以上を観測した地震は 20 回である。

14 日頃からは、主な活動域が東西 2 つに分かれ、21 日 23 時 27 分にはその西端でこれまでの最大規模の地震 (M4.8、最大震度 4 : 清里町) が発生した。

この地震の初動押し引き分布は、概ね西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つことを示唆しており (図の白丸: 圧縮力の働いた領域を示す) この地域の地殻内にかかる力の向きと整合している。

5 月 21 日の地震の初動押し引き分布



## 東北地方の地震活動

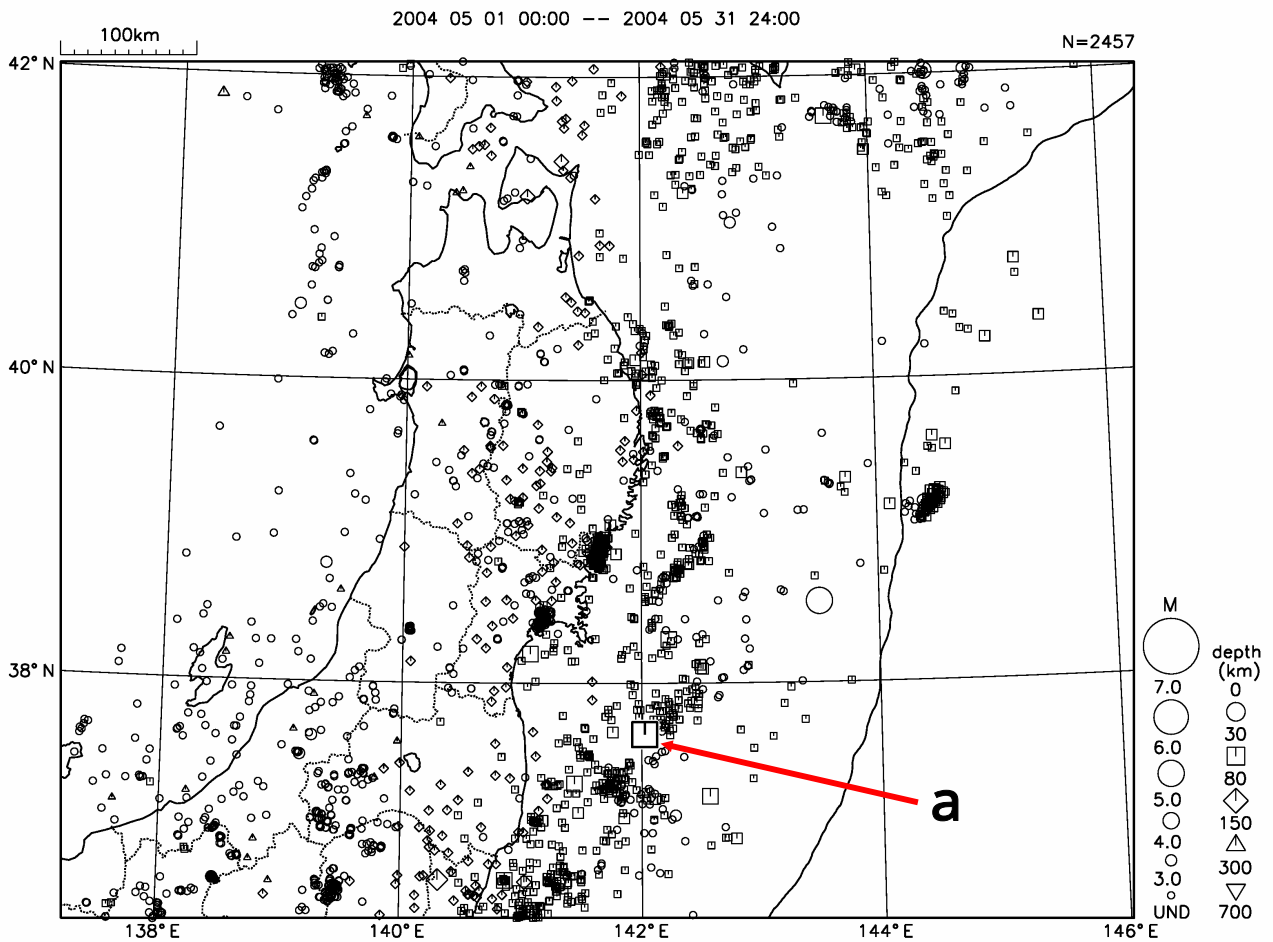


図 4 東北地方の震央分布図

### [ 概況 ]

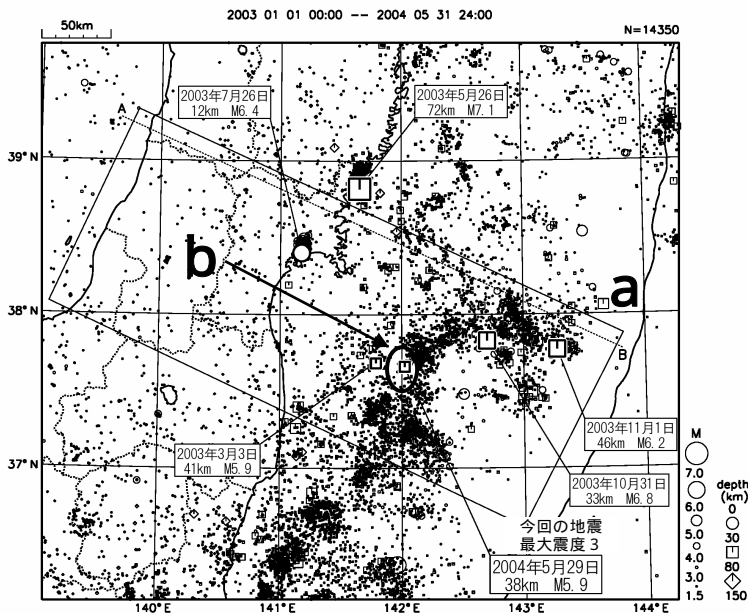
5月に東北地方で震度1以上を観測した地震は33回（4月は29回）であった。  
5月中の主な地震は次の通りである。

29日12時47分、福島県沖の深さ38km  
でM5.9の地震（図4中のa）があり、  
東北地方・関東地方の太平洋沿岸で震度  
3を観測したほか、東北地方から関東・  
中部地方にかけて震度1～2を観測し  
た（p6を参照）。



# 5 月 29 日 福島県沖の地震

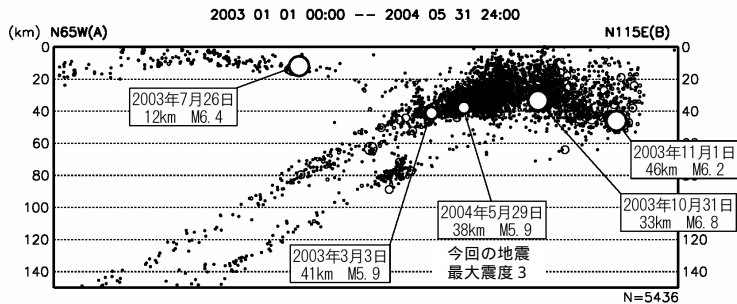
震央分布図 (M 1.5 150km より浅い地震)



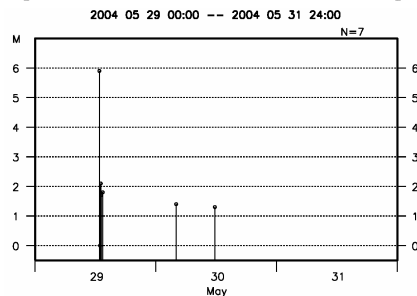
5月29日12時47分に福島県沖の深さ38kmでM5.9の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、周辺で発生している型とほぼ同じで、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートとの境界で発生した地震である。余震活動は低調で、2日間で収まっている。

今回の地震の周辺は、1936年及び1978年の宮城県沖地震（共にM7.4）、1938年の福島県東方沖地震（M7.5）、2003年10月31日の福島県沖の地震（M6.8）が発生するなど地震活動が活発な領域で、今回の地震はこれらの地震に囲まれるような場所に位置している。

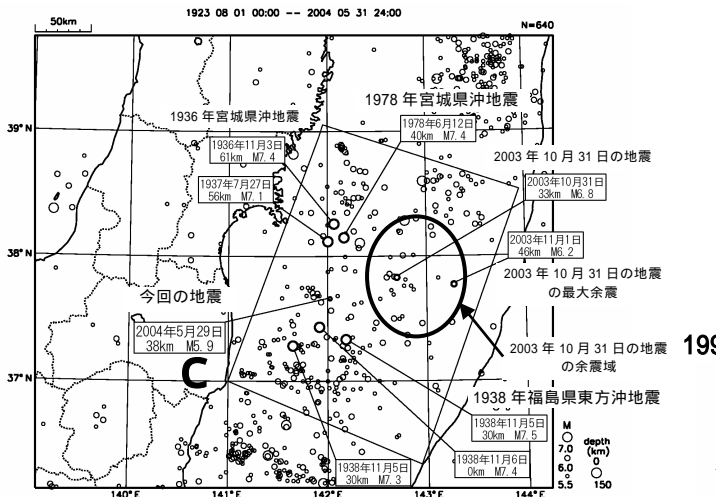
矩形 a 領域内の A-B 投影断面図



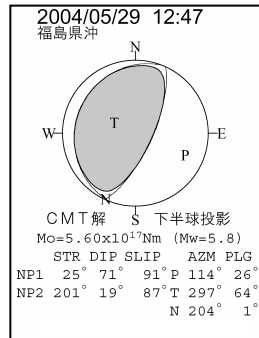
今回の地震活動経過図 (bの領域 規模別 Mすべて)



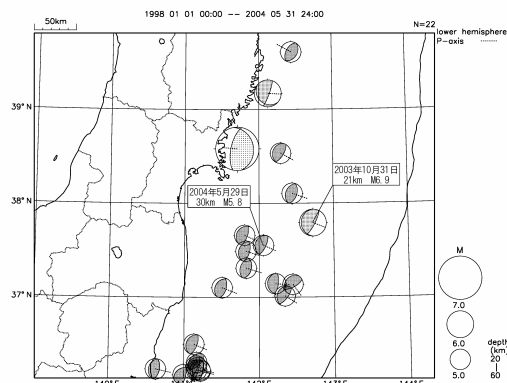
震央分布図 (1923年8月以降、150kmより浅い地震 M 5.5)



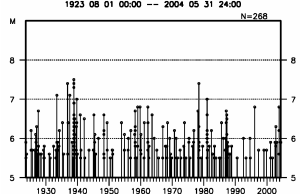
今回の地震の CMT 解



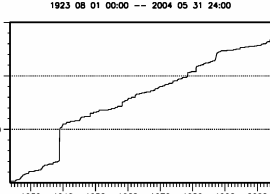
発震機構分布図 (CMT 解、P 軸表示、1998 年以降、20km 深さ 60km M 5.0)



領域 c 内の地震活動経過図



領域 c 内の地震回数積算図



\*シンボルからのびる点線は圧力軸の方向を示す。

## 関東・中部地方の地震活動

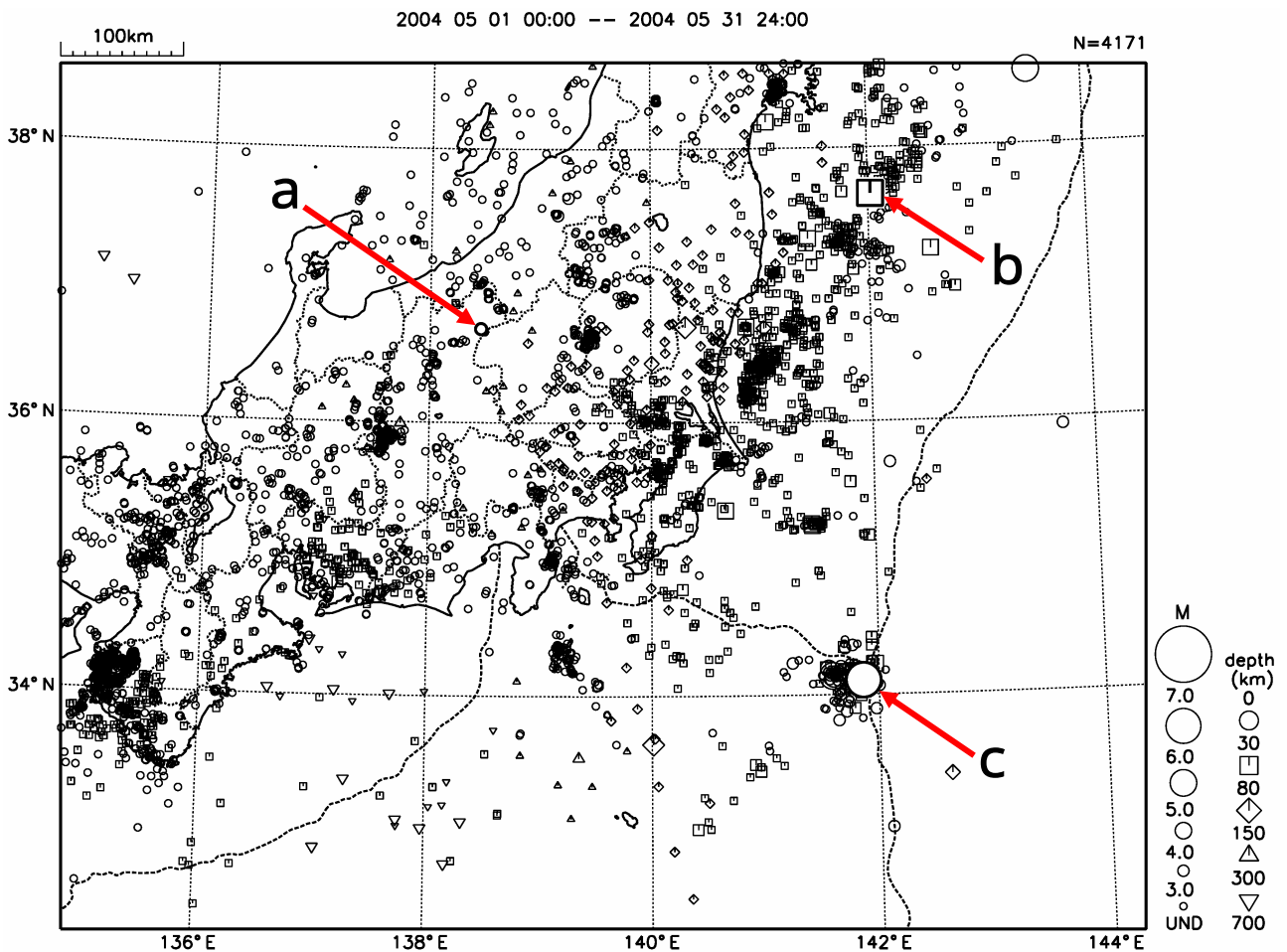


図 5 関東・中部地方の震央分布図

### [ 概況 ]

5 月に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震は 45 回（4 月は 43 回）であった。  
5 月中の主な活動は次の通りである。

19 日 07 時 31 分、長野県北部の深さ 2 km で M3.2（震度 3）を最大とする地震活動（図 5 中の a）があった（p 8 を参照）。

29 日 12 時 47 分、福島県沖の深さ 38 km で M5.9 の地震（図 5 中の b）があり、東北地方・関東地方の太平洋沿岸で震度 3 を観測したほか、東北地方から関東・中部地方にかけて震度 1～2 を観測した（p 6 を参照）。

30 日 05 時 56 分、房総半島南東沖の深さ 23 km で M6.7 の地震（図 5 中の c）があり、南関東・静岡県及び宮城県で震度 1 を観測した。この地震により、伊豆諸島で高さ 10 cm 未満の津波を観測した（p 9、10 を参照）。

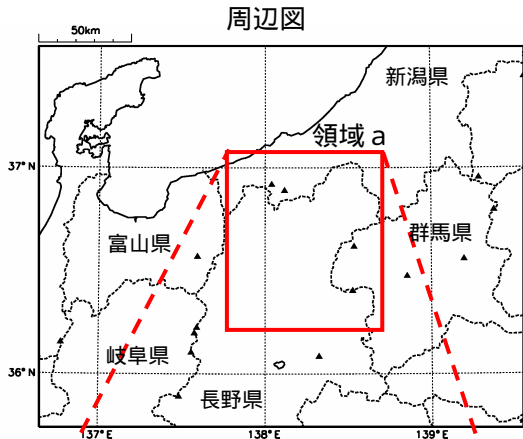
# 5 月 19 日 長野県北部の地震

2004 年 5 月 19 日 05 時 54 分頃から長野県北部で地震活動がやや活発化し、同日 07 時 31 分に M3.2（最大震度 3、深さ 2 km）の地震が発生した。発震機構は、北東 - 南西方向に張力軸を持つ正断層型で、この付近では珍しい型である。22 日にも一時活動がみられたが、現在は収まっている。

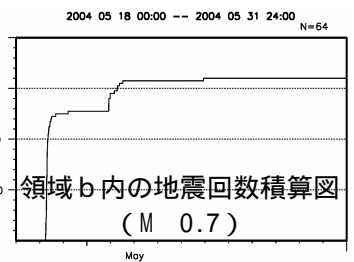
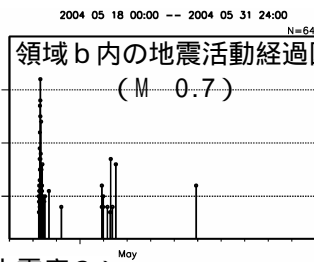
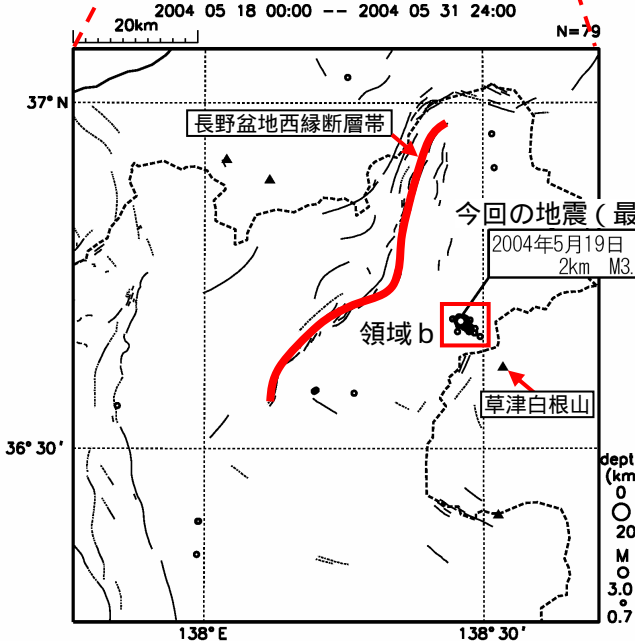
なお、今回の活動域の北西約 15 km には、長野盆地西縁断層帯が位置するが、直接の関係はないと思われる。

この周辺では、1941 年 3 月 7 日に M5.0（最大震度 3）の地震、及び 1965 年からの松代群発地震活動（領域 c、最大 M5.4、最大震度 5）が発生している。

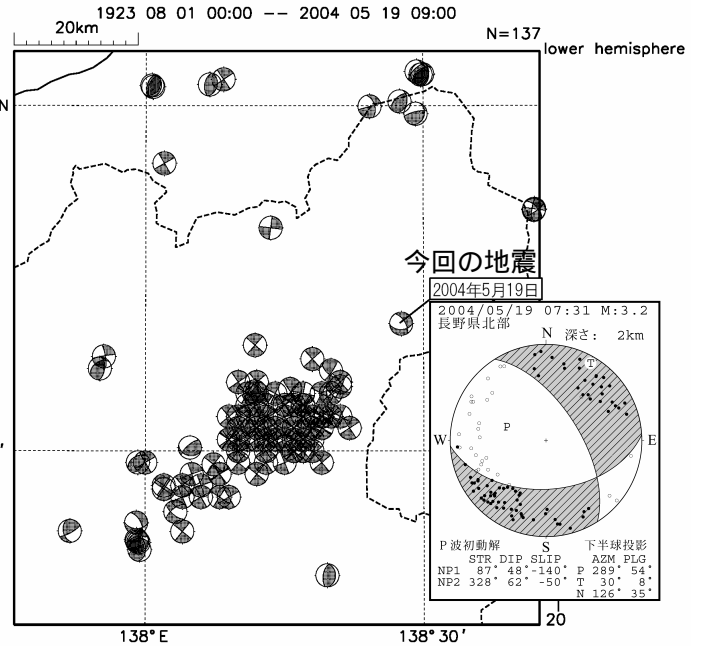
\* 松代群発地震の碁盤の目状の震央分布は当時の震源決定精度によるものである。



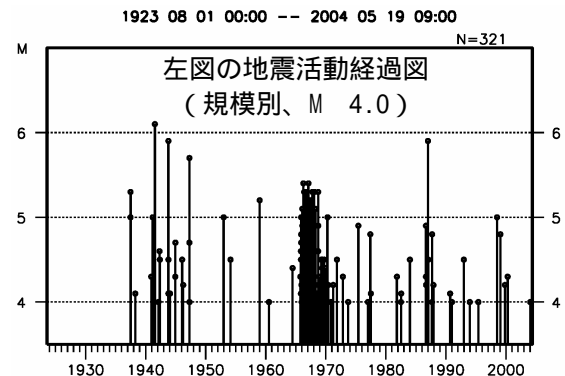
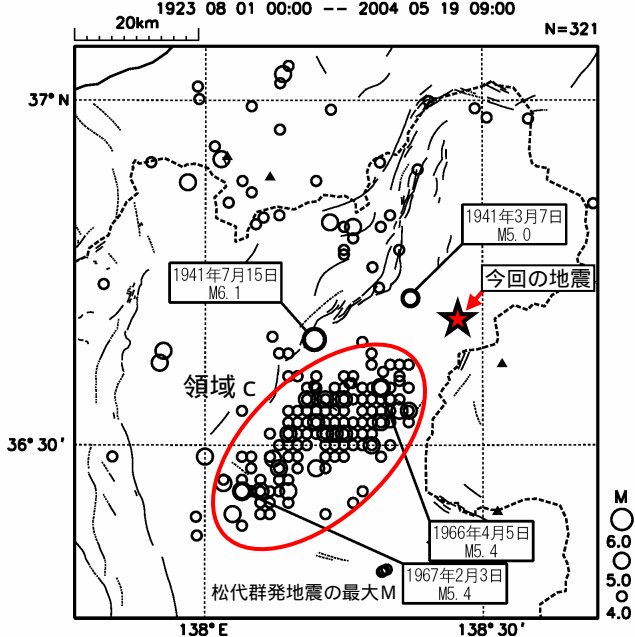
震央分布図 (2004 年 5 月 18 日 ~ 31 日、M 0.7)



発震機構分布図 (1923 年 8 月以降)



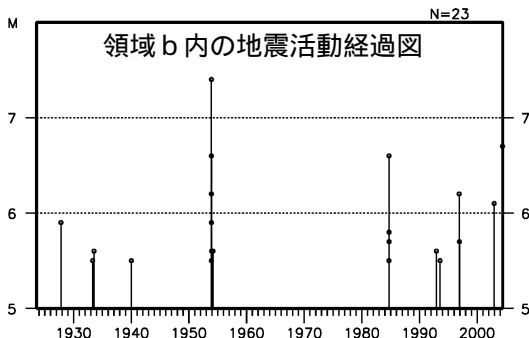
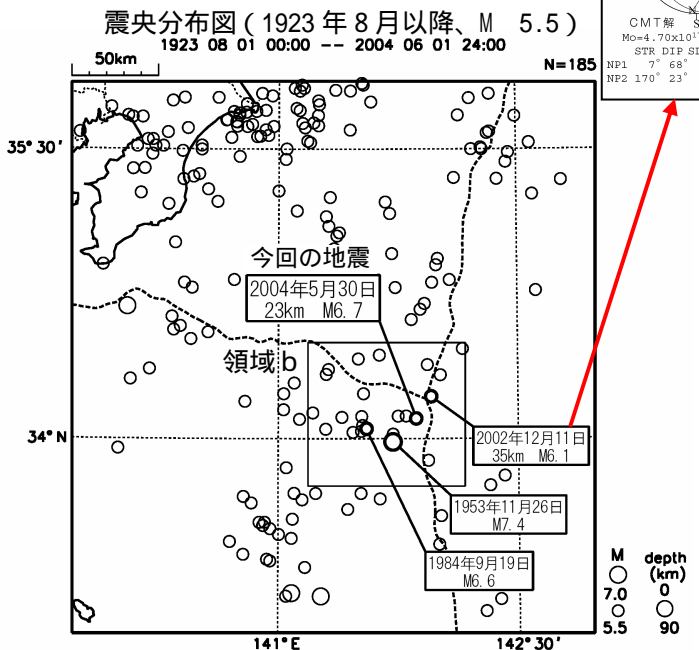
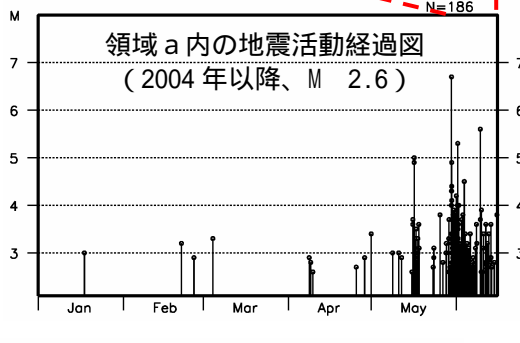
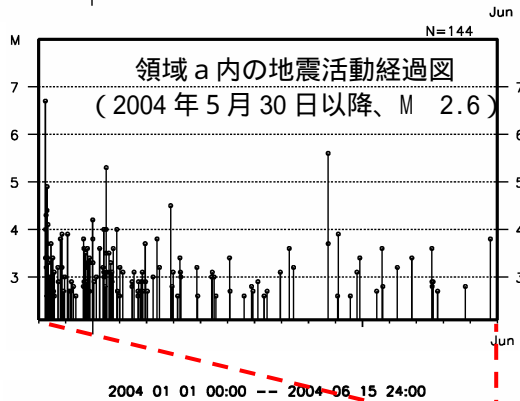
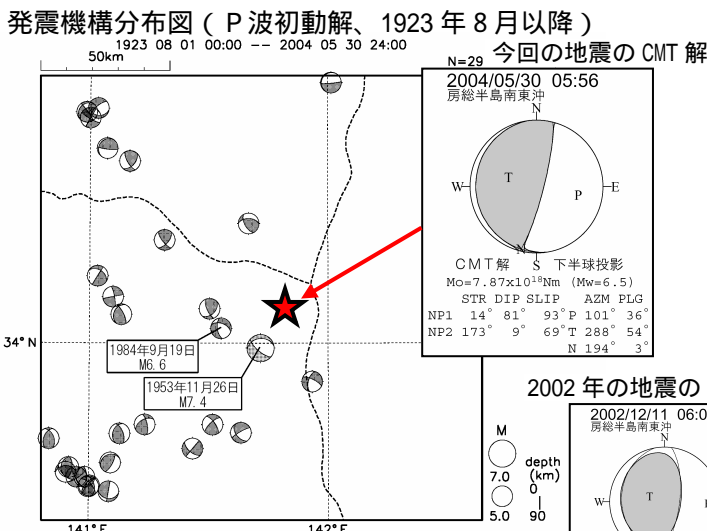
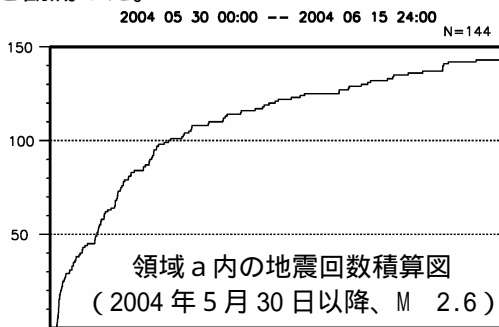
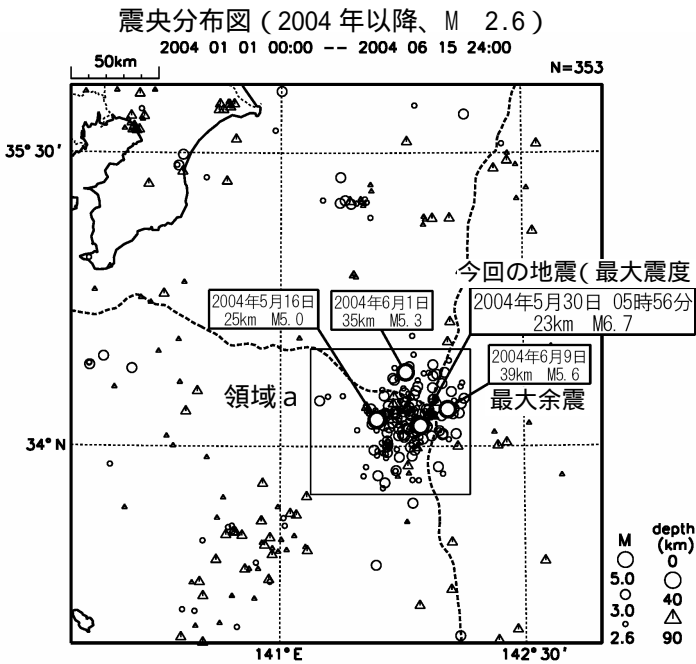
震央分布図 (1923 年 8 月以降、M 4.0)



# 5 月 30 日 房総半島南東沖の地震( 1 )

2004 年 5 月 30 日 05 時 56 分に房総半島南東沖のプレート三重会合点付近で M6.7（最大震度 1）の地震が発生した。この地震により、伊豆諸島の三宅島、大島、八丈島等で高さ 10 cm 未満の津波を観測した。発震機構（CMT 解）は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。最大余震は 6 月 9 日の M5.6 で、余震活動が低調になりつつある中で発生した。その後、M3.0 を超える余震はいくつか発生している。

なお、この付近では、今年 4 月頃から、地震回数が増えはじめ、5 月 16 日には M5.0 の地震が発生していた。過去には、1953 年 11 月 26 日に M7.4（最大震度 5）の地震が発生し、館山市で高さ 48 cm の津波を観測した。





## 近畿・中国・四国地方の地震活動

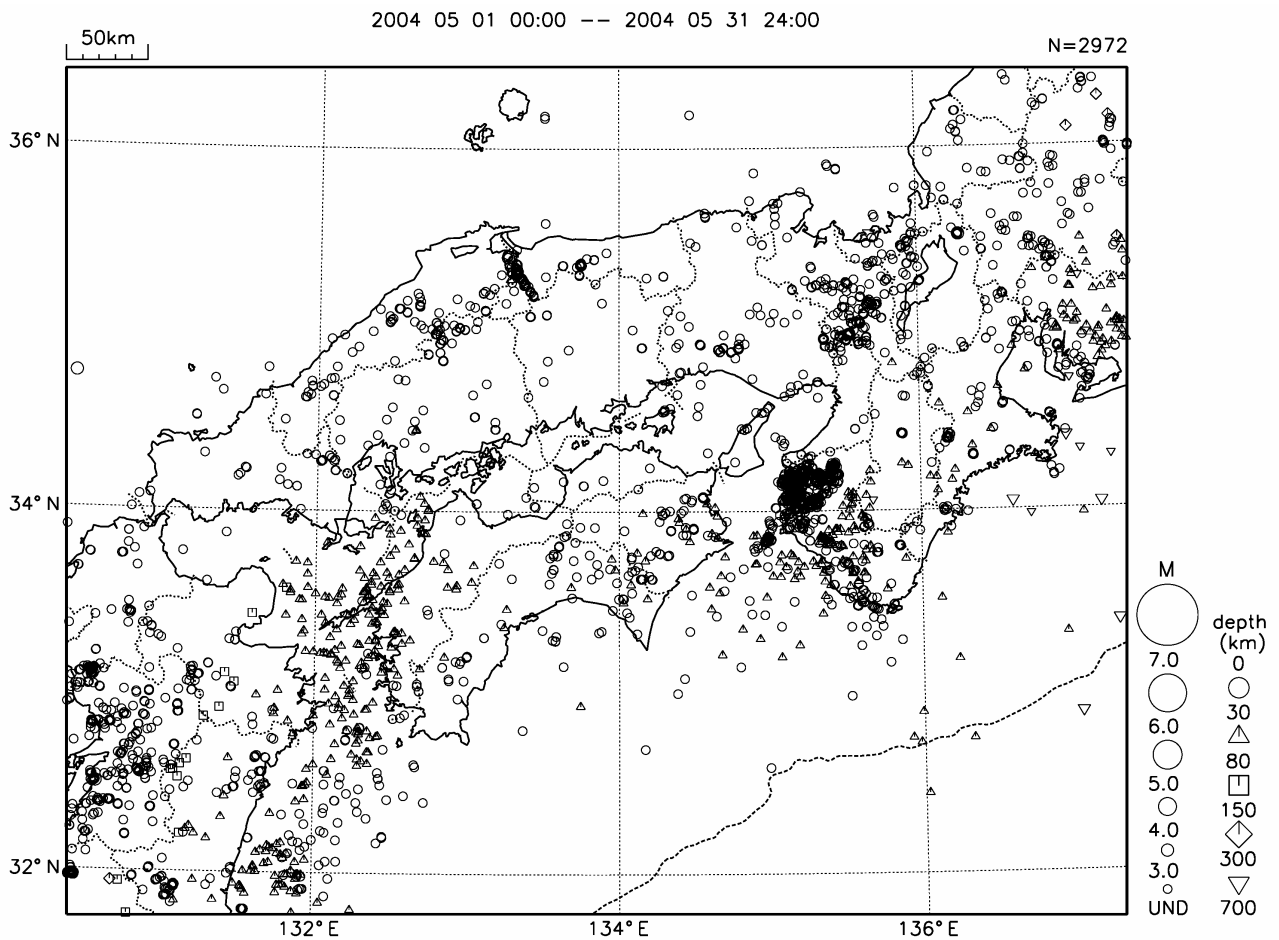


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

### [概況]

5月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は14回(4月は13回)であった。  
5月中、特に目立った活動はなかった。

## 九州地方の地震活動

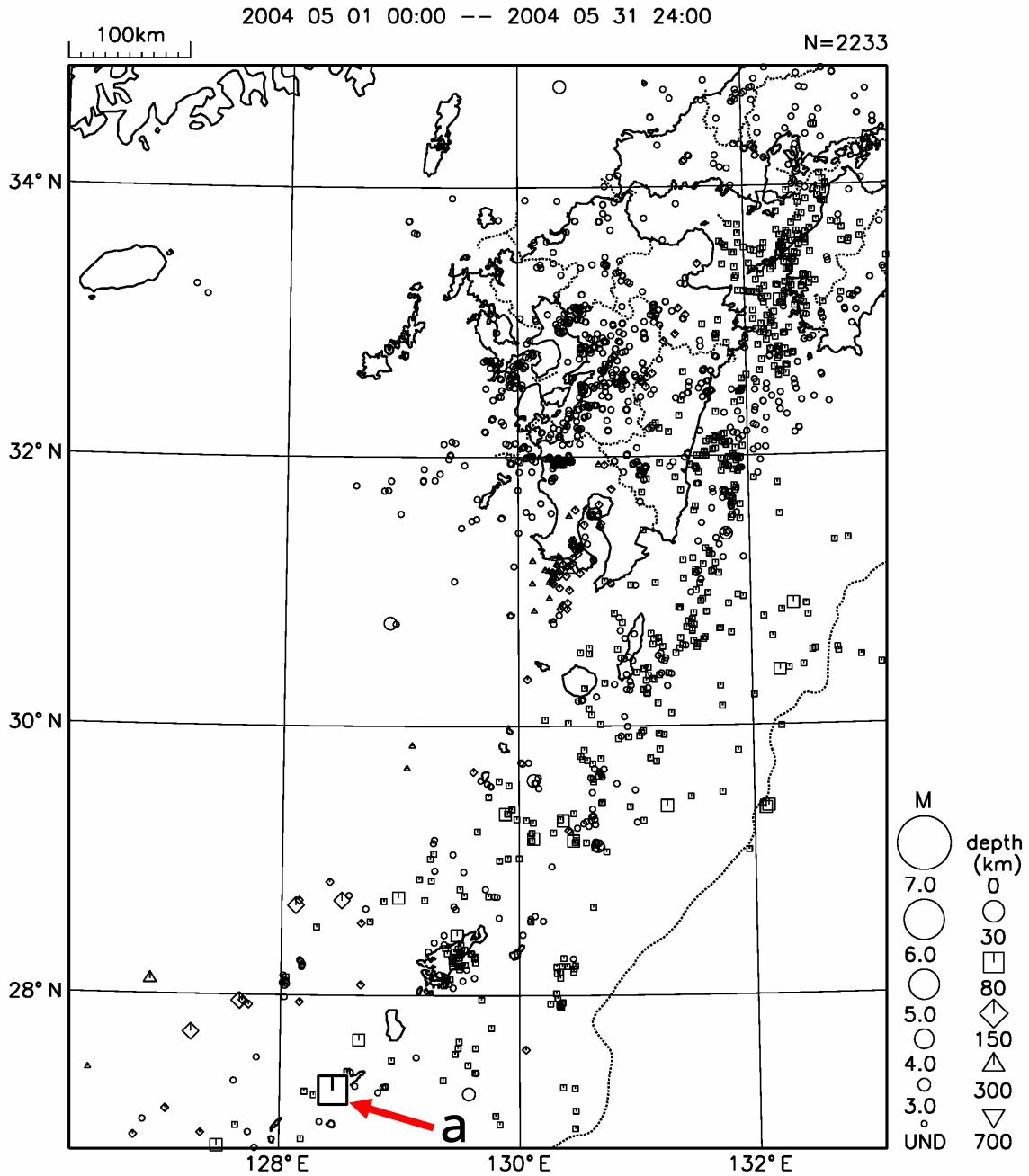


図 7 九州地方の震央分布図

### 〔概況〕

5月に九州地方で震度1以上を観測した地震は12回（4月は14回）であった。  
5月中の主な活動は次の通りである。

20日06時04分、沖縄本島近海の深さ45kmでM5.1の地震（図7中のa）があり、鹿児島県天城町（徳之島）で震度4を観測したほか、奄美大島から沖縄本島にかけて震度1～3を観測した（p15を参照）。

## 沖縄地方の地震活動

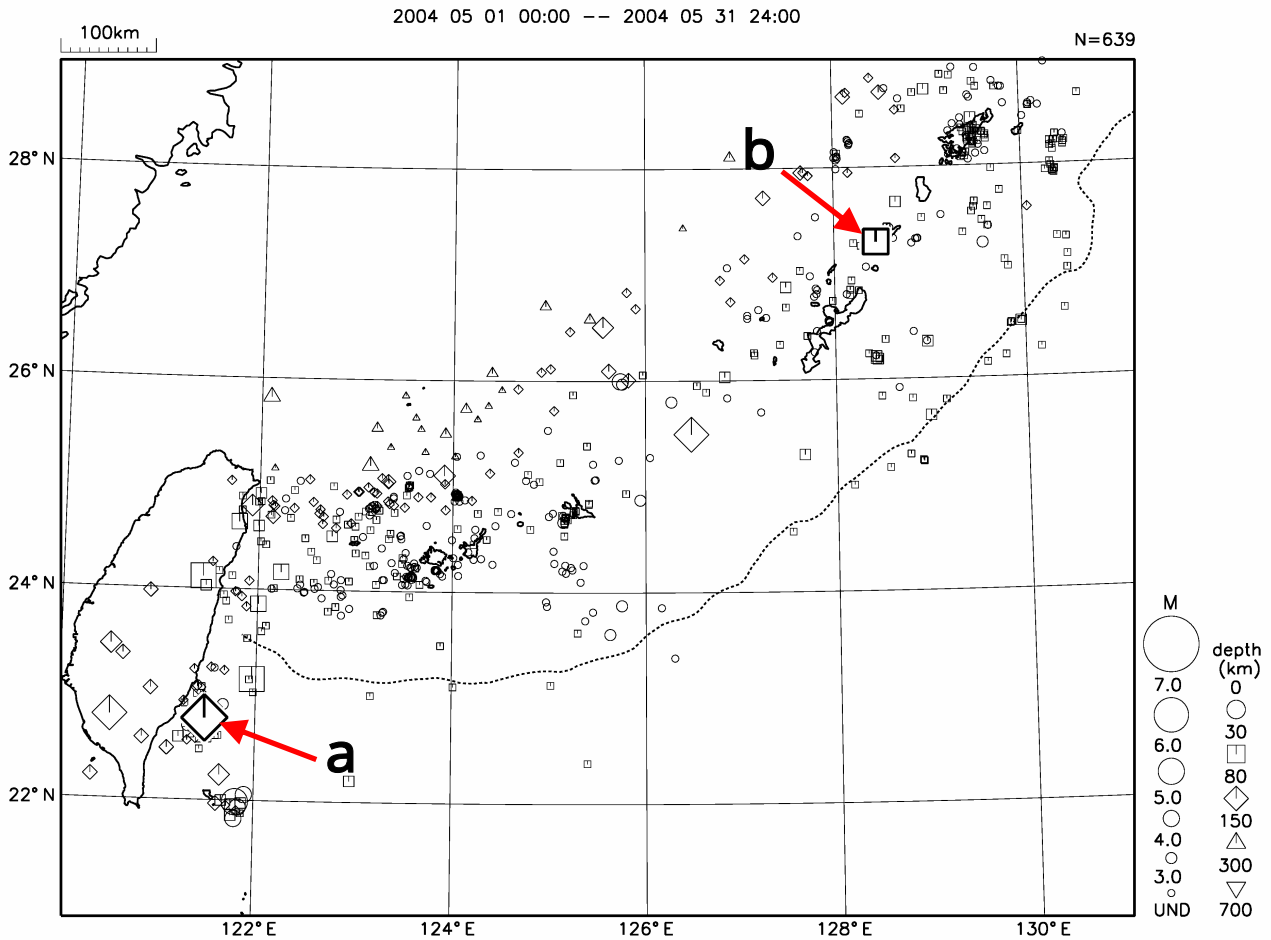


図 8 沖縄地方の震央分布図

### [ 概況 ]

5 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（4 月は 5 回）であった。  
5 月中の主な活動は次の通りである。

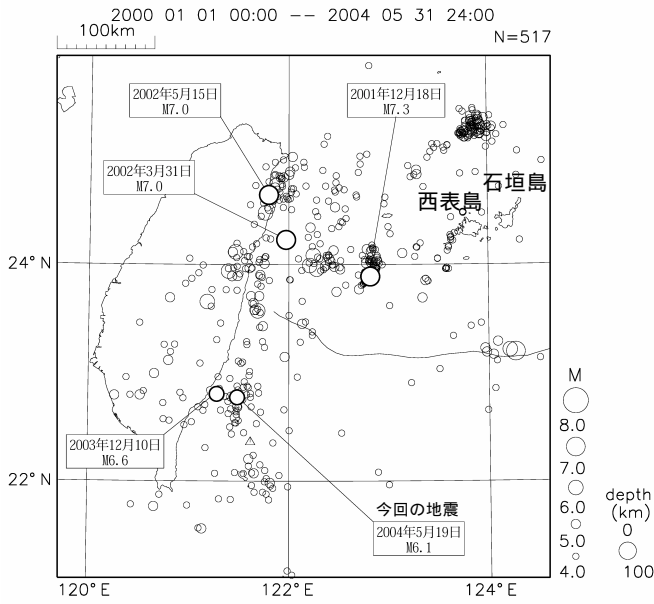
19 日 16 時 04 分、台湾南部沿岸付近で M6.1 の地震（図 8 中の a）が発生した（p14 参照）。この付近では、2003 年 12 月 10 日に M6.6 の地震が発生している。

20 日 06 時 04 分、沖縄本島近海で M5.1 の地震（図 8 中の b）が発生し、徳之島で震度 4 を観測したほか、沖永良部島、沖縄本島及びその周辺の島で震度 1 ~ 3 を観測した（p15 参照）。



## 5 月 19 日 台湾付近の地震

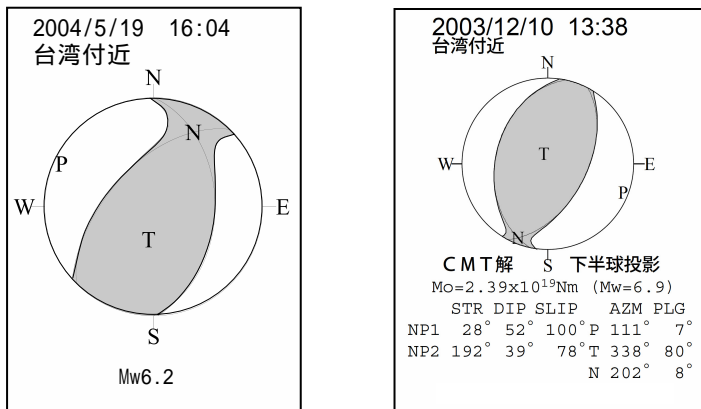
震央分布図（2000 年以降、M 4.0、100km 以浅）



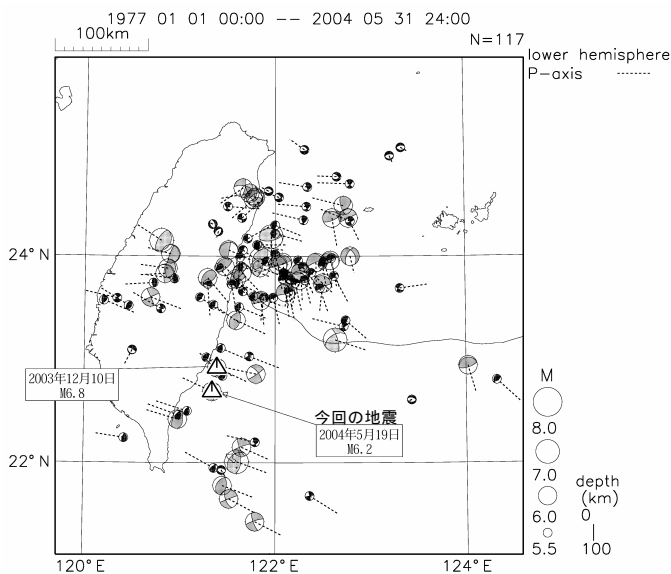
2004 年 5 月 19 日 16 時 04 分に、台湾付近で M6.1 の地震が発生した。今回の地震が発生した台湾の南東沿岸では、2003 年 12 月 10 日に M6.6 の地震が発生している。

今回の地震は、ハーバード大学の CMT 解によると西北西 - 東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型で、圧力軸の方向は周辺の地震の発震機構と共通している。

ハーバード大学による CMT 解 2003 年 12 月 10 日の地震の CMT 解



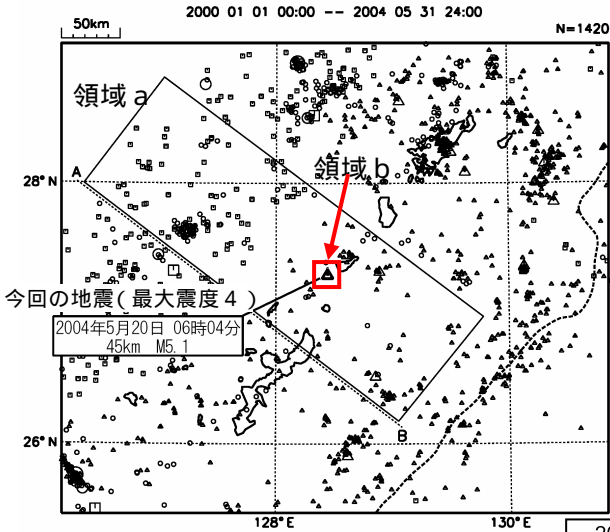
発震機構分布図  
（ハーバード大学による、1977 年以降、M 5.5、100km 以浅）



\* シンボルからのびる点線は圧力軸の方向を示す。

# 5 月 20 日 沖縄本島近海の地震

震央分布図（2000 年以降、M 3.0）

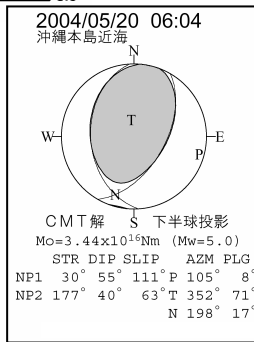


2004 年 5 月 20 日 06 時 04 分に沖縄本島近海の深さ 45 km で M5.1（最大震度 4）の地震が発生した。発震機構（CMT 解）は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、この付近では典型的な型である。

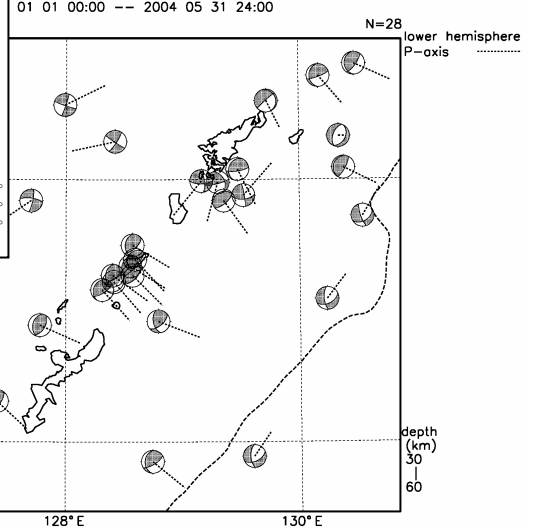
余震活動は 1 週間程度で収まっている。

この付近では、1980 年以降、M5 クラスの地震は度々発生しているが、M6.0 を超えるものはみられない。

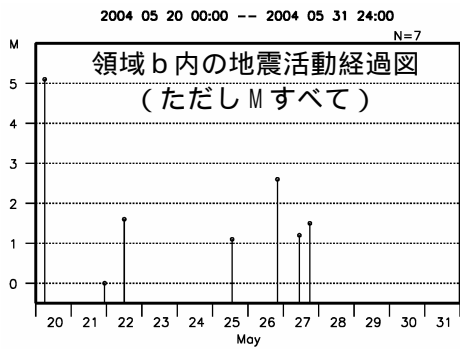
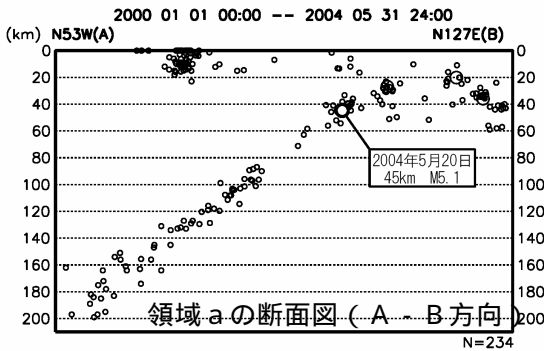
今回の地震の CMT 解



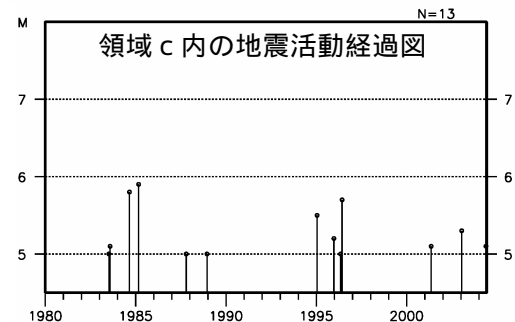
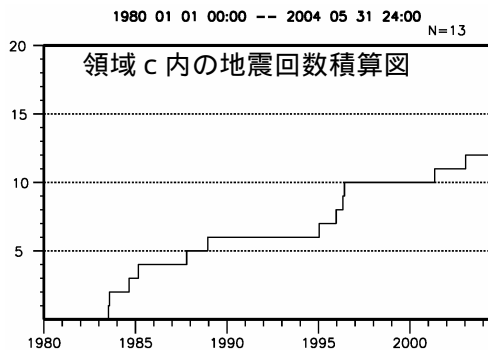
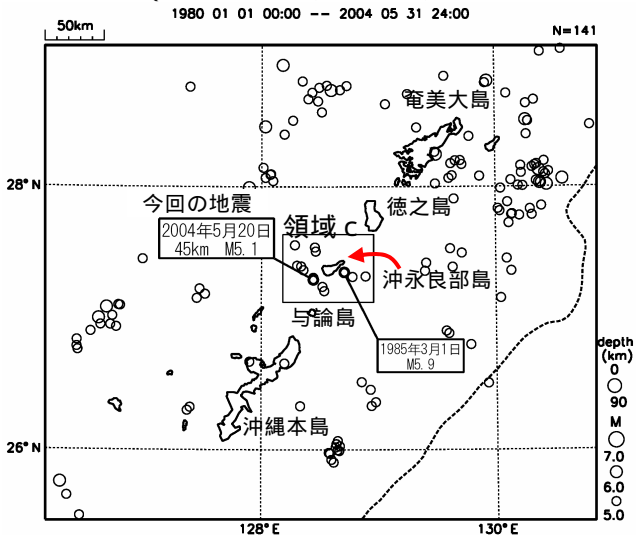
発震機構分布図（ハーバード大学による、1977 年以降、30 km 深さ 60 km）



\* シンボルからのびる点線は圧力軸の方向を示す。



震央分布図（1980 年以降、M 5.0、深さ 90 km 以浅）



## 東海地域の地震活動

### [概況]

東海地域では、愛知県で M3 クラスの地震が発生した（図 1 ~ 2）。

### [地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

5月31日に気象庁において第219回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した(図3~5)。その後も地震・地殻活動等の状況に変化はない。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。  
 全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖直下では通常より活動レベルの低い状態が続いていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。  
 プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる東海地域およびその周辺で見られる長期的な地殻変動は依然継続しています。

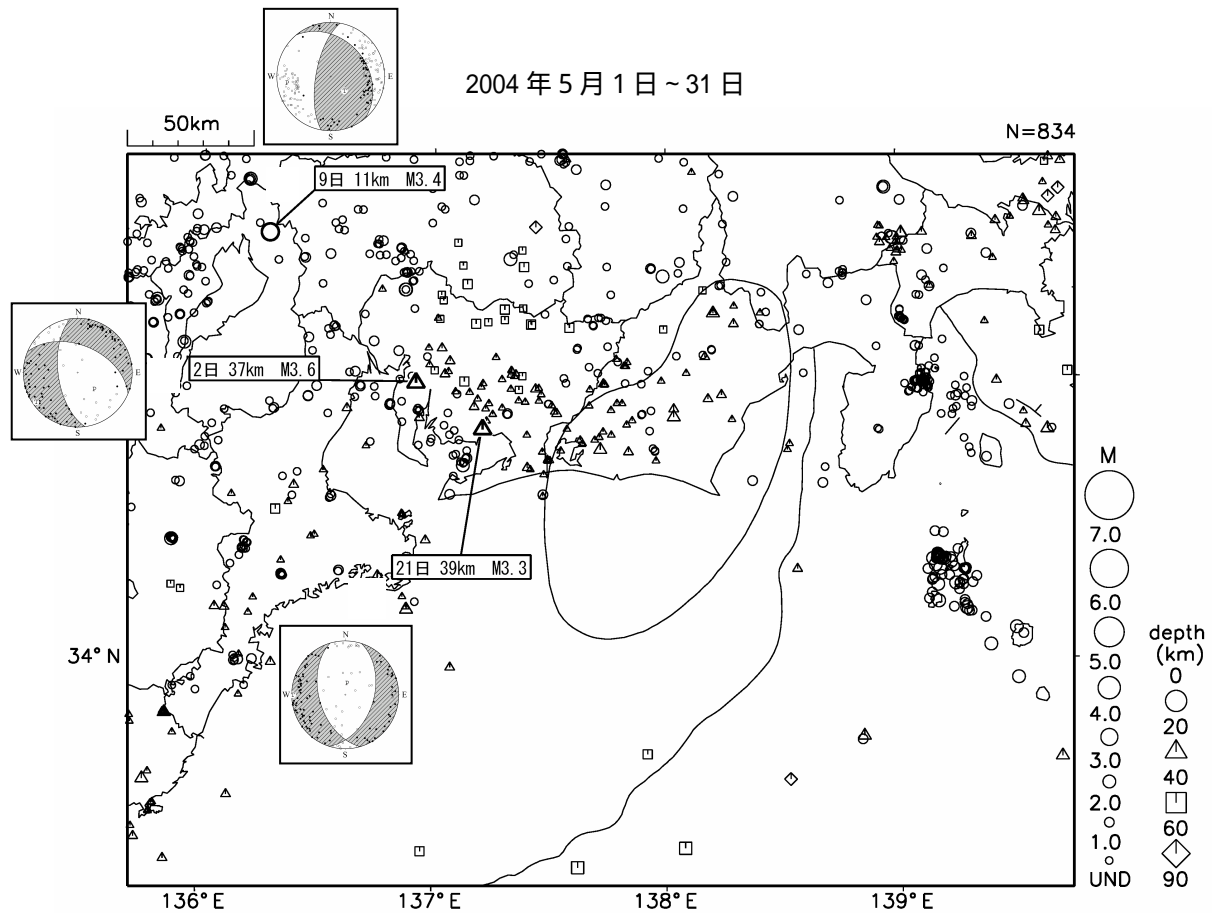


図1 震央分布図(図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。M3.0以上の地震に「日、深さ、M」を付けた。数字の側の図はP波初動による発震機構(下半球投影))

2日02時02分、愛知県西部の深さ37kmでM3.6の地震があり、最大震度2を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部の地震と考えられる。この付近では、1999年11月29日にM4.8の地震(深さ45km、最大震度4)があった(p18を参照)。  
 9日04時49分、滋賀県北部の深さ11kmでM3.4

の地震があり、最大震度2を観測した。この地震は陸域の地殻内の地震と考えられる。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、圧力軸の方向はこの地域でよく見られるものだった。この付近では2003年12月23日にM4.4の地震(深さ9km)があり、最大震度3を観測している。

21 日 08 時 13 分、三河湾の深さ 39km で M3.3 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。フィリピン海プレート内部の地震と考えられる（p18

を参照）。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

## 東海地域の地震活動の頁で使われる用語

### ・「想定震源域」(図 1) と「固着域」(図 3)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

### ・「クラスタ除去」(図 3、4)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。本報告では震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、クラスタ内の最大地震で代表させている。

### ・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 260 市町村(平成 16 年 1 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

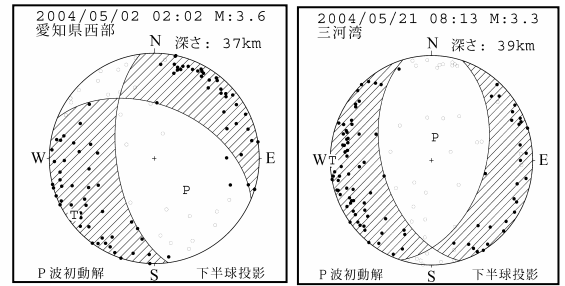
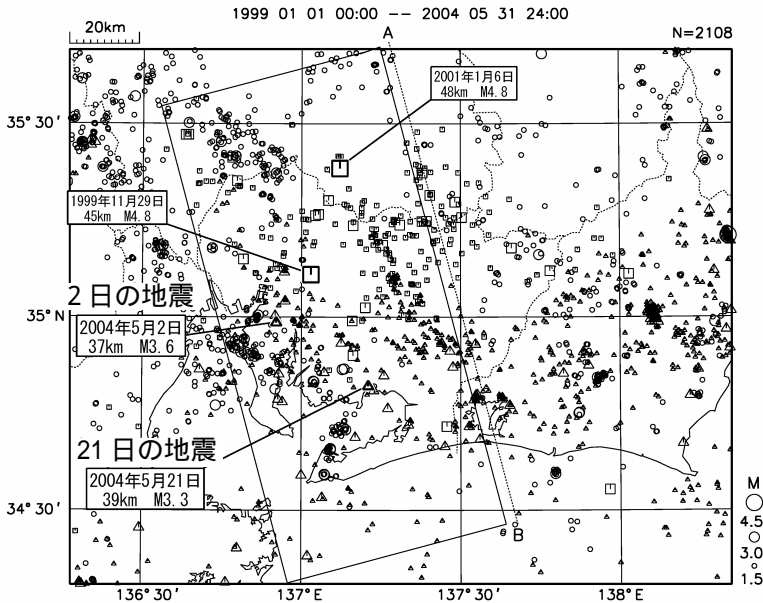
# 5 月 2 日 愛知県西部と 5 月 21 日 三河湾の地震活動

## 発震機構

震央分布図(1999 年 1 月以降, M 1.5)

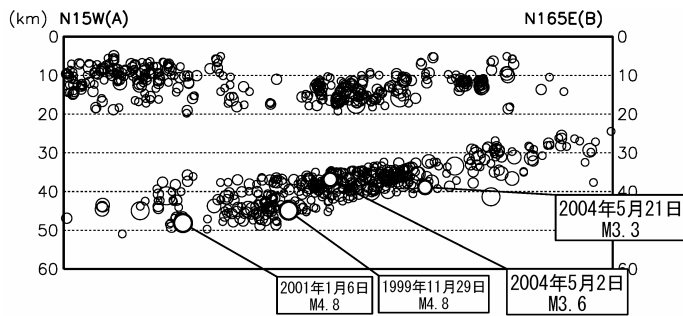
5 月 2 日の地震

5 月 21 日の地震



5 月 2 日、愛知県西部の深さ 37km で M3.6 の地震があった(最大震度 2)。また、5 月 21 日、三河湾の深さ 39km で M3.3 の地震があった(最大震度 2)。いずれの地震もフィリピン海プレート内部で発生した地震である。発震機構は、2 日の地震が北東 - 南西方向に張力軸を持つ正断層型、21 日の地震が東西方向に張力軸を持つ正断層型で、いずれも周辺でよく見られるタイプだった。

愛知県のフィリピン海プレート内では、2003 年 7 月以降 M3.0 以上の地震活動は低調な状態が続いていたが、今年に入ってから以前の活動に戻りつつある。



上図矩形内の断面図 (A - B 方向)

震央分布図 (1997 年 10 月以降, M 3.0, 深さ 25 ~ 60km)

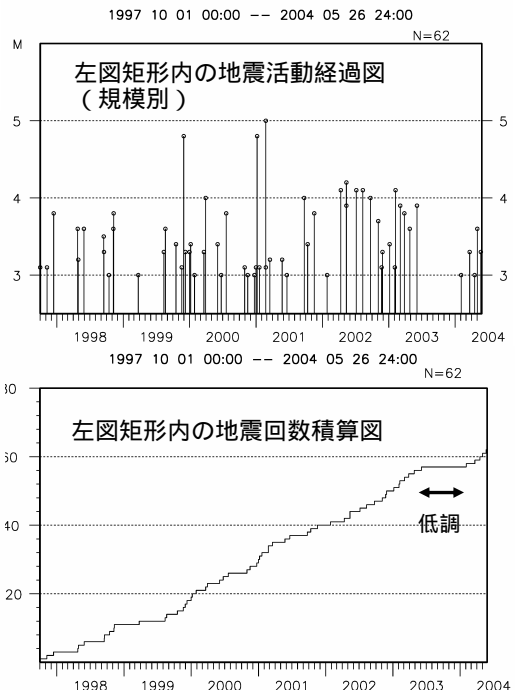
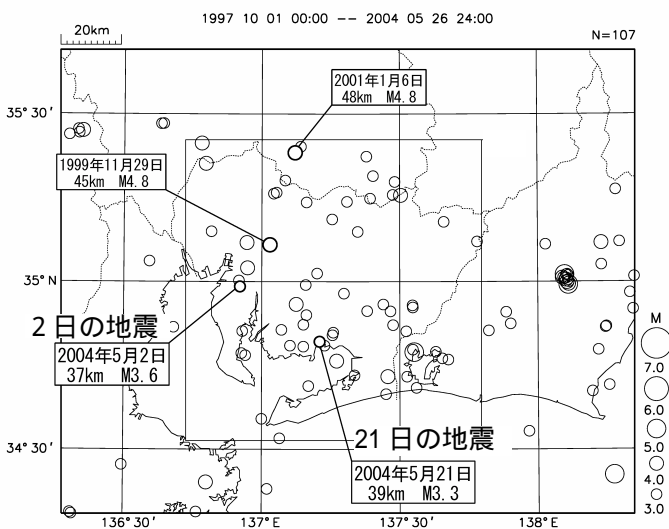


図 2 愛知県西部と三河湾の地震活動

## 東海地域の地震活動レベル

（クラスタを除いた地震回数による）

2004 年 5 月 26 日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動レベル	3	4	5	2	5	4	4	6
短期地震回数 （平均）	4 (6.18)	5 (5.83)	6 (4.37)	8 (12.63)	3 (2.38)	6 (6.08)	3 (3.70)	9 (6.18)
中期活動レベル	5	4	4	3	5	3	2	5
中期地震回数 （平均）	21 (18.53)	17 (17.50)	14 (13.11)	34 (37.90)	6 (4.76)	9 (12.15)	3 (7.39)	15 (12.37)

\* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

\* クラスタ除去：

震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$ ：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$ ：駿河湾

\* 対象期間：

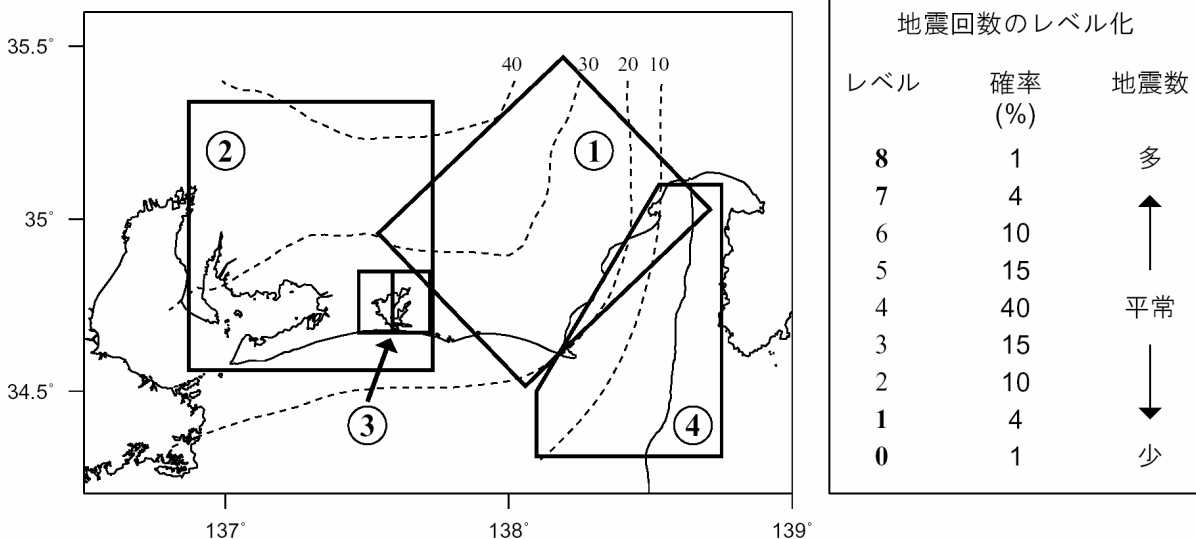
短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

\* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾



\* プレート境界の等深線を波線で示す。

図3 東海地域の地震活動レベル

浜名湖東側の中期でレベルのやや低い状態が継続し、愛知県のフィリピン海プレート内の短期でレベルがやや低い。それ以外の地域は平常レベル。

# 浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2004/ 5/26 M 1.1 \* クラスタ除去したデータ

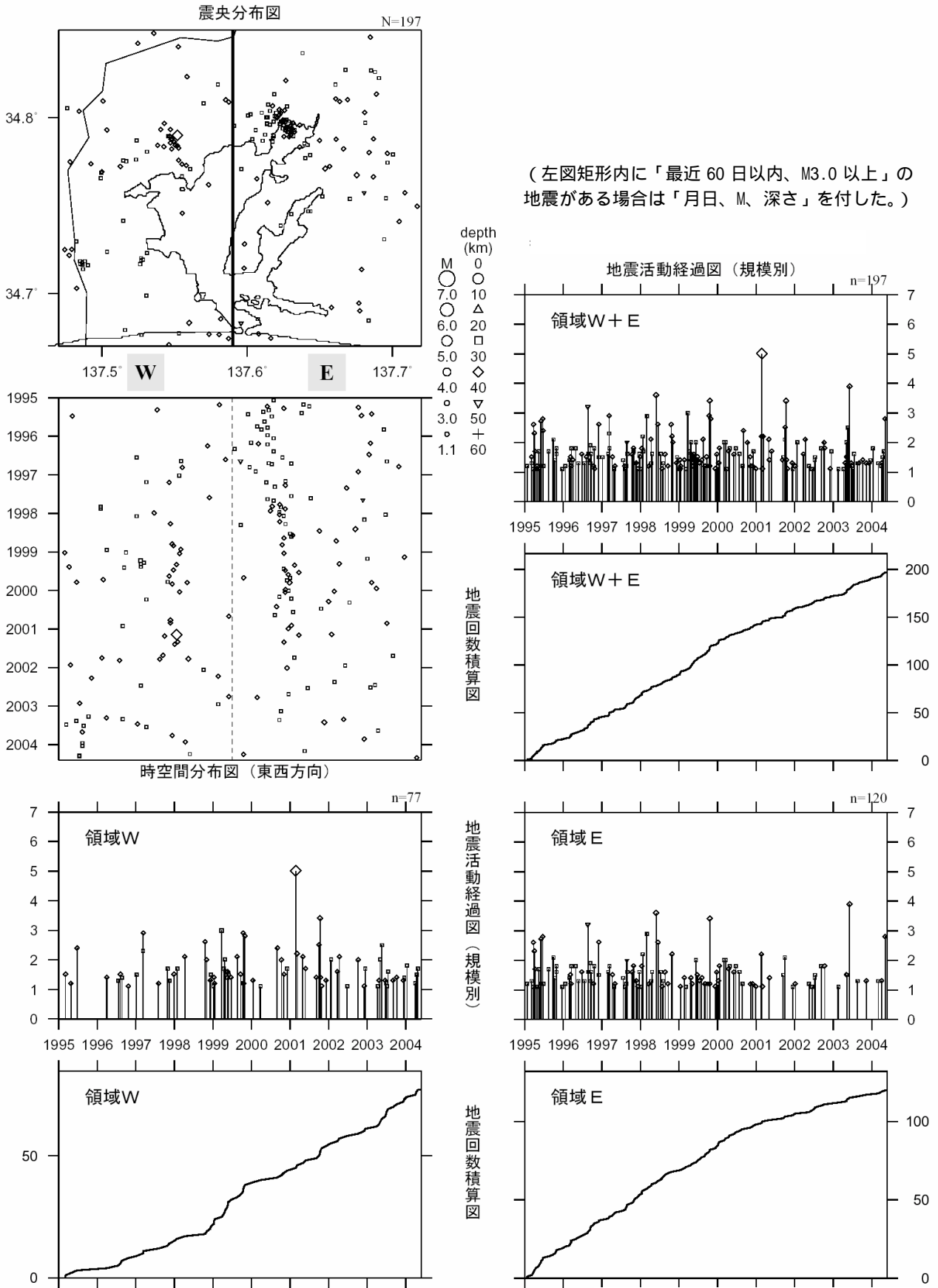
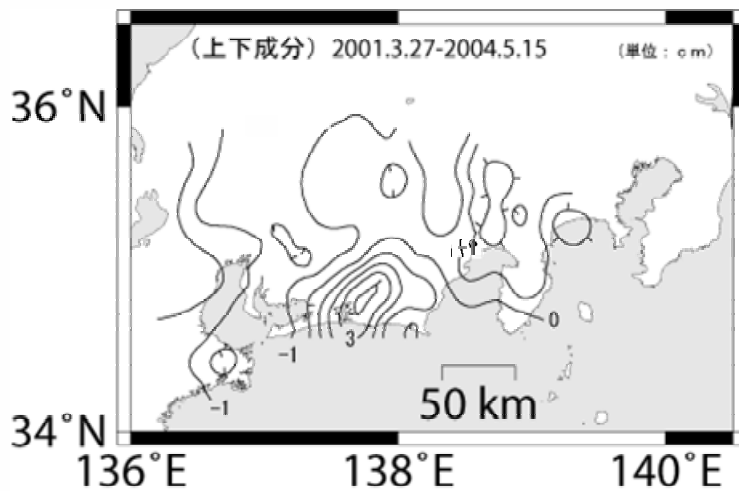
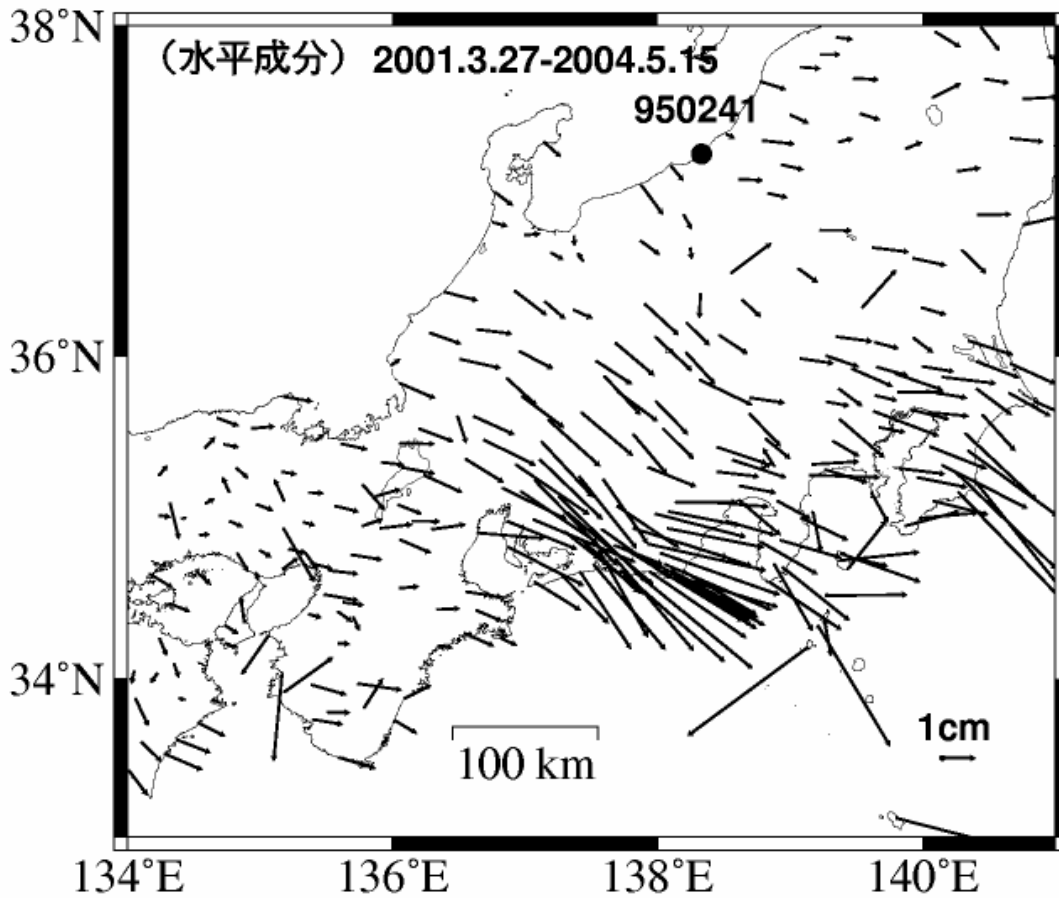


図4 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動

領域Eでは5月6日にM2.8の地震が発生した。

## 平均的な地殻変動からのずれ

○平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。



国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、2001年3月27日～2004年5月15日までの新潟県大潟町のGPS観測点（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方から名古屋付近にかけて南東方向に変動する領域がみられる。下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

なお、2004年3月29日よりGEONET（GPS連続観測システム）が更新されたことに伴い、新たなデータセットに基づき過去にさかのぼって計算をやり直している為、3月号以前の図とはわずかに異なる部分がある。



# 日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	05 19 16 04	台湾付近	22° 46.4' N 121° 29.1' E 87km M:6.1	* . . . .	震度 1 以上を観測した地点なし
2	05 20 06 04	沖縄本島近海	27° 17.6' N 128° 26.5' E 45km M:5.1	. . . * .	4 : 鹿児島県 天城町平土野 *
3	05 21 23 27	網走支庁網走地方	43° 44.1' N 144° 42.3' E 0km M:4.8	. . . * .	4 : 北海道 清里町羽衣町 *
4	05 30 05 56	房総半島南東沖	34° 06.2' N 141° 51.7' E 23km M:6.7	* . . . .	1 : 宮城県 宮城南郷町木間塚*、他 10 点 (津波観測結果) 伊豆諸島の三宅島、伊豆大島、八丈島等で 10cm 未満の高さの津波を観測した。

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M : M6.0 以上の地震、H : 被害を伴った地震、S : 震度 4 以上を観測した地震、T : 津波を観測した地震、として該当項目に \* を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある \* 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

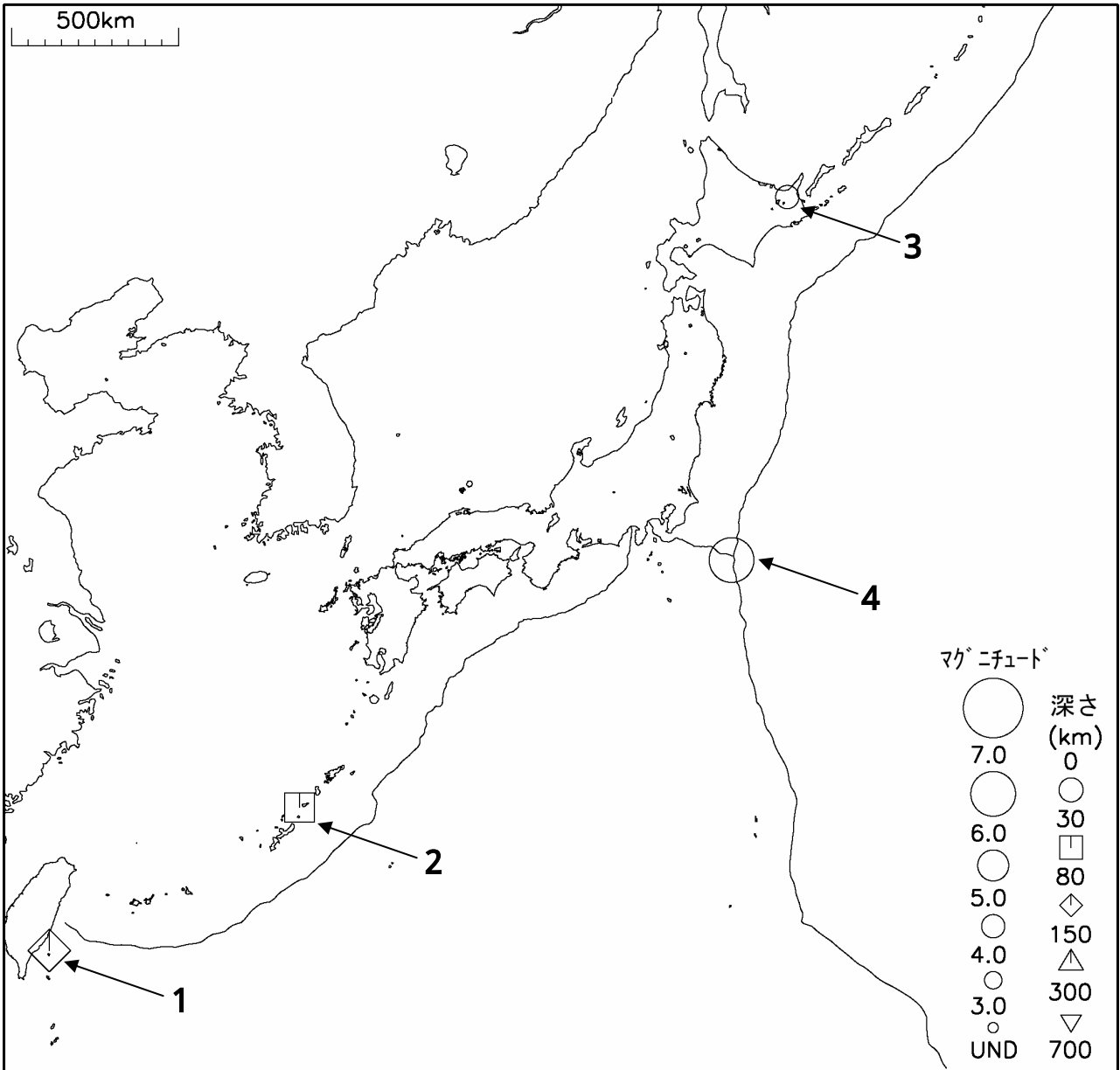
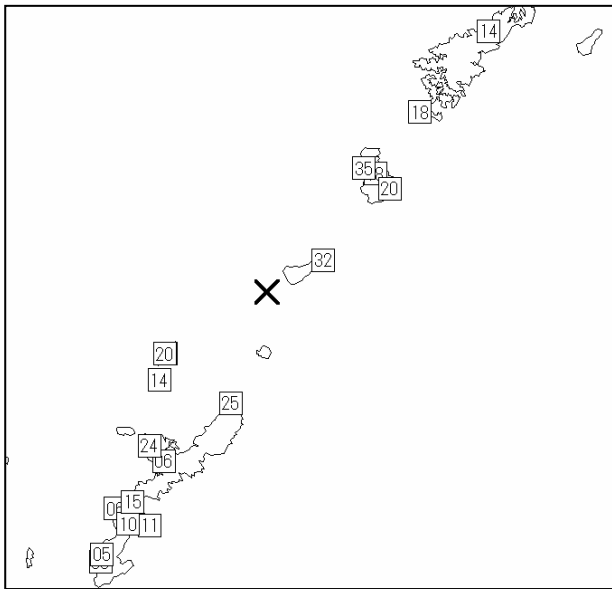
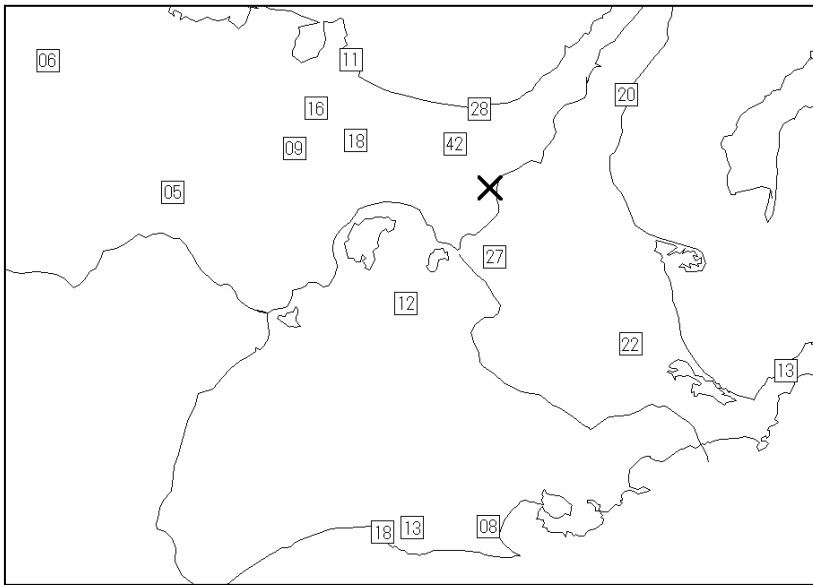


図 1 震央分布図 <数字は、表 1 の番号に対応する>

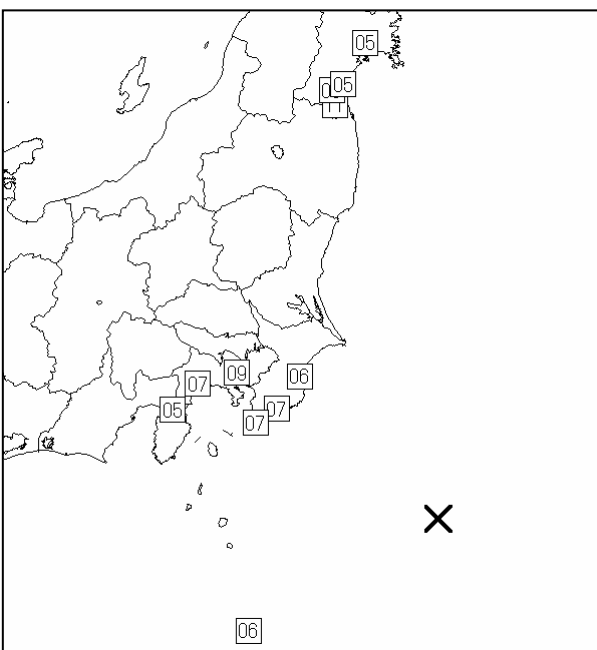


2 . 5 /20 06:04 沖縄本島近海（M5.1、深さ 45km）  
各観測点の計測震度分布（例:45 = 計測震度 4.5）



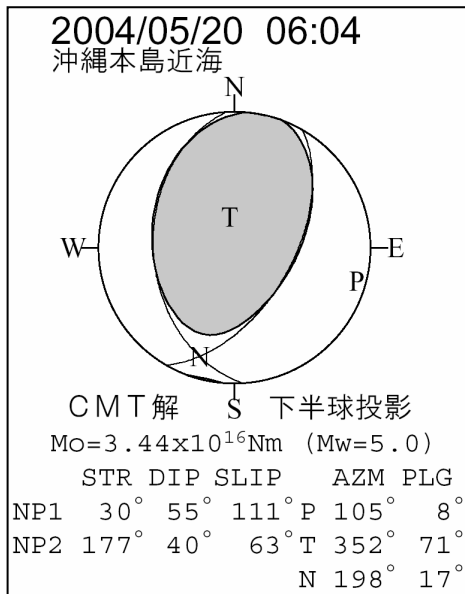
各観測点の計測震度分布（例:45 = 計測震度 4.5）

3 . 5 /21 23:27 網走支庁網走地方（M4.8、深さ 0km）

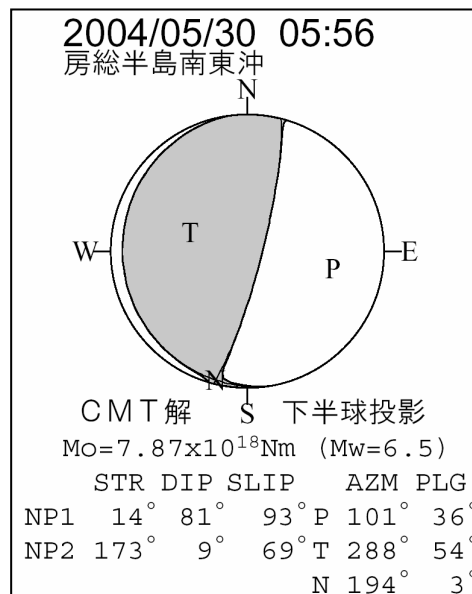


4 . 5 /30 05:56 房総半島南東沖（M6.7、深さ 23km）  
各観測点の計測震度分布（例:45 = 計測震度 4.5）

図 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



2 . 5/20 06:04 沖縄本島近海 (M5.1、深さ 45km)  
 西北西 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型



4 . 5/30 05:56 房総半島南東沖 (M6.7、深さ 23km)  
 東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

**図3 発震機構 <図の数字は、表1の番号に対応する>**

主な地震のうち、求めた発震機構（P波による初動解及びCMT(Centroid Moment Tensor)解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された発震機構は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」もしくは気象庁HPの発震機構のページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/mech/outer/index.html>）を参照。

## 世界の主な地震

5月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2004 05 01 00:00 --- 2004 05 31 24:00

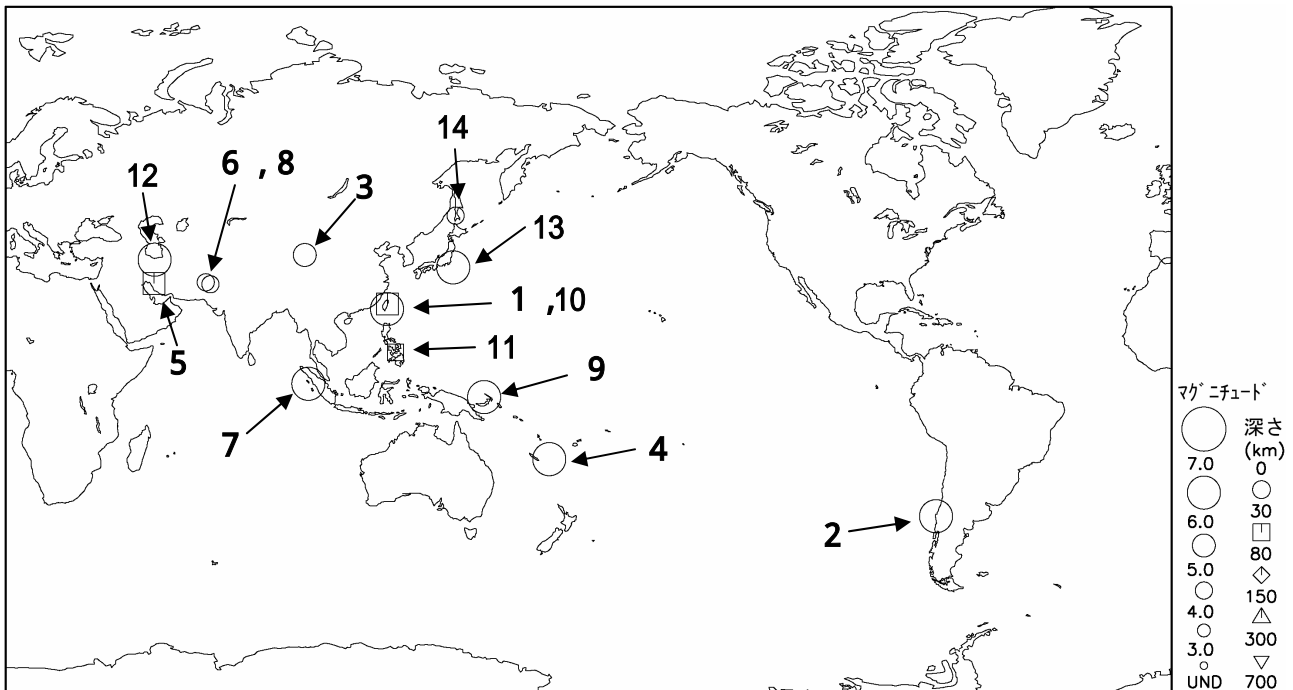


図1 2004年5月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

<震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

\* : 数字は、表1の番号に対応する。

\*\* : マグニチュードはmb(実体波マグニチュード)、Ms(表面波マグニチュード)のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2004年5月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	05月01日16時56分	N24° 06.9'E121° 26.1'		63	5.2	(5.3)		台湾付近	死者2名以上、負傷者1名以上、建物被害等
2	05月03日13時36分	S37° 41.7'W 73° 24.3'		21*	5.9	6.5	6.6	チリ中部沿岸付近	小被害
3	05月04日14時04分	N37° 30.3'E 96° 45.4'		14	5.4	5.2	5.5	中国,チンハイ	建物被害3100棟以上
4	05月07日10時26分	S21° 59.4'E170° 16.5'		14*	5.7	6.2	6.2	ローヤリティー諸島付近	
5	05月08日13時39分	N29° 52.9'E 51° 26.2'		62	5.0			イラン南部	建物被害
6	05月09日05時11分	N30° 10.3'E 66° 58.8'		10*	4.4			パキスタン	死者1名以上、負傷者30名以上、建物被害等
7	05月11日17時28分	N 0° 26.3'E 97° 50.1'		21*	5.6	6.2	6.1	インドネシア,スマトラ北部	
8	05月13日13時00分	N29° 37.3'E 68° 22.5'		25	4.9	4.2		パキスタン	建物被害3棟
9	05月13日18時58分	S 3° 34.8'E150° 42.2'		10	5.8	6.3	6.2	バブアニューギニア,ニューブリテン島	
10	05月19日16時04分	N22° 46.4'E121° 29.1'		87	5.9	(6.1)	6.1	台湾付近	
11	05月20日06時28分	N 9° 55.3'E124° 01.2'		35*	4.8	4.1		フィリピン諸島,ミンダナオ島	小被害
12	05月28日21時38分	N36° 15.8'E 51° 37.0'		17*	6.2	6.4	6.2	イラン北部	死者35名以上、負傷者400名以上、建物被害等
13	05月30日05時56分	N34° 06.2'E141° 51.7'		23	5.6	(6.7)	6.5	房総半島南東沖	
14	05月30日11時52分	N47° 34.2'E142° 19.1'		57	4.9	(5.3)		サハリン近海	建物被害46棟

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2004年6月10日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付けて記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・USGSによれば、震源の深さに「\*」が付いているのは、震源計算で求めた値とは異なり、地球物理学的見地からの推定値であることを示す。

# 日本の主な火山活動

噴火したのは、桜島、諏訪之瀬島の 2 火山であった。いずれも従来からの山頂噴火が継続しているものである。

草津白根山では、湯釜火口で湖水の噴上げ現象が目撃され、変色水が確認された。

浅間山では地震のやや多い状態が続いた。

伊豆東部火山群では地震活動が一時活発になった。

三宅島の火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2002 年秋以降、日量 3 千～1 万トン程度で概ね横ばい傾向が続いている。

阿蘇山では、規模の大きい土砂噴出は発生しなかったが、小規模な土砂噴出が継続しており、浅部の熱的な活動が依然活発であった。

霧島山では御鉢火口の噴気活動のやや活発な状態が続いている。

薩摩硫黄島では連続的な火山性微動が時々発生した。

口永良部島では期間の前半に火山性地震がやや多く発生した。

以下、噴火した火山( )や観測データ等に変化のあった火山( )の主な活動について解説する。( は、その他記事を掲載した火山)

また、期間中に発表した火山情報は末尾のとおりである。



図 1 今回記事を掲載した火山

火 山 名	平成15年（2003年）						平成16年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
浅間山	ハル記号											
伊豆大島	ハル記号											
阿蘇山	ハル記号											
雲仙岳	ハル記号											
桜島	ハル記号											
十勝岳												
樽前山												
吾妻山												
草津白根山												
富士山												
箱根山												
伊豆東部火山群												
三宅島												( )
伊豆島												
噴火浅根												
福岡ノ場												
霧島山												
薩摩硫黄島												
口永良部島												
諏訪之瀬島												

( :気象庁職員が山頂付近で作業を行った際に、山頂付近に限定されると思われる微弱な降灰を確認した。これまでも同様の現象はあったものと思われる。)

表 1 過去 1 年間に活動があった火山等

## 各火山の活動解説

火山名の後の [ 噴火・爆発・噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等 ] は、掲載した理由となった火山現象を示す。

### 草津白根山 [湖水の噴上げ・変色水]

**湯釜火口で湖水の噴上げ現象が目撃され、変色水が確認された。**

自然公園財団草津支部からの情報によると、5 月 17 日 10 時頃湯釜の西縁で音響とともに湖水が最大 4～5 m 噴き上がる現象を観光客が目撃した。東京工業大学火山流体研究センターが同日 11 時過ぎに

行った現地調査では、湯釜の西縁と中央部の湖面が茶色～黒色に変色しているのを確認した。同日 12 時過ぎに自然公園財団が観測した際には、湖面の変色は確認できなかった。気象庁及び東京工業大学の地震計では、同日 09 時 53 分に継続時間 15 秒のごく小さい火山性微動が観測されており、この現象と関連している可能性がある。草津白根山では、1997 年 5 月に、湯釜火口西側で火山ガスが急激に噴出し湖水面が盛り上がる現象が確認されている。

また、19 日の 05 時 54 分頃から夕方頃まで、湯釜火口の北西約 5～15km 付近で地震が多発した。期間中最大の地震は M(マグニチュード)3.2(暫定)で、震度 1 以上となる地震が 4 回観測された。震源の位置が山体から離れていること、微動や低周波地震が発生していないこと、噴煙の状況や地殻変動観測に特に変化が見られないことから、この地震活動は直接火山活動に関連するものではないと考えられる。

#### 浅間山 [地震・微動・熱・火山ガス]

火山活動度レベルは 2 (やや活発な火山活動)であった。

2000 年 9 月以降、微小な地震の発生回数のやや多い状態が継続し、特に 2003 年 6 月末頃からは回数がさらに多くなっている。今期間の 1 日あたりの回数は、10～76 回程度、月回数は 1,240 回で前期間(1,638 回)より減少したが依然として多い状態であった。

また、2003 年 4 月以降、火山性微動の発生回数は増減を繰り返しながらも多い状態にあり、今期間の月回数は 19 回であった(前期間は 40 回)。いずれの火山性微動も、振幅が小さく、継続時間が短い規模の小さなもので、これらの発生に伴い噴煙活動等に変化はなかった。

群馬県林務部が火口縁に設置している赤外カメラにより、火口底に引き続き高温部が確認された。高温の火山ガスの噴出が一時的に強まるのに対応するとみられる、高温部の面積が一時的に拡大する現象も依然観測されているが、全体としては 2003 年前半に比べるとその面積は縮小してきている。また、噴煙活動も、一時的にやや活発になったこともあったが、おおむね静穏で噴煙が観測されない日があるなど、次第に 1998 年～2000 年頃の落ち着いた状態に戻りつつある。

5 月 13 日に陸上自衛隊の協力により行った上空からの火山ガス観測によると、二酸化硫黄の放出量は日量 250 トンで、前回(2003 年 12 月 8 日)地上から観測した際の日量 250 トンと同程度であった。

#### 伊豆東部火山群 [地震]

地震活動が一時活発になった。

4 月 24 日から伊東周辺で活発化していた地震活動は 5 月 2 日まで続いた(図 2 及び平成 16 年 4 月地震火山月報(防災編)参照)。

11 日から 12 日に、上記の地震活動域の北西で地震が増加した(図 2)。震度 1 以上を観測した地震

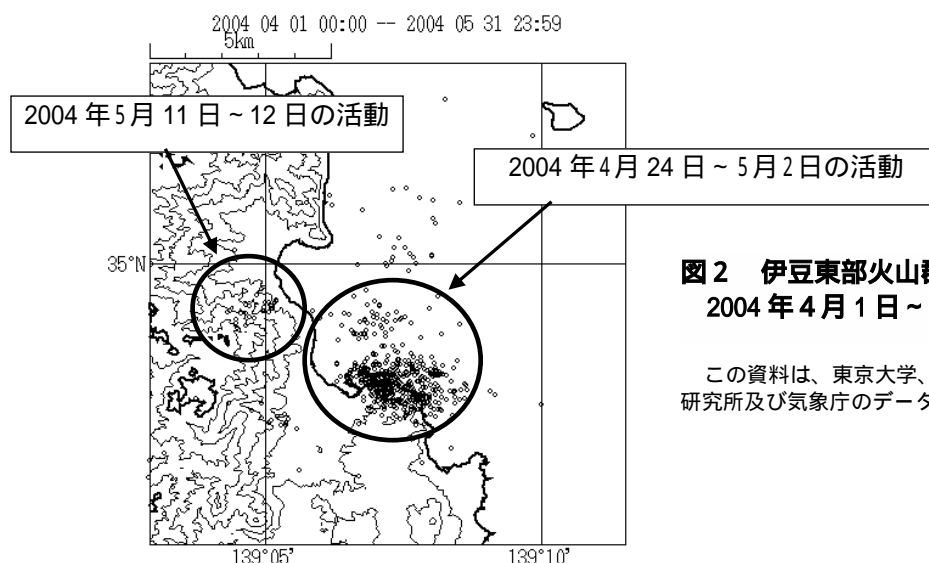


図 2 伊豆東部火山群 震央分布図  
2004 年 4 月 1 日～5 月 31 日

この資料は、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。

はなく、最も規模の大きな地震はM（マグニチュード）1.0（暫定）であった。この活動に伴い、火山性微動や低周波の地震等は観測されなかった。また、地殻変動等の観測データに特に変化は見られなかった。

### 伊豆大島

**火山活動度レベルは1（静穏な火山活動）であった。**

地震活動、噴煙活動ともに静穏で、地殻変動等のその他の観測データにも異常な変化はなく、火山活動は落ち着いた状態が続いた。

### 三宅島 [噴煙・火山ガス・熱・地震・微動]

**多量の二酸化硫黄の放出が続いた。**

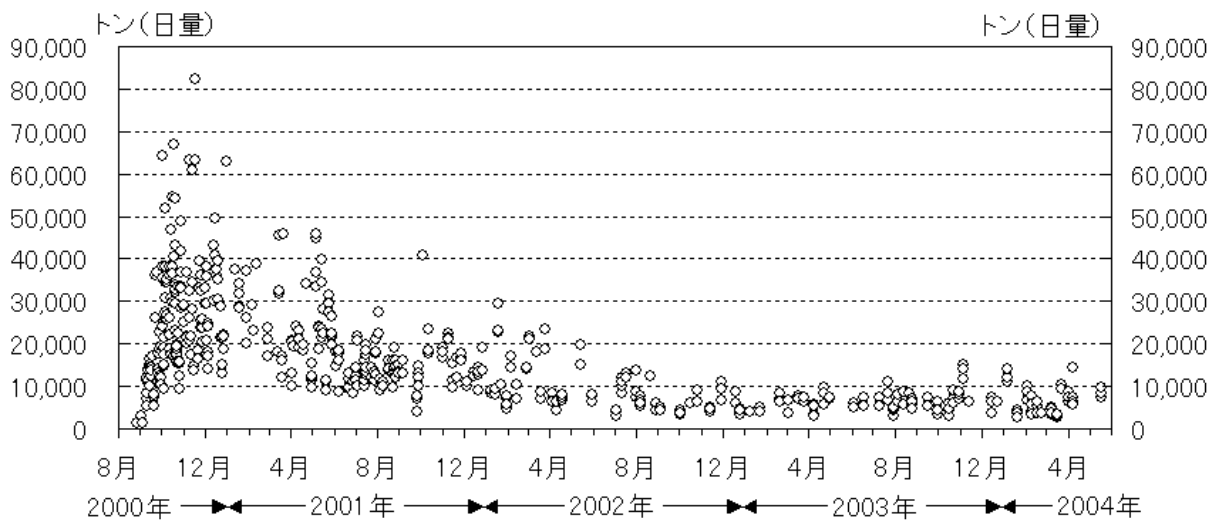
噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出した。期間中の噴煙の高さの最高は火口縁上 600m であった（前期間の最高は火口縁上 1,000m）。

5 月 18 日に陸上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、噴煙活動や山頂火口内の状況に大

きな変化は見られなかった。火山ガスの観測では、二酸化硫黄の放出量は日量 7,400～9,800 トンで依然多い状態であった（図 3）。赤外カメラによる観測では、山頂火口内の噴気孔周辺の最高温度は 271 で依然として高い状態にあった。また、全磁力の連続観測では特に変化は見られず、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

山頂直下では、振幅の小さいやや低周波地震の活動が 2003 年 4 月以降活発な状態で推移しており、今期間は月回数 954 回であった（前期間は 293 回）。

21 日夕方頃から約 30 分周期で連続微動の振幅が増大する現象が見られ、期間中継続して発生した。期間の終わりには、次第に振幅の変化量が少なくなった。地震活動、噴煙活動にこの現象に伴う変化は特に見られなかった。同様の現象は、昨年 8 月及び 9 月、今年 3 月及び 4 月にも発生しており、いずれも地震活動、噴煙活動に特に変化は見られなかった。



**図 3 三宅島 二酸化硫黄の放出量(日量に換算)(2000 年 8 月～2004 年 5 月)。最盛期の 2000 年秋～冬にかけては日量 5 万トンを超えることもあったが、2001 年以降は長期的には低下傾向が続き、2002 年秋以降は日量 3 千～1 万トン程度でほぼ横ばいとなっている。**

**阿蘇山 [土砂噴出・熱・微動]**

**火山活動度レベルは 2（やや活発な火山活動）であった。**

中岳第一火口では、2004 年 1 月 14 日に規模の大きな土砂噴出が発生して以降、湯だまり<sup>1)</sup>内で高さ約 5 m の土砂噴出が断続的に発生している。湯だまりの表面温度は約 70～80 と依然として高い値で推移した。湯だまり量は、浅部の熱活動の高まりを反映して、期間の前半は約 3 割と少ない状態で推移した。5 月 18 日以降約 4 割と増加したが、これは 15～17 日の降雨によるものであり、浅部の熱活動の高い状態は継続している。

噴煙の状況は、今期間を通じて白色で、噴煙の高さは火口上 50～400m と通常に比べ変化はなかった。

継続時間の長い火山性微動は、一時期（10 日～12 日）を除き概ね連続して発生した。孤立型微動は 2003 年 9 月から多発しており、今期間の回数は 2,713 回（前期間は 2,724 回）で依然としてやや多い状態である。

その他、A 型地震及び B 型地震の発生は少なく、GPS による地殻変動観測では火山活動に起因する変化は見られなかった。

- 1) 湯だまり：活動静穏期中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約 50～60 の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られている。

**雲仙岳**

**火山活動度レベルは 1（静穏な火山活動）であった。**

地震活動、噴煙活動ともに静穏で、地殻変動等その他の観測データにも異常な変化はなく、火山活動は落ち着いた状態が続いた。

**霧島山 [噴気・微動]**

**御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。**

御鉢火口内で 2003 年 12 月に確認された噴気孔からの噴気活動は、消長を繰り返しながらも依然としてやや活発で、遠望カメラで火口縁上 50～500m まで

で上がる噴気が時々観測された。火山性微動は 1 回観測されたが継続時間が短く振幅の小さいものであった。

新燃岳付近の火山活動は静穏な状態であった。

**桜島 [爆発・噴火・噴石・降灰]**

**火山活動度レベルは 2（比較的静穏な噴火活動）であった。**

噴火活動は 5 月 15 日から 24 日にかけてやや活発化し、21 日には噴火が 3 回発生、月噴火回数は 10 回（前期間は 3 回）でその内爆発は 5 回（前期間はなし）であった。噴煙の最高高度は 24 日 19 時 03 分の噴火による火口上 1,300m（灰白色）であった。

5 月 1 日 20 時 03 分に発生した爆発では（爆発の発生は 2004 年 2 月 20 日以来）夜間のため噴煙の高さは不明であったが、少量の噴石が 6 合目まで飛散するのが観測された（噴石の飛散を観測したのは 2004 年 1 月 12 日以来）。

15 日 11 時 07 分に発生した爆発では、爆発音、体感空振共に気象庁が観測している大きさ及び強さの階級<sup>2)</sup>で 3 を観測した（爆発音の大きさ 3 を観測したのは 2000 年 3 月 20 日以来、体感空振の強さ 3 を観測したのは 2002 年 10 月 20 日以来）。この爆発では噴石が 8 合目まで飛散した。噴煙の高さは火口上 500m で雲に入りそれ以上は不明であった。

23 日に鹿児島地方気象台（南岳の西南西約 11km）で降灰を観測した。降灰量は 1 g/m<sup>2</sup> であった。鹿児島地方気象台で降灰を観測したのは、2003 年 11 月 19 日以来である。

- 2) 気象庁が観測に使用している爆発音の大きさ及び体感空振の強さの階級

爆発音の大きさ

階級	解 説
1	注意深くしていると聞こえる程度
2	誰にも聞こえる程度
3	非常に大きく聞こえる程度

空振の強さ

階級	解 説
1	戸障子がかすかにゆれ、注意深くしていると感じる程度
2	誰にでも感じる程度
3	戸障子、窓ガラスなどが激しく震動し、時には破損することもある程度



**薩摩硫黄島 [微動]****連続的な火山性微動が時々発生した。**

期間中、噴火は発生しなかったが、振幅の小さい連続的な火山性微動が 22 日～25 日、27 日及び 30 日～6 月 1 日に発生した。

**口永良部島 [地震・微動]****期間の前半に火山性地震がやや多く発生した。**

地震活動は 2004 年 2 月 2 日に微小な地震が多発生して以降消長を繰り返しており、今期間は前半に地震がやや多く発生したが後半は少ない状態で推移した。今期間の地震回数は 134 回（前期間は 61 回）であった。規模の小さな火山性微動は月回数 2 回と少なくなったが（前期間は 29 回）、火山活動は依然としてやや活発な状態にある。

**諏訪之瀬島 [爆発・微動・地震]****期間の初めに爆発的噴火が一時多発した。**

4 月 28 日～5 月 2 日に火山活動が一時活発となり、5 月 1 日と 2 日に計 39 回の爆発的噴火が発生した（詳細は平成 16 年 4 月地震火山月報（防災編）参照）。

5 月 3 日以降噴火の発生はなく、火山活動の活発化とともに断続的に発生していた火山性微動も振幅が次第に小さくなり、10 日以降は観測されなかった。地震は月回数 129 回と増加したが（前期間は 87 回）、ほとんどが 1 日及び 2 日に発生したもので、その他の日は静穏な状態であった。

**表 2 2004 年 5 月の火山情報発表状況**

火山名	情報の種類と号数	発表日時	概要
草津白根山	臨時火山情報第 1 号	19 日 07 時 45 分	地震が多発し、火山活動が活発になっている。
	火山観測情報第 1 号	19 日 08 時 55 分	多発した地震は、震源が山頂火口から離れており、火山活動との直接の関係はなし。
三宅島	火山観測情報第 240 号 （1 日 2 回発表）	1 日 09 時 30 分	活動経過ほか（噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想）。
	火山観測情報第 301 号	31 日 16 時 30 分	
阿蘇山	火山観測情報第 27 号	7 日 15 時 00 分	火山活動は引き続きやや活発（孤立型微動やや減少、連続微動発生、小規模な土砂噴出多数発生、湯だまりの高温状態継続）。レベルは 2。
	火山観測情報第 28 号	14 日 11 時 00 分	火山活動は引き続きやや活発（連続微動発生、小規模な土砂噴出多数発生、湯だまりの高温状態継続）。レベルは 2。
	火山観測情報第 29 号	21 日 11 時 00 分	火山活動は引き続きやや活発（孤立型微動やや多い、微動連続状態、小規模な土砂噴出多数発生、湯だまりの高温状態継続）。レベルは 2。
	火山観測情報第 30 号	28 日 11 時 00 分	火山活動は引き続きやや活発（孤立型微動やや多い、微動連続状態、小規模な土砂噴出多数発生、湯だまりの高温状態継続）。レベルは 2。
霧島山	火山観測情報第 22 号	7 日 15 時 15 分	御鉢の噴気活動は消長を繰り返している。
諏訪之瀬島	火山観測情報第 1 号	1 日 09 時 30 分	火山活動が活発化。爆発的噴火が頻発。
	火山観測情報第 2 号	4 日 10 時 40 分	やや活発な火山活動が継続。30 日～2 日に爆発的噴火が多発。地震や微動のやや多い状態が継続。
	火山観測情報第 3 号	6 日 11 時 00 分	活発な火山活動が収まる。

## 付表

## 1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号参照）を記した。なお、\*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点。（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 02 32	長野県北部 新潟県 1 安塚町安塚* $\approx$ 0.5	37°01.3' N	138°28.0' E	12km	M: 2.1
2	2 02 02	愛知県西部 愛知県 2 名古屋西区八筋町* $\approx$ 2.0 名古屋港区金城ふ頭* $\approx$ 1.6 1 豊田市長興寺* $\approx$ 1.4 立田村石田* $\approx$ 1.3 清洲町清洲* $\approx$ 1.2 常滑市新開町=1.0 知多市八幡* $\approx$ 1.0 西尾市寄住町* $\approx$ 0.9 下山村東大沼* $\approx$ 0.9 南知多町豊浜=0.8 小原村大洞=0.8 甚目寺町甚目寺二伴田* $\approx$ 0.7 作手村高里* $\approx$ 0.7 岡崎市伝馬通=0.7 豊田市小坂本町=0.7 愛知東郷町春木* $\approx$ 0.7 小原村大草* $\approx$ 0.6 尾西市西五城* $\approx$ 0.6 半田市東洋町* $\approx$ 0.5 平和町横池* $\approx$ 0.5 長久手町岩作* $\approx$ 0.5 岐阜県 1 山岡町上手向* $\approx$ 1.0 輪之内町四郷* $\approx$ 0.7 美濃加茂市太田町=0.6 土岐市土岐津町* $\approx$ 0.6 三重県 1 三重朝日町小向* $\approx$ 1.3 川越町豊田一色* $\approx$ 1.3 四日市市諏訪町* $\approx$ 1.2 いなべ市員弁町笠田新田* $\approx$ 0.9 上野市丸之内* $\approx$ 0.9 菟野町潤田* $\approx$ 0.9 安濃町川西* $\approx$ 0.7 鈴鹿市西条=0.7 三重長島町松ヶ島* $\approx$ 0.7 東員町山田* $\approx$ 0.5 桑名市中央町* $\approx$ 0.5 滋賀県 1 滋賀蒲生町市子川原* $\approx$ 1.2 愛知川町愛知川* $\approx$ 0.8 近江八幡市桜宮町=0.7 滋賀竜王町小口* $\approx$ 0.7 能登川町躰光寺* $\approx$ 0.7 京都府 奈良県 1 京北町周山* $\approx$ 0.6 南山城村北大河原* $\approx$ 0.5 1 都祁村針* $\approx$ 0.9	34°59.1' N	136°55.2' E	37km	M: 3.6
3	2 02 51	埼玉県北部 埼玉県 2 江南町中央* $\approx$ 1.9 1 嵐山町杉山* $\approx$ 1.3 深谷市仲町* $\approx$ 0.8 花園町小前田* $\approx$ 0.6	36°05.1' N	139°19.2' E	8km	M: 2.7
4	2 04 14	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野* $\approx$ 1.4	38°23.7' N	141°11.4' E	11km	M: 2.0
5	2 08 20	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町* $\approx$ 0.5	43°44.3' N	144°43.8' E	0km	M: 2.7
6	2 14 02	福島県沖 福島県 2 楢葉町北田* $\approx$ 2.1 都路村古道* $\approx$ 2.0 川内村上川内* $\approx$ 2.0 1 富岡町本岡* $\approx$ 1.1 船引町船引=0.8 大熊町下野上* $\approx$ 0.8 福島玉川村小高* $\approx$ 0.6	37°05.6' N	141°10.6' E	55km	M: 3.8
7	2 21 55	根室半島南東沖 北海道 1 根室市弥栄=0.8 別海町常盤=0.7 中標津町養老牛=0.7	43°08.1' N	146°22.2' E	52km	M: 4.2
8	3 14 08	茨城県沖 茨城県 1 水戸市金町=0.7	36°24.0' N	140°55.0' E	45km	M: 3.3
9	3 20 29	八丈島近海 東京都 2 八丈町三根=1.6	33°38.8' N	140°00.6' E	99km	M: 4.2
10	4 11 19	和歌山県北部 和歌山県 1 野上町下佐々* $\approx$ 1.3	34°05.2' N	135°20.7' E	7km	M: 2.6
11	4 19 02	十勝沖 北海道 1 浦河町潮見=1.1 岩手県 1 大野村大野* $\approx$ 0.7	41°43.8' N	143°37.1' E	52km	M: 4.4
12	5 11 26	宮城県北部 宮城県 1 矢本町矢本* $\approx$ 1.0 鳴瀬町小野* $\approx$ 0.9 石巻市泉町=0.5	38°27.4' N	141°13.8' E	11km	M: 2.6
13	5 13 53	網走支庁網走地方 北海道 2 清里町羽衣町* $\approx$ 1.8 1 斜里町本町=0.6	43°44.3' N	144°42.9' E	0km	M: 3.4
14	5 14 19	千葉県北西部 神奈川県 2 横浜神奈川区白幡上町* $\approx$ 1.8 1 横浜港北区日吉本町* $\approx$ 1.1 川崎幸区戸手本町* $\approx$ 1.1 横浜緑区十日市場* $\approx$ 1.0 横浜青葉区市が尾町* $\approx$ 1.0 川崎中原区小杉町* $\approx$ 0.9 横浜港南区丸山台東部* $\approx$ 0.8 相模原市上溝* $\approx$ 0.8 横浜旭区今宿東町* $\approx$ 0.7 川崎川崎区千鳥町* $\approx$ 0.7 川崎麻生区片平* $\approx$ 0.7 川崎宮前区宮前平* $\approx$ 0.6	35°38.0' N	140°04.7' E	68km	M: 3.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		津久井町中野*0.6 相模原市相原*0.5 茨城県 1 岩井市岩井=0.6 千葉県 1 大多喜町大多喜*1.1 木更津市役所*0.9 千葉中央区中央港=0.8 東京都 1 東京千代田区大手町=1.3 東京杉並区桃井*1.0 東京品川区北品川*0.8 東京大田区多摩川*0.7 東京足立区神明南*0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京品川区平塚*0.7 東京大田区多摩川*0.7 東京葛飾区金町*0.7 東京江東区枝川*0.7 東京江戸川区鹿骨*0.7 東京世田谷区成城*0.7 東京文京区本郷*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 東京中央区勝どき*0.6 東京新宿区百人町*0.6 東京足立区伊興*0.6 東京目黒区中央町*0.6 東京北区赤羽南*0.5				
15	5 20 41	長野県南部 長野県 1 王滝村役場*1.3	35°48.0' N	137°27.5' E	7km	M: 2.4
16	5 22 09	留萌支庁中北部 北海道 1 幌延町宮園町*0.5	45°02.8' N	141°59.4' E	19km	M: 2.0
17	5 22 20	茨城県沖 福島県 2 都路村古道*1.5 1 表郷村金山*1.3 檜葉町北田*1.0 川内村下川内=0.9 浅川町浅川*0.9 川俣町五百田*0.8 滝根町神保*0.8 平田村永田*0.8 矢祭町東館*0.7 船引町船引=0.7 福島玉川村小高*0.6 福島東和町針道*0.6 天栄村下松本*0.6 白河市郭内=0.5 茨城県 1 常陸太田市町屋町=1.3 常北町石塚*1.3 瓜連町瓜連*1.3 茨城緒川村上小瀬*1.3 水戸市金町=1.2 日立市助川町*1.1 金砂郷町高柿*1.1 桂村阿波山*1.0 高萩市本町*0.9 水戸市中央*0.9 土浦市大岩田=0.9 土浦市下高津*0.9 八郷町柿岡=0.9 笠間市石井*0.8 十王町友部*0.8 御前山村野口*0.8 茨城大和村羽田*0.8 山方町山方*0.7 大子町池田*0.7 茨城小川町小川*0.7 友部町中央*0.7 東海村白方*0.7 那珂町福田*0.7 美野里町倉倉*0.7 真壁町飯塚*0.6 常陸太田市金井町*0.6 茨城協和町門井*0.6 北茨城市磯原町*0.5 茨城旭村造谷*0.5 内原町内原*0.5 栃木県 1 茂木町茂木*0.7 日光市中鉢石町*0.5 栃木二宮町石島*0.5	36°41.2' N	141°01.6' E	87km	M: 3.8
18	6 07 58	静岡県西部 愛知県 1 小原村大草*0.6	34°44.9' N	137°43.0' E	30km	M: 2.8
19	6 09 59	和歌山県南部 奈良県 2 下北山村寺垣内*1.5 和歌山県 1 和歌山川辺町土生*0.9 御坊市園=0.5	33°48.9' N	135°23.8' E	48km	M: 3.3
20	6 18 54	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*0.5	43°44.2' N	144°42.8' E	0km	M: 2.5
21	6 22 40	釧路沖 北海道 2 釧路町別保*1.8 別海町常盤=1.8 清里町羽衣町*1.7 厚岸町尾幌=1.7 釧路市幸町=1.7 更別村更別*1.5 忠類村忠類*1.5 新冠町北星町*1.5 1 弟子屈町美里=1.4 足寄町上螺湾=1.2 十勝清水町南4条=1.2 鹿追町東町*1.2 広尾町並木通=1.1 静内町ときわ=1.1 根室市弥栄=1.1 幕別町本町*1.0 本別町北2丁目=0.9 中標津町養老牛=0.9 浦河町潮見=0.9 豊頃町茂岩本町*0.8 帯広市東4条=0.8 音別町尺別=0.7 芽室町東2条*0.7 音更町元町*0.7 斜里町本町=0.6 中富良野町市街地*0.5 訓子府町東町*0.5	42°28.9' N	145°07.6' E	44km	M: 5.4
22	6 22 43	釧路沖 北海道 3 別海町常盤=3.1 厚岸町尾幌=2.9 釧路町別保*2.9 清里町羽衣町*2.8 新冠町北星町*2.5 2 弟子屈町美里=2.4 忠類村忠類*2.1 更別村更別*2.1 中標津町養老牛=2.1 釧路市幸町=2.0 浦河町潮見=2.0 静内町ときわ=1.9 根室市弥栄=1.9 十勝清水町南4条=1.8 広尾町並木通=1.8 斜里町本町=1.8 東藻琴村役場*1.5 幕別町本町*1.5 厚真町京町*1.5 1 南幌町栄町*1.4 鹿追町東町*1.4 帯広市東4条=1.4 足寄町上螺湾=1.3 美幌町東3条=1.3 音更町元町*1.3 豊頃町茂岩本町*1.3 忠類村明和=1.3 音別町尺別=1.3 芽室町東2条*1.2 空知長沼町中央*1.2 訓子府町東町*1.2 女満別町西3条*1.2 羅臼町春日=1.2 本別町北2丁目=1.1 生田原町生田原*1.0 白老町大町=1.0 中富良野町市街地*1.0 栗沢町東本町*0.9 石狩市花川=0.9 苫小牧市しらかば=0.9 札幌白石区本郷通*0.8 端野町二区*0.8 栗山町松風*0.8 上土幌町上土幌*0.7 三笠市幸町*0.7 網走市台町=0.6 丸瀬布町金湧山=0.6 青森県 1 上北町中央南*1.0 下田町中下田*0.9 天間林村森ノ上*0.8 五戸町古館=0.8 名川町平*0.8 大間町大間*0.8 野辺地町野辺地*0.7 百石町上明堂*0.7 六戸町犬落瀬*0.7 倉石村中市*0.6 東通村砂子又*0.6 蟹田町蟹田*0.5 岩手県 1 大野村大野*0.6 宮城県 1 迫町佐沼*0.5 桃生町中津山*0.5	42°28.3' N	145°07.2' E	43km	M: 5.7
23	7 07 54	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*1.0 斜里町本町=0.5	43°44.3' N	144°43.9' E	0km	M: 3.2
24	7 08 16	釧路沖 北海道 1 厚岸町尾幌=0.8 別海町常盤=0.7	42°27.5' N	145°06.6' E	41km	M: 4.5
25	7 14 02	千葉県東方沖 千葉県 2 長南町長南*1.7 夷隅町国府台*1.5	35°21.2' N	140°39.7' E	47km	M: 4.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
26	7 19 52	長野県中部 長野県 1 茂原市道表 *≒1.4 大綱白里町大綱 *≒1.3 千葉一宮町一宮 *≒1.3 千葉大原町大原 *≒1.3 長生村本郷 *≒1.2 睦沢町下之郷 *≒1.2 千葉岬町長者 *≒1.2 大多喜町大多喜 *≒1.1 九十九里町片貝 *≒1.1 白子町関 *≒1.1 勝浦市墨名=0.8 東金市東新宿=0.8 蓮沼村八 *≒0.7 千葉中央区中央港=0.7 2 四賀村会田 *≒1.6 明科町中川手 *≒1.5 1 長野本城村西条 *≒1.2 穂高町穂高=1.2 青木村田沢青木 *≒1.0	36° 20.4' N	137° 58.2' E	6km	M: 2.6
27	7 23 47	宮城県北部 宮城県 1 宮城河南町前谷地 *≒0.9 涌谷町新町=0.8 宮城南郷町木間塚 *≒0.8 鹿島台町平渡 *≒0.8 宮城松山町千石 *≒0.7 矢本町矢本 *≒0.7 小牛田町北浦 *≒0.7 桃生町中津山 *≒0.6 鳴瀬町小野 *≒0.6	38° 28.0' N	141° 08.8' E	14km	M: 3.0
28	8 02 44	青森県東方沖 青森県 1 野辺地町野辺地 *≒0.6	41° 26.6' N	141° 18.8' E	91km	M: 3.3
29	8 07 12	熊本県熊本地方 熊本県 1 旭志村小原 *≒0.6	32° 58.4' N	130° 50.3' E	13km	M: 2.5
30	8 09 10	茨城県沖 福島県 2 表郷村金山 *≒2.3 平田村永田 *≒2.3 福島玉川村小高 *≒2.1 都路村古道 *≒1.9 浅川町浅川 *≒1.8 石川町下泉 *≒1.8 棚倉町棚倉=1.7 矢祭町東館 *≒1.7 福島白沢村糠沢 *≒1.7 小野町小野新町 *≒1.7 滝根町神保 *≒1.7 古殿町松川 *≒1.6 大越町上大越 *≒1.6 福島東和町針道 *≒1.6 須賀川市八幡町 *≒1.5 郡山市朝日=1.5 1 二本松市金色 *≒1.4 福島本宮町万世 *≒1.4 船引町船引=1.4 浪江町幾世橋=1.4 川内村上川内 *≒1.3 鏡石町鏡田 *≒1.3 川俣町五百田 *≒1.3 白河市郭内=1.2 岩瀬村柱田 *≒1.2 大信村増見 *≒1.2 三春町大町 *≒1.2 飯館村伊丹沢 *≒1.1 楡葉町北田 *≒1.1 川内村下川内=1.1 矢吹町一本木 *≒1.1 天栄村下松本 *≒1.1 鮫川村赤坂中野 *≒1.0 大玉村曲藤=1.0 福島西郷村熊倉 *≒1.0 塙町塙 *≒1.0 葛尾村落合 *≒0.9 小高町本町 *≒0.9 福島市松木町=0.8 月館町月館 *≒0.6 富岡町本岡 *≒0.6 福島長沼町長沼 *≒0.6 梁川町青葉町 *≒0.5 大熊町下野上 *≒0.5 茨城県 2 常陸太田市町屋町=2.1 十王町友部 *≒2.0 御前山村野口 *≒1.8 里美村大中 *≒1.8 水戸市金町=1.7 常北町石塚 *≒1.7 桂村阿波山 *≒1.6 大子町池田 *≒1.6 茨城緒川村上小瀬 *≒1.5 1 日立市助川町 *≒1.4 山方町山方 *≒1.4 友部町中央 *≒1.3 水戸市中央 *≒1.3 内原町内原 *≒1.3 茨城大和村羽田 *≒1.2 瓜連町瓜連 *≒1.2 金砂郷町高柿 *≒1.2 高萩市本町 *≒1.1 岩間町下郷 *≒1.1 八郷町役場 *≒1.0 茨城協和町門井 *≒1.0 北茨城市磯原町 *≒1.0 美和村高部 *≒1.0 八郷町柿岡=0.9 茨城八千代町菅谷 *≒0.9 関城町舟生=0.9 東海村白方 *≒0.8 常陸太田市金井町 *≒0.8 土浦市大岩田=0.8 土浦市下高津 *≒0.8 美野里町堅倉 *≒0.7 つくば市谷田部 *≒0.7 笠間市石井 *≒0.7 那珂町福田 *≒0.7 茨城小川町小川 *≒0.7 茨城大宮町常陸大宮=0.6 明野町海老ヶ島 *≒0.6 水府村町田 *≒0.5 玉里村上玉里 *≒0.5 真壁町飯塚 *≒0.5 栃木県 2 栃木河内町白沢 *≒1.5 高根沢町石末 *≒1.5 1 日光市中鉢石町 *≒1.4 那須町寺子 *≒1.4 烏山町中央=1.4 馬頭町馬頭 *≒1.4 大田原市本町 *≒1.3 宇都宮市明保野町=1.3 今市市瀬川=1.2 今市市本町 *≒1.2 栗山村日蔭 *≒1.2 栃木二宮町石島 *≒1.2 上河内町中里 *≒1.1 市貝町市塙 *≒1.1 湯津上村佐良土 *≒1.0 黒羽町黒羽田町=1.0 茂木町茂木 *≒1.0 鹿沼市今宮町 *≒0.9 益子町益子=0.9 日光市中宮祠=0.9 喜連川町喜連川 *≒0.9 西那須野町あたご町 *≒0.9 烏山町役場 *≒0.7 足利市名草上町=0.7 南那須町大金 *≒0.7 黒磯市共壘社 *≒0.6 粟野町口粟野 *≒0.6 栃木藤原町藤原 *≒0.5 真岡市荒町 *≒0.5 塩原町下塩原 *≒0.5 足尾町松原 *≒0.5 栃木市旭町=0.5 群馬県 1 利根村追貝 *≒1.1 尾島町粕川 *≒0.9 群馬千代田町赤岩 *≒0.9 邑楽町中野 *≒0.9 太田市浜町 *≒0.6 黒保根村水沼 *≒0.6 埼玉県 1 嵐山町杉山 *≒0.8	36° 41.8' N	140° 51.9' E	62km	M: 4.1
31	8 16 06	日高支庁東部 北海道 2 浦河町潮見=1.7 1 忠類村忠類 *≒0.9 静内町ときわ=0.6 豊頃町茂岩本町 *≒0.5	42° 19.1' N	142° 59.9' E	52km	M: 3.8
32	8 18 42	三陸沖 岩手県 宮城県 1 千厩町千厩 *≒0.6 1 迫町佐沼 *≒0.9 桃生町中津山 *≒0.7 気仙沼市赤岩=0.6	38° 32.0' N	143° 29.9' E	11km	M: 5.0
33	9 01 30	仙台湾 宮城県 2 亘理町下小路 *≒1.5 1 気仙沼市赤岩=1.2 名取市増田 *≒1.1 丸森町鳥屋 *≒0.7 志津川町塩入=0.7 金成町沢辺 *≒0.5 福島県 2 相馬市中村 *≒1.8 1 新地町谷地小屋 *≒1.2 保原町宮下 *≒1.1 福島鹿島町西町 *≒1.0 川俣町五百田 *≒0.9 都路村古道 *≒0.8 楡葉町北田 *≒0.5 福島市松木町=0.5 岩手県 1 千厩町千厩 *≒1.0 室根村役場 *≒0.9 陸前高田市高田町 *≒0.8 藤沢町藤沢 *≒0.8	38° 11.5' N	141° 04.1' E	80km	M: 4.1
34	9 03 35	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町 *≒0.6	43° 44.4' N	144° 44.0' E	0km	M: 2.8
35	9 04 49	滋賀県北部 福井県 2 敦賀市松栄町=2.0 1 福井美浜町新庄=1.2 福井美浜町郷市 *≒1.1 高浜町宮崎=0.7	35° 30.9' N	136° 16.9' E	11km	M: 3.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		滋賀県 2 西浅井町大浦 *=2.3 木之本町木之本 *=1.9 余呉町中之郷 *=1.8 湖北町速水 *=1.6 マキノ町沢 *=1.5 1 滋賀高島町勝野 *=1.2 高月町渡岸寺 *=1.1 虎姫町五村 *=1.0 びわ町落合 *=1.0 朽木村市場 *=0.8 今津町弘川 *=0.7 安曇川町田中 *=0.6 浅井町内保 *=0.6 岐阜県 1 藤橋村西横山 *=0.5				
36	9 14 54	留萌支庁中北部 45° 02.5' N 141° 59.6' E 19km M: 2.6 北海道 2 幌延町宮園町 *=1.5				
37	9 19 18	留萌支庁中北部 45° 02.6' N 141° 59.5' E 19km M: 2.2 北海道 1 幌延町宮園町 *=0.6				
38	10 02 18	宮城県沖 38° 47.1' N 142° 23.9' E 37km M: 3.9 岩手県 1 千厩町千厩 *=1.1 室根村役場 *=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.8				
39	10 14 34	熊本県熊本地方 32° 51.1' N 130° 46.6' E 13km M: 2.8 熊本県 1 旭志村小原 *=1.3 益城町宮園 *=0.7 合志町竹迫 *=0.6 植木町岩野 *=0.5 熊本市京町=0.5				
40	10 15 38	福島県沖 37° 20.2' N 141° 26.4' E 52km M: 4.4 福島県 2 福島玉川村小高 *=2.3 楢葉町北田 *=1.9 表郷村金山 *=1.7 川内村上川内 *=1.7 福島白沢村糠沢 *=1.6 小野町小野新町 *=1.5 大越町上大越 *=1.5 新地町谷地小屋 *=1.5 1 白河市郭内=1.4 いわき市小名浜=1.4 川俣町五百田 *=1.3 福島本宮町万世 *=1.3 矢吹町一本木 *=1.3 船引町船引=1.3 浅川町浅川 *=1.2 都路村古道 *=1.2 岩瀬村柱田 *=1.2 いわき市平 *=1.2 天栄村下松本 *=1.1 福島西郷村熊倉 *=1.1 二本松市金色 *=1.1 平田村永田 *=1.1 福島東和町針道 *=1.0 滝根町神保 *=1.0 富岡町本岡 *=1.0 福島鹿島町西町 *=1.0 飯館村伊丹沢 *=1.0 原町市三島町=0.9 須賀川市八幡町 *=0.9 浪江町幾世橋=0.9 川内村下川内=0.8 大熊町下野上 *=0.8 石川町下泉 *=0.8 郡山市朝日=0.7 大玉村曲藤=0.6 梁川町青葉町 *=0.5 宮城県 1 山元町浅生原 *=1.4 亶理町下小路 *=1.3 蔵王町円田 *=1.2 宮城川崎町前川 *=1.1 名取市増田 *=1.0 桃生町中津山 *=0.9 大河原町新南 *=0.9 村田町村田 *=0.9 宮城松山町千石 *=0.8 丸森町鳥屋 *=0.8 宮城加美町中新田 *=0.7 茨城県 1 水戸市金町=0.5 栃木県 1 烏山町中央=0.5				
41	10 21 20	三宅島近海 34° 06.5' N 139° 29.9' E 0km M: 2.2 東京都 1 三宅村神着=0.6				
42	11 03 59	宮城県沖 38° 51.1' N 141° 47.2' E 56km M: 3.6 岩手県 1 陸前高田市高田町 *=1.4 千厩町千厩 *=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 室根村役場 *=1.2 大船渡市猪川町=1.1 住田町世田米 *=1.1 一関市舞川=1.0 釜石市只越町=0.8 藤沢町藤沢 *=0.8 宮守村下宮守 *=0.5 宮城県 1 唐桑町馬場 *=0.7				
43	12 12 32	岩手県沖 40° 08.0' N 141° 57.4' E 62km M: 3.6 岩手県 2 大野村大野 *=2.0 1 軽米町軽米 *=1.0 二戸市福岡=1.0 岩手町五日市 *=1.0 葛巻町葛巻=0.9 九戸村伊保内 *=0.8 盛岡市山王町=0.6 浄法寺町浄法寺 *=0.5 青森県 1 名川町平 *=1.4 福地村苔米地 *=1.0 十和田湖町奥瀬 *=0.5 青森南部町沖田面 *=0.5 五戸町古館=0.5				
44	12 16 02	長野県南部 35° 56.0' N 137° 32.0' E 8km M: 2.8 長野県 1 開田村西野 *=1.4 日義村役場 *=0.9				
45	13 12 44	福岡県筑後地方 33° 04.5' N 130° 32.7' E 14km M: 3.5 福岡県 2 瀬高町小川 *=2.0 高田町濃施 *=1.7 柳川市本町 *=1.7 福岡山川町立山 *=1.6 福岡大和町鷹ノ尾 *=1.6 三橋町正行 *=1.6 筑後市山ノ井 *=1.5 1 大木町八町牟田 *=1.4 八女市本町 *=1.3 福岡広川町新代 *=1.2 大川市酒見 *=1.0 三潁町玉満 *=1.0 福岡夜須町下高場=1.0 大刀洗町富多 *=0.8 立花町原島 *=0.8 城島町榑津 *=0.8 北野町中 *=0.8 小郡市小郡 *=0.7 黒木町今 *=0.7 久留米市津福本町=0.7 甘木市菩提寺 *=0.5 上陽町北川内 *=0.5 黒木町北木屋=0.5 熊本県 2 鹿北町四丁 *=1.9 菊水町江田 *=1.6 1 玉名市築地=1.4 熊本三加和町板橋 *=1.1 菊鹿町下内田 *=1.1 横島町横島 *=1.0 南関町関町 *=1.0 鹿央町合里 *=1.0 天水町小天 *=0.9 植木町岩野 *=0.9 玉東町木葉 *=0.8 岱明町野口 *=0.8 鹿本町来民 *=0.8 熊本市京町=0.7 旭志村小原 *=0.5 佐賀県 1 川副町鹿江 *=1.2 諸富町諸富津 *=1.0				
46	13 13 31	宮城県北部 38° 24.3' N 141° 10.2' E 12km M: 3.1 宮城県 2 鳴瀬町小野 *=2.3 1 矢本町矢本 *=1.3 大郷町粕川 *=1.0 宮城南郷町木間塚 *=0.7 石巻市泉町=0.7				
47	13 15 18	網走支庁網走地方 43° 44.4' N 144° 43.7' E 0km M: 3.0 北海道 1 清里町羽衣町 *=1.1				
48	13 22 56	国後島付近 43° 53.2' N 145° 31.0' E 130km M: 4.2 北海道 2 別海町常盤=1.7				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
49	14 14 21	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山川辺町土生 * =1.3 和歌山美浜町和田 * =0.8	33° 55.1' N	135° 09.5' E	9km	M: 3.0 和歌山日高町高家 * =0.9 御坊市藁=1.2
50	14 17 36	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町 * =0.6	43° 44.4' N	144° 43.6' E	0km	M: 2.7
51 (注)	15 02 45 15 02 44	網走支庁網走地方 北海道 2 清里町羽衣町 * =1.7	43° 43.8' N 43° 43.8' N	144° 42.6' E 144° 42.5' E	0km 0km	M: 3.2 M: 2.7
52	15 19 01	宮城県沖 岩手県 2 室根村役場 * =2.0 1 陸前高田市高田町 * =1.4 岩手大東町大原=1.3 大船渡市猪川町=1.2 藤沢町藤沢 * =1.1 住田町世田米 * =0.9 釜石市只越町=0.7 平泉町平泉 * =0.7 一関市舞川=0.5 宮守村下宮守 * =0.5 宮城県 2 気仙沼市赤岩=2.0 1 志津川町塩入=1.2 唐桑町馬場 * =1.2 石巻市泉町=0.6 登米町寺池 * =0.6 本吉町津谷 * =0.5	38° 52.0' N	141° 39.3' E	73km	M: 3.7
53	15 21 36	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市男野芝=1.3 海南市日方 * =1.3 下津町下津 * =0.9 野上町下佐々 * =0.5	34° 11.0' N	135° 12.9' E	5km	M: 2.8
54	16 00 37	福島県沖 宮城県 2 桃生町中津山 * =1.7 1 亘理町下小路 * =1.4 宮城川崎町前川 * =1.3 山元町浅生原 * =1.1 名取市増田 * =1.0 迫町佐沼 * =0.9 矢本町矢本 * =0.9 色麻町四蔵 * =0.9 利府町利府 * =0.9 宮城松山町千石 * =0.8 宮城田尻町沼部 * =0.8 志津川町塩入=0.8 金成町沢辺 * =0.8 蔵王町円田 * =0.8 大河原町新南 * =0.8 古川市三日町=0.7 大衡村大衡 * =0.7 宮城南郷町木間塚 * =0.7 瀬峰町藤沢 * =0.7 志波姫町沼崎 * =0.7 米山町西野 * =0.6 丸森町鳥屋 * =0.6 鳴瀬町小野 * =0.6 村田町村田 * =0.6 七ヶ浜町東宮浜 * =0.6 柴田町船岡=0.6 仙台宮城野区五輪=0.5 小牛田町北浦 * =0.5 若柳町川南 * =0.5 福島県 2 浪江町幾世橋=1.7 都路村古道 * =1.5 檜葉町北田 * =1.5 富岡町本岡 * =1.5 滝根町神俣 * =1.5 1 川内村上川内 * =1.4 大熊町下野上 * =1.4 飯館村伊丹沢 * =1.4 福島鹿島町西町 * =1.3 月館町月館 * =1.2 大越町上大越 * =1.2 原町市三島町=1.2 川内村下川内=1.2 福島玉川村小高 * =1.1 小野町小野新町 * =1.1 船引町船引=1.1 小高町本町 * =1.1 福島白沢村糠沢 * =1.1 福島双葉町新山 * =1.0 葛尾村落合 * =1.0 新地町谷地小屋 * =1.0 平田村永田 * =1.0 福島本宮町万世 * =1.0 福島国見町藤田 * =1.0 福島東和町針道 * =0.9 梁川町青葉町 * =0.9 浅川町浅川 * =0.9 川俣町五百田 * =0.9 相馬市中村 * =0.9 保原町宮下 * =0.8 天栄村下松本 * =0.8 白河市郭内=0.6 二本松市金色 * =0.6 岩瀬村柱田 * =0.6 郡山市朝日=0.5 福島市松木町=0.5 岩手県 1 陸前高田市高田町 * =0.7 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	37° 18.0' N	141° 45.6' E	44km	M: 4.6
55	16 16 26	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=1.7 1 新島村川原=0.6	34° 21.3' N	139° 08.6' E	0km	M: 2.9
56	16 19 53	茨城県北部 茨城県 2 美野里町堅倉 * =1.6 水戸市金町=1.5 内原町内原 * =1.5 1 日立市助川町 * =1.4 ひたちなか市東石川 * =1.3 茨城小川町小川 * =1.3 玉里村上玉里 * =1.2 水戸市中央 * =1.2 総和町下大野 * =1.1 笠間市石井 * =1.1 金砂郷町高柿 * =1.1 関城町舟生=1.0 御前山村野口 * =1.0 玉造町甲 * =1.0 八郷町柿岡=1.0 霞ヶ浦町大和田 * =0.9 茨城協和町門井 * =0.9 土浦市下高津 * =0.9 岩瀬町岩瀬 * =0.8 茨城町小堤 * =0.8 八郷町役場 * =0.8 大洋村汲上 * =0.8 美浦村受領 * =0.7 岩井市岩井=0.7 つくば市谷田部 * =0.7 土浦市大岩田=0.7 桂村阿波山 * =0.6 岩井市役所 * =0.6 大洗町磯浜町 * =0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 明野町海老ヶ島 * =0.5 福島県 1 表郷村金山 * =1.4 都路村古道 * =1.2 棚倉町棚倉=1.1 浪江町幾世橋=1.0 浅川町浅川 * =1.0 福島玉川村小高 * =0.9 檜葉町北田 * =0.8 福島東和町針道 * =0.8 船引町船引=0.7 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 上河内町中里 * =1.2 栃木国分寺町小金井 * =1.1 烏山町中央=1.0 今市市本町 * =0.8 喜連川町喜連川 * =0.8 鹿沼市今宮町 * =0.7 足利市名草上町=0.6 栃木市旭町=0.6 群馬県 1 邑楽町中野 * =0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.3	36° 41.8' N	140° 18.8' E	105km	M: 4.1
57	17 08 14	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町 * =0.7	43° 44.4' N	144° 43.9' E	0km	M: 2.7
58	17 11 42	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町 * =0.6	43° 44.3' N	144° 43.8' E	0km	M: 2.5
59	17 17 37	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町 * =0.5	43° 43.9' N	144° 42.6' E	0km	M: 2.3
60	17 17 42	網走支庁網走地方 北海道 2 清里町羽衣町 * =1.7	43° 44.0' N	144° 42.5' E	5km	M: 3.4
61	18 01 03	三重県南部	33° 48.1' N	135° 51.4' E	22km	M: 2.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
62	18 02 03	和歌山県 1 新宮市新宮=0.6 新潟県中越地方 37° 30.8' N 新潟県 2 下田村荻堀 *=1.6	37° 30.8' N	139° 09.2' E	9km	M: 3.1
63	18 09 06	山形県沖 38° 46.9' N 新潟県 1 新潟山北町府屋 *=0.7	38° 46.9' N	139° 20.5' E	15km	M: 3.3
64	18 09 54	千葉県北東部 35° 44.0' N 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 千葉県 1 干潟町南堀之内 *=1.2 野栄町今泉 *=1.2 成田市役所 *=1.1 多古町多古=0.9 芝山町小池 *=0.9 東金市東新宿=0.9 千葉山田町仁良 *=0.8 東金市東岩崎 *=0.8 佐原市役所 *=0.7 千葉大栄町松子 *=0.7	35° 44.0' N	140° 40.8' E	50km	M: 3.6
65	18 13 07	宮城県北部 38° 24.3' N 宮城県 2 鳴瀬町小野 *=1.7 1 矢本町矢本 *=1.2 石巻市泉町=0.7	38° 24.3' N	141° 10.0' E	11km	M: 2.7
66	18 21 59	釧路沖 42° 00.8' N 北海道 1 広尾町並木通=0.6	42° 00.8' N	144° 30.7' E	25km	M: 4.5
67	19 07 05	長野県北部 36° 41.2' N 長野県 2 長野高山村高井 *=1.5 1 山ノ内町平穂=1.3 中野市三好町 *=1.0 須坂市須坂 *=0.8 三水村芋川 *=0.6 豊田村豊津 *=0.5 千曲市杭瀬下 *=0.5	36° 41.2' N	138° 27.5' E	2km	M: 2.7
68	19 07 28	長野県北部 36° 41.2' N 長野県 1 長野高山村高井 *=1.2 山ノ内町平穂=1.1 中野市三好町 *=0.7	36° 41.2' N	138° 27.4' E	2km	M: 2.5
69	19 07 31	長野県北部 36° 41.0' N 長野県 3 山ノ内町平穂=2.8 2 中野市三好町 *=2.3 豊田村豊津 *=1.9 長野高山村高井 *=1.8 三水村芋川 *=1.6 1 須坂市須坂 *=1.2 千曲市杭瀬下 *=1.1 小布施町小布施 *=1.0 長野市箱清水=1.0 木島平村往郷 *=0.9 牟礼村牟礼 *=0.8 信州新町新町 *=0.7 中条村中条 *=0.5	36° 41.0' N	138° 27.5' E	2km	M: 3.2
70	19 08 11	長野県北部 36° 41.1' N 長野県 1 長野高山村高井 *=1.0 山ノ内町平穂=1.0 中野市三好町 *=0.7	36° 41.1' N	138° 27.4' E	0km	M: 2.4
71	19 14 46	宮城県北部 38° 35.2' N 宮城県 1 小牛田町北浦 *=0.9	38° 35.2' N	141° 04.1' E	12km	M: 2.3
72	19 23 43	京都府南部 34° 58.0' N 京都府 2 亀岡市安町=2.2 大山崎町円明寺 *=1.7 八幡市八幡 *=1.5 1 京都中京区西ノ京=1.4 長岡京市開田 *=1.4 久御山町田井 *=1.3 園部町小桜町 *=1.2 向日市寺戸町 *=1.1 八木町八木 *=1.0 城陽市寺田 *=0.9 丹波町蒲生 *=0.8 宇治市宇治琵琶=0.8 京都上京区数ノ内町 *=0.8 精華町南稲八妻 *=0.6 京北町周山 *=0.5 大阪府 2 能勢町宿野 *=2.1 島本町若山台 *=1.5 1 高槻市桃園町=1.4 高槻市消防本部 *=1.2 豊能町余野 *=1.0 寝屋川市役所 *=0.9 枚方市大垣内 *=0.6 箕面市粟生外院 *=0.5 交野市私部 *=0.5 三重県 1 上野市丸之内 *=0.8 大山田村平田 *=0.5 滋賀県 1 守山市吉身 *=0.8 奈良県 1 都祁村針 *=0.8 大宇陀町迫間 *=0.8 大和郡山市北郡山町 *=0.6 曾爾村今井 *=0.5 御杖村菅野 *=0.5 高取町観覚寺 *=0.5	34° 58.0' N	135° 32.0' E	13km	M: 3.6
73	20 06 04	沖縄本島近海 27° 17.6' N 鹿児島県 4 天城町平土野 *=3.5 3 和泊町国頭=3.2 2 徳之島町亀津 *=2.0 天城町当部=1.8 瀬戸内町与路島 *=1.8 1 名瀬市港町=1.4 沖縄県 3 国頭村奥=2.5 2 本部町役場 *=2.4 伊平屋村役場 *=2.2 伊平屋村我喜屋=2.0 石川市石崎 *=1.5 1 伊是名村仲田 *=1.4 与那城町中央 *=1.1 沖縄市仲宗根町 *=1.0 豊見城市上田 *=0.9 読谷村座喜味=0.6 名護市宮里=0.6 那覇市樋川=0.5	27° 17.6' N	128° 26.5' E	45km	M: 5.1
74	20 22 34	島根県東部 35° 07.7' N 島根県 1 島根邑智町粕淵 *=0.5	35° 07.7' N	132° 39.9' E	9km	M: 2.4
75	20 23 43	日本海北部 43° 02.1' N 北海道 1 浦河町潮見=1.3 忠類村忠類 *=0.9 別海町常盤=0.7 豊頃町茂岩本町 *=0.7 静内町とぎわ=0.6 釧路市幸町=0.5 岩手県 1 大野村大野 *=0.8	43° 02.1' N	136° 35.2' E	334km	M: 5.4
76	21 05 05	網走支庁網走地方 43° 44.1' N 網走支庁網走地方 1 網走市網走=0.5	43° 44.1' N	144° 42.4' E	0km	M: 3.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北海道 2 清里町羽衣町*=1.9 1 中標津町養老牛=0.6 斜里町本町=0.5				
77	21 05 06	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=0.6	43°44.1' N	144°42.5' E	0km	M: 2.8
78	21 08 13	三河湾 愛知県 2 愛知旭町小渡*=1.7 1 豊橋市向山=1.3 碧南市松本町*=1.0 作手村高里*=0.9 鳳来町乗本=0.9 豊田市小坂本町=0.9 下山村東大沼*=0.8 高浜市稗田町*=0.8 大府市中央町*=0.7 渥美町福江=0.7 田原市田原町南番場*=0.6 半田市東洋町*=0.6 小坂井町小坂井*=0.5 豊根村下黒川*=0.5 岐阜県 1 串原村役場*=1.0 上矢作町役場*=0.8 静岡県 1 湖西市吉美*=0.6	34°49.2' N	137°12.5' E	39km	M: 3.3
79	21 10 02	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.3	34°20.0' N	139°09.3' E	0km	M: 2.3
80	21 21 06	兵庫県南東部 兵庫県 1 兵庫加美町豊部*=0.5	35°07.4' N	134°55.6' E	9km	M: 2.9
81	21 23 27	網走支庁網走地方 北海道 4 清里町羽衣町*=4.2 3 斜里町本町=2.8 中標津町養老牛=2.7 2 別海町常盤=2.2 羅臼町春日=2.0 東藻琴村役場*=1.8 釧路市幸町=1.8 女満別町西3条*=1.6 1 釧路町別保*=1.3 根室市弥栄=1.3 弟子屈町美里=1.2 網走市台町=1.1 美幌町東3条=0.9 厚岸町尾幌=0.8 丸瀬布町金湧山=0.6 訓子府町東町*=0.5	43°44.1' N	144°42.3' E	0km	M: 4.8
82	22 09 42	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=0.5	43°44.3' N	144°43.8' E	0km	M: 2.3
83	22 21 20	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=1.1	43°44.2' N	144°43.8' E	0km	M: 2.8
84	22 22 15	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本市京町=1.7	32°48.7' N	130°40.4' E	0km	M: 2.2
85	22 22 22	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本市京町=1.9 1 天水町小天*=1.0	32°48.6' N	130°40.1' E	0km	M: 2.2
86	23 00 23	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本市京町=0.6	32°48.8' N	130°40.5' E	0km	M: 1.2
87	23 02 06	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本市京町=0.5	32°48.8' N	130°40.4' E	0km	M: 1.2
88	23 05 06	宮城県北部 宮城県 3 鳴瀬町小野*=2.6 2 宮城松島町松島=2.1 矢本町矢本*=2.0 石巻市泉町=1.9 大郷町粕川*=1.8 宮城松山町千石*=1.6 宮城南郷町木間塚*=1.6 名取市増田*=1.5 宮城田尻町沼部*=1.5 1 高清水町中町*=1.3 涌谷町新町=1.1 一迫町真坂*=1.1 七ヶ浜町東宮浜*=1.1 利府町利府*=1.1 桃生町中津山*=1.0 鹿島台町平渡*=1.0 小牛田町北浦*=1.0 多賀城市中央*=0.9 古川市三日町=0.8 宮城河南町前谷地*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.7 色麻町四籠*=0.6 仙台青葉区大倉=0.5	38°22.3' N	141°07.6' E	13km	M: 3.7
89	23 14 17	島根県東部 島根県 1 島根邑智町粕淵*=0.7	35°07.7' N	132°40.0' E	9km	M: 2.4
90	23 15 26	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本市京町=2.3 天水町小天*=1.6	32°48.7' N	130°39.8' E	0km	M: 2.7
91	24 02 30	宮城県北部 宮城県 1 鳴瀬町小野*=1.4	38°23.7' N	141°09.3' E	12km	M: 2.2
92	24 19 14	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=1.2	43°44.5' N	144°44.0' E	0km	M: 2.9
(注)	24 19 13	網走支庁網走地方 北海道 1 清里町羽衣町*=1.2	43°44.4' N	144°43.7' E	0km	M: 2.6
93	24 21 36	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市平山新町=2.3 上天草市松島町*=2.1 坂本村坂本*=1.8 上天草市大矢野町=1.5 1 芦北町芦北=1.4 上天草市姫戸町*=1.3 熊本小川町江頭*=1.2 熊本有明町赤崎*=1.2 熊本豊野町糸石*=1.2 人吉市城本町=1.1 千丁町新牟田*=1.0 竜北町島地*=0.9 倉岳町棚底*=0.9 五和町御領*=0.9 松橋町大野=0.9 不知火町高良*=0.6 宮原町宮原*=0.6 長崎県 1 南串山町役場*=0.9 小浜町雲仙=0.5	32°29.2' N	130°35.1' E	8km	M: 3.6



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
94	24 21 38	鹿児島県 1 鹿児島川内市中郷=0.9 大口市山野=0.9 宮之城町屋地=0.5 熊本県熊本地方 32° 29.3' N 130° 34.9' E 6km M: 2.6 熊本県 1 坂本村坂本 *=0.6				
95	25 06 39	千葉県北東部 35° 43.2' N 140° 38.2' E 50km M: 3.8 千葉県 2 多古町多古=1.5 1 干潟町南堀之内 *=1.3 海上町高生 *=1.1 東金市東新宿=0.9 千葉山田町仁良 *=0.8 東金市東岩崎 *=0.8 芝山町小池 *=0.8 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.8				
96	25 09 04	宮城県北部 38° 24.1' N 141° 11.4' E 11km M: 2.4 宮城県 1 鳴瀬町小野 *=1.3 矢本町矢本 *=0.5				
97	25 18 29	新島・神津島近海 34° 20.7' N 139° 13.3' E 9km M: 2.3 東京都 1 新島村式根島=1.1 新島村川原=0.9				
98	26 08 24	新島・神津島近海 34° 21.5' N 139° 10.8' E 8km M: 2.0 東京都 2 新島村式根島=1.7				
99	26 08 24	新島・神津島近海 34° 21.7' N 139° 10.2' E 4km M: 2.4 東京都 1 新島村式根島=0.8				
100	26 12 31	<b>島根県東部 35° 24.1' N 133° 15.3' E 10km M: 3.0</b> 島根県 3 安来市島田町 *=2.8 2 安来市安来町 *=2.1 伯太町東母里 *=1.6 1 東出雲町揖屋 *=1.1 鳥取県 2 米子市博労町=2.1 1 境港市東本町=0.9 日吉津村日吉津 *=0.6 会見町天万 *=0.5				
101	26 12 57	新島・神津島近海 34° 21.4' N 139° 10.7' E 5km M: 2.2 東京都 1 新島村式根島=1.3				
102	26 12 57	新島・神津島近海 34° 21.4' N 139° 11.0' E 8km M: 2.3 東京都 2 新島村式根島=1.8 1 新島村川原=0.5				
103	26 12 59	新島・神津島近海 34° 21.3' N 139° 11.5' E 7km M: 2.4 東京都 2 新島村式根島=1.9				
104	26 12 59	<b>新島・神津島近海 34° 21.9' N 139° 10.2' E 0km M: 2.6</b> 東京都 3 新島村式根島=2.6 1 新島村川原=1.0				
105	26 13 01	新島・神津島近海 34° 22.0' N 139° 10.0' E 0km M: 2.3 東京都 1 新島村式根島=1.0				
106	27 01 03	房総半島南東沖 34° 46.7' N 140° 16.5' E 41km M: 3.9 千葉県 1 勝浦市墨名=1.0 鴨川市八色=1.0 大多喜町大多喜 *=0.9 夷隅町国府台 *=0.8 千葉白浜町白浜 *=0.6				
107	27 09 42	島根県東部 35° 21.8' N 133° 18.7' E 9km M: 2.5 鳥取県 2 会見町天万 *=1.6 1 西伯町法勝寺 *=1.4 岸本町吉長 *=0.9 米子市博労町=0.5 日吉津村日吉津 *=0.5 島根県 2 安来市島田町 *=2.1 伯太町東母里 *=1.5				
108	27 15 18	宮城県沖 38° 17.3' N 142° 13.6' E 35km M: 4.1 岩手県 1 室根村役場 *=0.7 宮城県 1 歌津町吉野沢 *=1.3				
109	28 02 21	新島・神津島近海 34° 19.2' N 139° 10.5' E 7km M: 2.2 東京都 1 新島村式根島=1.4				
110	28 05 51	茨城県南部 36° 11.4' N 139° 47.0' E 55km M: 3.1 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5				
111	28 08 59	茨城県沖 36° 41.4' N 141° 02.8' E 45km M: 3.9 福島県 2 古殿町松川 *=1.6 石川町下泉 *=1.6 平田村永田 *=1.6 表郷村金山 *=1.5 1 棚倉町棚倉=1.4 天栄村下松本 *=1.3 浅川町浅川 *=1.3 福島玉川村小高 *=1.2 泉崎村泉崎 *=1.1 いわき市小名浜=1.0 白河市郭内=0.9 滝根町神俣 *=0.9 岩瀬村柱田 *=0.9 矢祭町東館 *=0.8 福島白沢村糠沢 *=0.8 福島東和町針道 *=0.8 檜葉町北田 *=0.7 川俣町五百田 *=0.7 船引町船引=0.6 郡山市朝日=0.6 都路村古道 *=0.6 浪江町幾世橋=0.6 茨城県 2 十王町友部 *=1.9 高萩市本町 *=1.7 水戸市金町=1.6 日立市助川町 *=1.6 岩瀬町岩瀬 *=1.5 1 茨城協和町門井 *=1.3 常北町石塚 *=1.2 御前山村野口 *=1.2 友部町中央 *=1.2 瓜連町瓜連 *=1.2				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		内原町内原 * =1.1 茨城緒川村上小瀬 * =1.1 茨城大和村羽田 * =1.1 北茨城市磯原町 * =1.1 里美村大中 * =1.0 山方町山方 * =1.0 美和村高部 * =1.0 笠間市石井 * =1.0 金砂郷町高柿 * =1.0 水戸市中央 * =0.9 岩間町下郷 * =0.8 土浦市大岩田 * =0.8 土浦市下高津 * =0.8 美野里町堅倉 * =0.7 常陸太田市町屋町 * =0.7 つくば市谷田部 * =0.7 鉾田町鉾田 * =0.7 美浦村受領 * =0.6 八郷町柿岡 * =0.6 大子町池田 * =0.6 茨城小川町小川 * =0.5 明野町海老ヶ島 * =0.5 玉里村上玉里 * =0.5 栃木県 1 上河内町中里 * =1.1 茂木町茂木 * =1.1 馬頭町馬頭 * =1.1 栃木河内町白沢 * =1.0 栃木二宮町石島 * =1.0 市貝町市埜 * =0.8 烏山町中央 * =0.8 足利市名草上町 * =0.7 足利市大正町 * =0.7 益子町益子 * =0.7 日光市中鉢石町 * =0.7 宇都宮市明保野町 * =0.6 鹿沼市今宮町 * =0.6 栃木小川町小川 * =0.5 群馬県 1 利根村道具 * =0.7				
112	28 10 47	宮城県北部 宮城県 1 色麻町四竈 * =1.0 小牛田町北浦 * =0.8 大衡村大衡 * =0.7 古川市三日町 * =0.5	38° 30.8' N	140° 55.9' E	15km	M: 2.8
113	28 14 04	新潟県下越地方 新潟県 1 新津市程島 * =1.4 村松町大手通 * =1.3 阿賀野市保田 * =1.3 新潟三川村白川 * =1.2 阿賀野市姥ヶ橋 * =1.2 五泉市太田 * =1.1 田上町原ヶ崎新田 * =1.0 阿賀野市畑江 * =0.8 亀田町船戸山 * =0.5 津川町津川 * =0.5 出雲崎町米田 * =0.5	37° 38.5' N	139° 15.0' E	3km	M: 3.5
114	28 14 35	釧路沖 北海道 1 厚岸町尾幌 * =0.5	42° 53.2' N	145° 14.5' E	47km	M: 4.0
115	29 02 29	鳥根県東部 鳥取県 鳥根県 1 会見町天万 * =0.7 1 安来市島田町 * =1.2	35° 21.9' N	133° 18.9' E	9km	M: 2.2
116	29 12 47	福島県沖 岩手県 3 陸前高田市高田町 * =2.5 2 矢巾町南矢幅 * =2.3 藤沢町藤沢 * =2.2 室根村役場 * =2.2 二戸市福岡 * =2.1 花泉町涌津 * =2.1 大槌町新町 * =2.1 千厩町千厩 * =2.1 普代村銅屋 * =2.1 江刺市大通り * =2.0 岩手東和町土沢 * =2.0 前沢町七日町 * =2.0 岩手胆沢町南都田 * =1.9 衣川村古戸 * =1.9 北上市柳原町 * =1.9 平泉町平泉 * =1.9 大船渡市大船渡町 * =1.9 盛岡市山王町 * =1.9 野田村野田 * =1.9 花巻市材木町 * =1.9 金ヶ崎町西根 * =1.8 玉山村渡民 * =1.7 石鳥谷町八幡 * =1.7 大野村大野 * =1.7 遠野市松崎町 * =1.6 滝沢村鶴飼 * =1.6 松尾村野駄 * =1.6 水沢市大鐘町 * =1.5 1 一関市舞川 * =1.4 紫波町日詰 * =1.4 大迫町大迫 * =1.4 宮守村下宮守 * =1.4 川崎村薄衣 * =1.3 岩手町五日市 * =1.3 軽米町軽米 * =1.3 浄法寺町浄法寺 * =1.2 一戸町高善寺 * =1.2 岩手川井村川井 * =1.2 久慈市川崎町 * =1.1 大船渡市猪川町 * =1.1 釜石市只越町 * =1.1 住田町世田米 * =1.1 岩手山田町八幡町 * =1.1 西根町大更 * =1.1 田老町館が森 * =1.0 岩手大東町大原 * =1.0 雫石町千刈田 * =1.0 東山町長坂 * =0.9 岩手新里村茂市 * =0.9 安代町吠田 * =0.9 湯田川川尻 * =0.8 宮古市鉦ヶ崎 * =0.8 種市町大町 * =0.8 雫石町長山 * =0.8 葛巻町葛巻 * =0.8 宮城県 3 桃生町中津山 * =3.1 大河原町新南 * =3.1 丸森町鳥屋 * =3.0 角田市角田 * =3.0 迫町佐沼 * =3.0 米山町西野 * =2.9 涌谷町新町 * =2.8 古川市三日町 * =2.7 名取市増田 * =2.7 亘理町下小路 * =2.7 山元町浅生原 * =2.7 築館町高田 * =2.7 岩沼市桜 * =2.7 宮城南郷町木間塚 * =2.6 蔵王町円田 * =2.6 中田町宝江黒沼 * =2.6 金成町沢辺 * =2.6 宮城松山町千石 * =2.5 一迫町真坂 * =2.5 矢本町矢本 * =2.5 宮城田尻町沼部 * =2.5 2 若柳町川南 * =2.4 瀬峰町藤沢 * =2.4 志波姫町沼崎 * =2.4 志津川町塩入 * =2.4 白石市亘理町 * =2.4 宮城川崎町前川 * =2.4 利府町利府 * =2.4 三本木町三本木 * =2.3 登米町寺池 * =2.3 宮城河南町前谷地 * =2.3 高清水町中町 * =2.3 歌津町吉野沢 * =2.3 色麻町四竈 * =2.2 南方町八の森 * =2.2 鳴瀬町小野 * =2.2 北上町十三浜 * =2.2 小牛田町北浦 * =2.2 気仙沼市赤岩 * =2.2 大衡村大衡 * =2.2 宮城加美町中新田 * =2.2 仙台若林区遠見塚 * =2.1 仙台太白区山田 * =2.1 柴田町船岡 * =2.1 塩竈市旭町 * =2.0 村田町村田 * =2.0 宮城加美町小野田 * =2.0 唐桑町馬場 * =2.0 栗駒町岩ヶ崎 * =2.0 仙台宮城野区五輪 * =2.0 七ヶ宿町閑 * =1.9 宮城東和町米谷 * =1.9 丸森町上滝 * =1.9 牡鹿町鮎川浜 * =1.9 鹿島台町平渡 * =1.9 鳴子町鬼首 * =1.9 仙台青葉区大倉 * =1.9 仙台青葉区落合 * =1.9 宮城大和町吉岡 * =1.9 仙台泉区将監 * =1.9 大郷町粕川 * =1.9 富谷町富谷 * =1.9 花山村本沢 * =1.8 仙台青葉区雨宮 * =1.8 宮城河北町相野谷 * =1.8 七ヶ浜町東宮浜 * =1.7 鷺沢町南郷 * =1.7 宮城雄勝町雄勝 * =1.7 石巻市泉町 * =1.7 宮城豊里町小口前 * =1.6 岩出山町船場 * =1.6 宮城加美町宮崎 * =1.6 本吉町津谷 * =1.5 福島県 1 津山町柳津 * =1.4 石越町南郷 * =1.3 宮城松島町松島 * =1.2 石巻市大瓜 * =1.1 多賀城市中央 * =1.1 3 浪江町幾世橋 * =3.4 相馬市中村 * =3.3 福島国見町藤田 * =3.2 楢葉町北田 * =3.1 桑折町東大隅 * =3.1 小高町本町 * =3.1 都路村古道 * =3.0 福島双葉町新山 * =3.0 保原町宮下 * =3.0 大越町上大越 * =2.9 伊達町前川原 * =2.9 新地町谷地小屋 * =2.9 福島市五老内町 * =2.9 表郷村金山 * =2.8 霊山町掛田 * =2.8 富岡町本岡 * =2.7 川内村上川内 * =2.7 大熊町下野上 * =2.7 福島市松木町 * =2.7 福島鹿島町西町 * =2.7 いわき市小名浜 * =2.6 浅川町浅川 * =2.6 岩瀬村柱田 * =2.5 福島西郷村熊倉 * =2.5 須賀川市八幡町 * =2.5 矢吹町一本木 * =2.5 いわき市平 * =2.5 鏡石町鏡田 * =2.5 2 郡山市朝日 * =2.4 梁川町青葉町 * =2.4 川俣町五百田 * =2.4 福島東和町針道 * =2.4 天栄村下松本 * =2.4 福島東村金子 * =2.4 福島玉川村小高 * =2.4 古殿町松川 * =2.4 会津坂下町市中三番甲 * =2.4 月館町月館 * =2.3 福島本宮町万世 * =2.3 滝根町神俣 * =2.3 原町市三島町 * =2.3 猪苗代町城南 * =2.3 白河市郭内 * =2.3 新鶴村鶴野辺 * =2.3 棚倉町棚倉 * =2.2 福島長沼町長沼 * =2.2 大玉村曲藤 * =2.1 福島白沢村糠沢 * =2.1 小野町小野新町 * =2.1 原町市本町 * =2.1 川内村下川内 * =2.1 泉崎村泉崎 * =2.0 平田村永田 * =2.0 船引町船引 * =2.0 葛尾村落合 * =2.0 飯館村伊丹沢 * =1.9 湯川村泉崎 * =1.9 二本松市金色 * =1.8 石川町下泉 * =1.8 会津本郷町北川原 * =1.8 飯野町飯野 * =1.7 会津若松市東栄町 * =1.7 三春町大町 * =1.6 矢祭町東館 * =1.6 塩川町岡の前 * =1.6 磐梯町磐梯 * =1.5	37° 39.6' N	142° 01.4' E	38km	M: 5.9

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大信村増見 * = 1.5 会津高田町宮北 * = 1.5 1 鮫川村赤坂中野 * = 1.4 会津若松市材木町 = 1.4 北会津村伊和保 * = 1.4 西会津町野沢 = 1.4 高郷村西羽賀 * = 1.4 福島柳津町柳津 * = 1.4 塙町塙 * = 1.3 岩代町小浜 * = 1.2 田島町田島 = 1.1 福島柳津町大成沢 = 0.6 3 常陸太田市金井町 * = 2.6 2 八郷町柿岡 = 2.4 金砂郷町高柿 * = 2.3 北茨城市磯原町 * = 2.2 御前山村野口 * = 2.2 十王町友部 * = 2.2 八郷町役場 * = 2.2 真壁町飯塚 * = 2.2 水戸市中央 * = 2.1 友部町中央 * = 2.1 石岡市石岡 * = 2.1 谷和原村加藤 * = 2.1 茨城町小堤 * = 2.0 瓜連町瓜連 * = 2.0 江戸崎町江戸崎 * = 2.0 玉里村上玉里 * = 2.0 関城町舟生 = 2.0 藤代町藤代 * = 2.0 日立市助川町 * = 2.0 桂村阿波山 * = 1.9 那珂町福田 * = 1.9 大子町池田 * = 1.9 土浦市下高津 * = 1.9 茨城東町結佐 * = 1.9 茨城伊奈町福田 * = 1.9 高萩市本町 * = 1.9 土浦市大岩田 = 1.8 千代川村鬼怒 * = 1.8 常北町石塚 * = 1.8 つくば市谷田部 * = 1.8 水戸市金町 = 1.8 里美村大中 * = 1.7 茨城協和町門井 * = 1.7 石下町新石下 * = 1.7 五霞町小福田 * = 1.7 笠間市石井 * = 1.7 取手市井野 * = 1.7 北浦町山田 * = 1.7 阿見町中央 * = 1.7 茨城河内町源清田 * = 1.7 東海村白方 * = 1.7 水海道市諏訪町 * = 1.6 内原町内原 * = 1.6 茨城鹿嶋市鉢形 = 1.6 大洋村汲上 * = 1.6 神栖町溝口 * = 1.6 麻生町麻生 * = 1.6 岩間町下郷 * = 1.6 茨城千代田町上土田 * = 1.6 山方町山方 * = 1.6 鉾田町鉾田 = 1.5 明野町海老ヶ島 * = 1.5 潮来市辻 * = 1.5 総和町下大野 * = 1.5 茨城三和町仁連 * = 1.5 ひたちなか市東石川 * = 1.5 下妻市本城町 * = 1.5 茨城小川町小川 * = 1.5 茨城大宮町常陸大宮 = 1.5 美野里町堅倉 * = 1.5 1 岩瀬町岩瀬 * = 1.4 下館市下中山 * = 1.4 美浦村受領 * = 1.4 新利根町柴崎 * = 1.4 桜川村須賀津 * = 1.4 霞ヶ浦町大和田 * = 1.3 茨城大和村羽田 * = 1.3 茨城八千代町菅谷 * = 1.3 茨城境町旭町 * = 1.3 茨城緒川村上小瀬 * = 1.3 結城市結城 * = 1.3 岩井市岩井 = 1.3 岩井市役所 * = 1.3 つくば市小笠 * = 1.3 茨城旭村造谷 * = 1.3 玉造町甲 * = 1.3 守谷市大柏 * = 1.2 利根町布川 = 1.2 龍ヶ崎市寺後 * = 1.2 牛久市中央 * = 1.2 美和村高部 * = 1.2 常陸太田市町屋 = 1.1 3 那須町寺子 * = 2.8 高根沢町石末 * = 2.6 2 湯津上村佐良土 * = 2.2 栃木小川町小川 * = 2.2 大田原市本町 * = 2.1 黒羽町黒羽田 = 2.1 黒磯市共墾社 * = 2.0 西那須野町あたご町 * = 2.0 南那須町大金 * = 2.0 栃木二宮町石島 * = 1.9 芳賀町祖母井 * = 1.9 喜連川町喜連川 * = 1.9 岩舟町静 * = 1.8 烏山町中央 = 1.8 宇都宮市明保野町 = 1.8 真岡市荒町 * = 1.8 栃木河内町白沢 * = 1.8 矢板市本町 * = 1.7 氏家町氏家 * = 1.7 馬頭町馬頭 * = 1.6 塩原町曇沼 = 1.6 足利市大正町 * = 1.6 上河内町中里 * = 1.6 益子町益子 = 1.5 1 今市市本町 * = 1.4 宇都宮市旭 * = 1.4 茂木町茂木 * = 1.4 石橋町石橋 * = 1.4 烏山町役場 * = 1.4 日光市中宮祠 = 1.3 南河内町田中 * = 1.3 今市市瀬川 = 1.2 栃木国分寺町小金井 * = 1.2 栃木藤岡町藤岡 * = 1.2 鹿沼市今宮町 * = 1.1 栃木市旭町 = 0.9 日光市中鉢石町 * = 0.7 2 階上町道仏 * = 2.1 青森南郷村市野沢 * = 1.6 1 五戸町古館 = 1.4 下田町中下田 * = 1.3 上北町中央南 * = 1.3 六戸町犬落瀬 * = 1.2 百石町上明堂 * = 1.2 福地村苔米地 * = 1.2 天間林村森ノ上 * = 1.2 名川町平 * = 1.1 七戸町七戸 * = 0.9 倉石村中市 * = 0.9 八戸市湊町 = 0.8 十和田市西十二番町 * = 0.8 尾上町猿賀 * = 0.7 野辺地町野辺地 * = 0.7 浪岡町浪岡 * = 0.6 三沢市桜町 * = 0.6 田子町田子 * = 0.6 東北町塔ノ沢山 * = 0.5 蟹田町蟹田 * = 0.5 2 仙北町高梨 * = 1.8 雄和町妙法 * = 1.6 由利町前郷 * = 1.6 西目町弁天前 * = 1.6 大曲市花園町 * = 1.5 1 西仙北町刈和野 * = 1.4 大雄村三村 * = 1.4 秋田山本町豊岡 * = 1.3 秋田井川町北川尻 * = 1.3 河辺町和田 * = 1.3 千畑町土崎 * = 1.1 仙南村飯詰 * = 1.1 秋田市消防庁舎 * = 1.0 雄物川町今宿 = 1.0 稲川町大館 * = 0.9 羽後町西馬音内 * = 0.9 秋田六郷町六郷東根 = 0.9 秋田六郷町六郷 * = 0.9 中仙町北長野 * = 0.9 湯沢市沖鶴 = 0.8 秋田協和町境 * = 0.8 太田町太田 * = 0.8 五城目町西磯ノ目 = 0.8 秋田平鹿町浅舞 * = 0.8 大森町大島 * = 0.8 雄和町女米木 = 0.8 上小阿仁村小沢田 * = 0.8 東成瀬村田子内 * = 0.8 横手市中央町 * = 0.8 増田町増田 * = 0.7 秋田岩城町内道川 * = 0.7 秋田大内町岩谷町 * = 0.7 阿仁町銀山 * = 0.7 十文字町十文字 * = 0.7 南外村下袋 * = 0.7 能代市上町 * = 0.7 矢島町矢島町 * = 0.7 大館市中城 * = 0.6 秋田本荘市出戸町 * = 0.6 田沢湖町生保内 * = 0.6 八郎瀧町大道 * = 0.6 鳥海町伏見 * = 0.6 二ツ井町上台 * = 0.6 東由利町老方 * = 0.5 山内村土剌 * = 0.5 2 山形中山町長崎 * = 2.4 南陽市三間通 * = 2.3 山形川西町上小松 * = 2.1 白鷹町荒砥 * = 2.0 上山市河崎 * = 2.0 米沢市金池 * = 2.0 高畠町高畠 * = 2.0 天童市老野森 * = 1.9 山形河北町谷地 = 1.9 山形河北町役場 * = 1.9 米沢市駅前 = 1.9 山形平田町飛鳥 * = 1.7 山辺町緑ヶ丘 * = 1.7 尾花沢市若葉町 * = 1.6 東根市中央 * = 1.6 大石町緑町 * = 1.5 1 山形小国町岩井沢 = 1.4 酒田市亀ヶ崎 = 1.3 遊佐町遊佐町 = 1.3 山形松山町山田 * = 1.3 舟形町舟形 * = 1.3 戸沢村古口 * = 1.3 山形小国町小国小坂町 * = 1.3 飯豊町椿 * = 1.3 白鷹町黒鴨 = 1.2 新庄市東谷地田町 = 1.2 鮭川村佐渡 * = 1.2 山形市緑町 = 1.1 山形市旅籠町 * = 1.1 寒河江市中央 * = 1.1 長井市ままの上 * = 1.0 温海町温海川 = 0.7 2 群馬境町境 * = 1.6 群馬明和町新里 * = 1.5 1 邑楽町中野 * = 1.4 富士見村田島 * = 1.3 群馬千代田町赤岩 * = 1.3 館林市城町 * = 1.2 子持村吹屋 * = 1.2 伊勢崎市今泉町 * = 1.1 粕川村西田面 * = 1.1 黒保根村水沼 * = 1.1 赤堀町西久保 * = 1.1 群馬白沢村高平 * = 1.0 桐生市織姫町 = 1.0 尾島町粕川 * = 1.0 群馬新里村武井 * = 0.9 利根村追貝 * = 0.5 2 宮代町中央 * = 2.3 大利根町北下新井 * = 2.2 春日部市谷原新田 * = 2.1 加須市下三保 * = 1.9 埼玉吹上町富士見 * = 1.8 大里町中曾根 * = 1.8 幸手市東 * = 1.8 吉見町下細谷 * = 1.7 埼玉川島町平沼 * = 1.7 行田市本丸 * = 1.6 川里町広田 * = 1.6 北川辺町麦倉 * = 1.6 菖蒲町新堀 * = 1.6 吉川市吉川 * = 1.6 久喜市下早見 = 1.5 草加市高砂 * = 1.5 白岡町千駄野 * = 1.5 松伏町松伏 * = 1.5 1 戸田市上戸田 * = 1.4 鳩ヶ谷市三ツ和 * = 1.3 毛呂山町岩井 * = 1.3 妻沼町弥藤吾 * = 1.2 さいたま浦和区高砂 = 1.2 熊谷市桜町 = 1.1 花園町小前田 * = 1.1 さいたま浦和区常盤 * = 1.1 埼玉美里町木部 * = 1.0 北本市本町 * = 1.0 秩父市上町 = 1.0 横瀬町横瀬 * = 0.9 嵐山町杉山 * = 0.9 鳩山町大豆戸 = 0.9 越谷市越ヶ谷 * = 0.9 深谷市仲町 * = 0.8 児玉町八幡山 = 0.8 名栗村上名栗 * = 0.6 越生町越生 * = 0.5 2 佐原市佐原 = 1.9 佐原市役所 * = 1.9 本埜村笠神 * = 1.9 小見川町羽根川 * = 1.8 印西市大森 * = 1.7 千葉中央区中央港 = 1.6 市川市八幡 * = 1.6 佐倉市海隣寺町 * = 1.6 八千代市大和田新田 * = 1.5 1 東庄町笹川 * = 1.4 野田市鶴奉 * = 1.4 四街道市鹿渡 * = 1.4 印旛村瀬戸 * = 1.4 成田市役所 * = 1.3 富里市七栄 * = 1.3 千葉栄町安食台 * = 1.2 多古町多古 = 1.2 長生村本郷 * = 1.2 館山市長須賀 = 1.1				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京都</p> <p>銚子市川口町=1.0 長柄町大津倉=0.9 東金市東新宿=0.8</p> <p>2 東京足立区神明南*=1.7 東京江東区森下*=1.6 東京江東区枝川*=1.6 東京荒川区東尾久*=1.6 東京墨田区東向島*=1.5 東京江東区東陽*=1.5 東京足立区伊興*=1.5 東京江戸川区中央=1.5</p> <p>1 東京千代田区大手町=1.4 東京江東区亀戸*=1.4 東京大田区本羽田*=1.4 東京荒川区荒川*=1.4 東京中央区勝どき*=1.3 東京大田区多摩川*=1.3 東京足立区千住*=1.3 東京文京区本郷*=1.2 東京台東区千束*=1.2 東京世田谷区成城*=1.2 東京杉並区桃井*=1.2 東京杉並区高井戸*=1.2 東京北区赤羽南*=1.2 東京板橋区板橋*=1.1 東京千代田区麹町*=1.1 東京中央区築地*=1.1 東京中央区日本橋兜町*=1.1 東京墨田区吾妻橋*=1.1 東京品川区北品川*=1.1 東京品川区平塚*=1.1 東京北区西ヶ原*=1.0 東京練馬区光が丘*=1.0 東京足立区中央本町*=1.0 東京台東区東上野*=1.0 八王子市石川町*=1.0 武蔵野市緑町*=1.0 三鷹市野崎*=1.0 八王子市大横町=0.9 町田市役所*=0.9 小平市小川町*=0.9 西東京市南町*=0.9 多摩市関戸*=0.9 東京品川区広町*=0.9 東京中野区江古田*=0.9 東京目黒区中央町*=0.8 東京世田谷区世田谷*=0.8 東京世田谷区中町*=0.8 東京新宿区百人町*=0.8 東京世田谷区三軒茶屋*=0.7 立川市泉町*=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 神奈川二宮町中里*=2.0 小田原市荻窪=1.9 横浜中区山下町*=1.8 横浜西区みなとみらい*=1.7 神奈川寒川町宮山*=1.7 横浜中区山吹町*=1.6 中井町比奈窪*=1.5</p> <p>1 横浜港北区日吉本町*=1.4 川崎宮前区野川*=1.4 神奈川大井町金子*=1.4 横浜西区浜松町*=1.3 横浜中区山手町=1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.2 横浜緑区白山町*=1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 綾瀬市深谷*=1.2 海老名市大谷*=1.1 松田町松田惣領*=1.0 横浜瀬谷区三ツ境*=1.0 伊勢原市伊勢原*=1.0 川崎中原区小杉陣屋=0.9 座間市緑が丘*=0.9 川崎麻生区片平*=0.7 鎌倉市由比ヶ浜*=0.7 真鶴町真鶴*=0.6 城山町久保沢*=0.6</p> <p>新潟県</p> <p>2 六日町伊勢町=2.1 味方村味方*=1.7 白根市能登*=1.6 和島村小島谷*=1.5</p> <p>1 津川町津川*=1.3 潟東村三方*=1.2 燕市秋葉町*=1.1 新発田市中央町*=1.0 阿賀野市保田*=1.0</p> <p>山梨県</p> <p>2 忍野村忍草*=2.2 玉穂町成島*=1.9 春日居町寺本*=1.8 南アルプス市寺部*=1.8 甲府市飯田=1.6 山梨昭和町押越*=1.5 南アルプス市鮎沢*=1.5</p> <p>1 塩山市下於曽=1.4 山梨双葉町下今井*=1.4 塩山市役所*=1.3 勝沼町勝沼*=1.3 高根町村山北割*=1.2 富士吉田市下吉田*=1.1 大泉村谷戸*=1.1</p> <p>長野県</p> <p>2 長野南牧村海ノ口*=1.5</p> <p>1 諏訪市湖岸通り=1.3 佐久市中込*=1.3 白田町白田城下*=1.2 御代田町御代田*=1.2 諏訪市高島*=1.1 軽井沢町追分=1.1 飯島町飯島=1.0 原村役場*=0.8 開田村西野*=0.8 軽井沢町長倉*=0.7 富士見町落合*=0.6 長野高森町下市田*=0.5</p> <p>静岡県</p> <p>2 函南町仁田*=1.6</p> <p>1 御殿場市萩原=1.4 下田市東本郷*=1.3 伊豆長岡町長岡*=1.3 静岡市有明町*=1.2 韮山町四日町*=1.1 戸田村戸田*=1.0 沼津市高島本町*=0.9 静岡清水町堂庭*=0.9 賀茂村宇久須*=0.8 小山町藤曲*=0.7 静岡市清水旭町*=0.7 相良町相良*=0.6 小笠町赤土*=0.6 富士宮市猪之頭*=0.5 静岡榛原町静波*=0.5</p>				
117	30 05 56	<p>房総半島南東沖</p> <p>宮城県</p> <p>1 丸森町鳥屋*=1.1 岩沼市桜*=0.5 大河原町新南*=0.5 宮城南郷町木間塚*=0.5</p> <p>千葉県</p> <p>1 鴨川市八色=0.7 館山市長須賀=0.7 長生村本郷*=0.6</p> <p>東京都</p> <p>1 八丈町三根=0.6</p> <p>神奈川県</p> <p>1 横浜中区山手町=0.9 中井町比奈窪*=0.7</p> <p>静岡県</p> <p>1 函南町仁田*=0.5</p>	34°06.2' N	141°51.7' E	23km	M: 6.7
118	30 08 08	<p>奄美大島近海</p> <p>鹿児島県</p> <p>1 名瀬市港町=0.9</p>	28°14.4' N	129°27.8' E	33km	M: 3.2
119	30 19 39	<p>択捉島付近</p> <p>北海道</p> <p>2 別海町常盤=2.1</p> <p>1 根室市弥栄=1.3 清里町羽衣町*=1.1 釧路市幸町=1.0 中標津町養老牛=0.7 釧路町別保*=0.7 厚岸町尾幌=0.5 斜里町本町=0.5 羅臼町春日=0.5 弟子屈町美里=0.5</p>	44°00.4' N	147°38.8' E	24km	M: 5.0
120	30 22 35	<p>宮城県沖</p> <p>岩手県</p> <p>1 千厩町千厩*=0.6</p>	38°50.3' N	141°38.0' E	71km	M: 2.9
121	31 11 19	<p>沖縄本島近海</p> <p>沖縄県</p> <p>2 久米島町謝名堂=1.5</p> <p>1 久米島町山城=1.1</p>	25°29.7' N	126°28.6' E	80km	M: 5.1
122	31 11 56	<p>千島列島</p> <p>北海道</p> <p>1 別海町常盤=0.7</p>	45°34.9' N	149°48.7' E	193km	M: 5.3
123	31 13 33	<p>岩手県沿岸南部</p> <p>岩手県</p> <p>1 千厩町千厩*=0.9 室根村役場*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 釜石市只越町=0.5 陸前高田市高田町*=0.5</p> <p>宮城県</p> <p>1 歌津町吉野沢*=0.9 唐桑町馬場*=0.5</p>	39°02.7' N	141°44.4' E	70km	M: 3.3
124	31 18 18	<p>福島県会津地方</p> <p>福島県</p> <p>2 福島南郷村山口*=2.2</p>	37°12.7' N	139°33.0' E	6km	M: 2.5

付表

2. 過去1年間に震度1以上が観測された地震の最大震度別の月別回数  
 <平成15年（2003年）5月～平成16年（2004年）5月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2003年 5月	171	58	22	5			1			257	26日：宮城県沖（震度6弱1回、震度1～4：150回） 長野県南部（24回*）
6月	112	40	7	2						161	宮城県沖（震度1～3：65回）
7月	304	147	58	17	2		2	1		531	宮城県北部（震度6強1回、震度6弱2回、震度1～5弱：414回） 宮城県沖（震度1～3：38回）
8月	127	67	16	6						216	宮城県北部（震度4：3回、震度3：10回、震度2：39回、震度1：63回） 宮城県沖（震度1～3：23回）
9月	96	41	18	7			2			164	十勝沖（震度6弱：2回、震度4：5回、震度3：13回、震度2：18回、震度1：25回） 宮城県北部（震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：14回） 宮城県沖（震度1：14回）
10月	104	47	14	7						172	十勝沖（震度4：2回、震度3：6回、震度2：12回、震度1：23回） 宮城県北部（震度4：1回、震度2：2回、震度1：13回）
11月	74	35	9	6						124	十勝沖（震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：6回） 宮城県北部（震度3：1回、震度2：4回、震度1：6回） 宮城県沖（震度2：4回、震度1：6回）
12月	108	39	11	7						165	十勝沖（震度4：1回、震度3：3回、震度2：2回、震度1：5回） 宮城県北部（震度3：2回、震度2：1回、震度1：7回） 新島・神津島近海（震度4：3回、震度3：2回、震度2：8回、震度1：25回）
2004年 1月	65	23	8	3						99	宮城県沖（震度3：2回、震度2：2回、震度1：7回）
2月	72	20	6	1						99	
3月	58	32	5	1						96	
4月	70	28	12	3						113	
5月	70	46	6	2						124	
2004年計	335	149	37	10						531	（平成16年1月～平成16年5月）
過去1年計	1260	565	170	62	2		4	1		2064	（平成15年6月～平成16年5月）

注）「記事」欄の「\*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上が10回以上観測された地震活動について記載した。

地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県

平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）

3月28日 滋賀県

7月18日 富山県、香川県、大分県

平成13(2001)年3月22日 佐賀県

5月10日 山梨県、川崎市（神奈川県）

7月19日 高知県

12月12日 福島県

平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）

7月29日 北海道、長崎県

平成15(2003)年3月10日 沖縄県

平成16(2004)年5月26日 独立行政法人防災科学技術研究所

## 付表

3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数  
<平成15年(2003年)5月~平成16年(2004年)5月>

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2003年5月	421	82	4	0	1	508	87	26日:宮城県沖(M7.1) 宮城県沖の余震活動(M3.0~3.9:158回、M4.0~4.9:29回)
6月	337	65	13	2		417	80	9日:台湾付近(M6.3) 10日:台湾付近(M6.3) 宮城県沖の余震活動(M3.0~3.9:65回、M4.0~4.9:4回)
7月	401	75	12	1	1	490	89	26日:宮城県北部(M6.4) 27日:日本海北部(M7.1) 宮城県北部の余震活動(M3.0~3.9:83回、M4.0~4.9:11回、M5.0~5.9:4回、M6.0~6.9:1回) 宮城県沖の余震活動(M3.0~3.9:46回、M4.0~4.9:3回)
8月	301	57	11			369	68	宮城県北部の余震活動(M3.0~3.9:21回、M4.0~4.9:3回) 宮城県沖の余震活動(M3.0~3.9:22回、M4.0~4.9:2回)
9月	554	133	33	5	2	727	173	26日:平成15年(2003年)十勝沖地震(M8.0) 十勝沖地震の余震活動(M3.0~3.9:64回、M4.0~4.9:68回、M5.0~5.9:23回、M6.0~6.9:3回、M7.0~7.9:1回、M8以上:1回) 宮城県北部の余震活動(M3.0~3.9:6回) 宮城県沖の余震活動(M3.0~3.9:15回) 28日:奄美大島近海(M6.0)
10月	515	147	17	4		683	168	十勝沖地震の余震活動(M3.0~3.9:105回、M4.0~4.9:72回、M5.0~5.9:12回、M6.0~6.9:2回) 8日:十勝沖(M6.4)、11日:十勝沖(M6.1) 29日:北海道東方沖(M6.0) 31日:福島県沖(M6.8)
11月	405	106	14	3		528	123	十勝沖地震の余震活動(M4.0~4.9:17回、M5.0~5.9:3回) 福島県沖の余震活動(M4.0~4.9:23回、M5.0~5.9:6回、M6.0~6.9:1回) 12日:父島近海(M6.4) 12日:東海道沖(M6.5)
12月	383	93	17	3		496	113	10日:台湾付近(M6.6) 24日:東シナ海(M6.0) 29日:釧路沖(M6.0)
2004年1月	298	80	13			391	93	
2月	252	57	8			317	65	
3月	279	65	7			351	72	
4月	301	74	8			383	82	
5月	324	69	16	2		411	87	19日:台湾付近(M6.1) 30日:房総半島南東沖(M6.7)
2004年計	1454	345	52	2		1853	399	(平成16年1月~平成16年5月)
過去1年計	4350	1021	169	20	3	5563	1213	(平成15年6月~平成16年5月)

注)日本及びその周辺:北緯20~49度、東経120~153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

500km

2004年5月に日本及びその周辺で発生  
したM3.0以上の地震の震央分布図  
地震の総数：411

